

WTJ455・MDVR 取扱説明書



4CH 1080P MDVR

モバイル DVR をご利用いただきありがとうございます。このユーザーズマニュアルをよくお読になり、次のことを行ってください。

デバイスを正しく安全に使用してください。

本書の内容は予告なく変更される場合があります。

V1.4



Wintech-J

項目

1.仕様.....	1
2.注意事項.....	3
3.主な特徴.....	4
4.配線図.....	6
5.接続 - フロントパネル.....	7
5.1 メカニカルロック	7
5.2 LED	7
5.3 リモコン	8
5.4 SDカードスロット	9
5.5 USBスロット	9
6.接続-バックパネル.....	9
6.1 電源.....	10
6.2 カメラ (AV IN 1~4).....	11
6.3 LCDモニター	11
6.4 ブザー	12
6.5 アラーム、速度インターフェイス.....	13
6.6 485/232/CANインターフェイス	15
6.7 パニックボタンとその変換ケーブル (オプション)	16
6.8 フォーインワンアンテナ(GPS, 2G/3G/4G, Wi-Fi)	18
7.メニュー	18
7.1 メニュー紹介	18
7.2 メニューロック.....	19

7.3 キーボード操作説明.....	21
7.4 手動録画.....	23
7.5 再生.....	23
7.6 ログ.....	28
7.7 表示モードの切り替え.....	28
7.8 システム.....	28
7.9 ディスク.....	29
7.10 音量.....	30
8録画設定.....	31
8.1 電源録画.....	31
8.2 繰り返し録画.....	31
8.3 イベント録画.....	31
8.4 ビデオ品質.....	32
8.5 録画チャンネル.....	35
8.6 イベント期間.....	35
8.7 ファイルの長さ.....	35
8.8 動態感度.....	36
8.9 G-センサー感度.....	36
8.10 ファイルの種類.....	36
8.11 録画オーディオ.....	37
9.ディスプレイ.....	37
9.1 カメラ表示設定.....	37
9.2 カメラ名の設定.....	38

9.3 システム言語設定.....	38
9.4 オーディオ出力.....	39
9.5 OSD表示設定.....	39
9.7 スピード.....	41
9.8 GPS.....	41
9.9 鏡像.....	42
9.10 システムフォーマット設定.....	43
9.ネットワーク.....	44
10.1 LANとサーバーの設定.....	45
10.2 Wi-Fi ネットワーク設定とサーバー設定.....	46
10.3 2G/3G/4G 制御とセットアップ.....	48
10.4 AP インターネットのセットアップ.....	49
10.5 ネットワークステータス.....	49
10.6 サーバー.....	51
10.7 ファイルのアップロード.....	51
10.8 RTSP ストリーミング.....	53
11.システム.....	54
11.1 ログイン設定.....	54
11.2 ナンバープレート番号の設定.....	54
11.3 システム時刻の設定.....	55
11.4 予約録画.....	57
11.5 例外.....	58
11.6 ACC 設定.....	59

11.7 アラーム情報の設定	60
11.8 アップデート.....	63
11.9 構成.....	67
11.10 アプリケーション設定.....	68
11.11 システム情報.....	82
12. よくある質問.....	82
13. 付録.....	83
付録 I: 略語と説明	83
付録 II: 付属品.....	84
付録 III: 互換性のあるストレージのリスト	84

1. 仕様

4CH HD DVR		
System	Operating system	Linux
	Operating interface	Graphical menu operation interface (OSD)
	Video permission	Administrator & user setting
Video	Video input	4 x 1080P analog high definition
	CVBS output	1CH 6pin aviation connector output PAL/NSTC
	Video display Mode	Single/Split/Triple/Quad/8 Cam/9 Cam/Black Screen display
	Video standard	PAL:25fps, NTSC:30fps
	Compression	H.264 main profile
Audio	Audio input	4 channels
	Audio output	2 channels
	Record format	Synchronized video & audio recording
	Audio compression	ADPCM
Digital processing & storage	Image resolution	Max 4 x 1080P(1920 x 1080)
	Video bit rate	64kbps~4Mbps/channel
	Storage	56~1800MB/(channel/hour)
	Audio bit rate	32kbps
	Storage	SD card x 4, max 256GB
Alarm	Alarm input	8 channels
	Alarm output	2 channels, 1 buzzer
	Motion detection	High/Low/Off sensitivity adjustable
Interface for communication	IR	1 channel
	RS232	1 channel
	RS485	1 channel
	CAN	2 channel
	RJ45	1 channel

	USB2.0	1 channel
	USB3.0	1 channel
	WALKIE	1 channel
Wireless	2G / 3G / 4G	Optional
	Wi-Fi	Optional
	Wi-Fi hotspot / AP	Available
GPS	Internal/External module	
G-Sensor /Gyroscope	3 axis sensor	Available
Software	Windows client	Available
	iOS client	Available
	Web portal	Available
Power	Input	10~32V
	Output	12V@4A
	Max Power Consumption	60W
	Standby Power Consumption	100mW
Electrical	Operating temp. / humidity	-20°C~+70°C / <80%
	Super Capacitor	Available
	Clock	Built-in clock, Calendar
	Algorithm	DMS/ADAS/BSD

2. はじめに

- 1) 動体検知機能は初期設定ではOFFに設定されています。 モーション検知をONにするとアラームファイルが作成されます。
- 2) 緊急録画用として走行中はGセンサー録画をONにすることをおすすめします。
Gセンサーレベルはオプションです。
- 3) デバイスが起動できない場合は、デバイスからすべてのストレージ ディスクを取り外し、再起動して正常に起動できるかどうかを確認します。
- 4) すべきこと：ACC 線を点火線に接続し、2 本の VCC 線をバッテリーの正極に、2 本のアース線を負極に接続する必要があります。 してはいけないこと：ACC と 2 本の VCC 線を点火線に接続し、2 本のアース線をバッテリーのマイナス極に接続しないでください。 接続しないと、ディスクと記録ファイルの損傷につながる可能性があります。 禁止：ACC と 2 本の VCC 線をバッテリーの正極に接続し、2 本のアース線を負極に接続することは禁止されています。 この場合、バッテリーの消耗が早くなります。
- 5) すべてのディスクは、使用する前にデバイス上でフォーマットする必要があります。
- 6) ユーザー名は変更できませんが、パスワードは編集可能です。
- 7) デフォルトでは、イベント録画ファイルを含むすべての種類のビデオ ファイルが上書きされます。
- 8) トリガーラインの SENSOR-IN1~6 の対応タイプは以下の通りです。

SENSOR-IN1	SENSOR-IN2	SENSOR-IN3	SENSOR-IN4	SENSOR-IN5	SENSOR-IN6
ALARM INPUT 1~4				Reversal input	Brake input

- 9) ディスクは適切に取り付けられ、適切に接続されている必要があります。 そうしないと、デバイスが正しく動作しません。
- 10) GPS アンテナ、2G/3G/4G アンテナ、Wi-Fi アンテナは正しく接続し、締める必要があります。
- 11) DVR に GPS、WIFI、4G が搭載されていない場合、時刻は自動的に補正されず、1 年で約 10 分の差が生じます。
- 12) より正確な時間が必要な場合は、ユーザーが手動で時刻校正を行う必要があります。

3. 主な特徴

タッチスクリーンで制御

すべての設定と操作はタッチコントロールモニターを通じて行うことができます。

ビデオとオーディオ

- 4 x 1080P ビデオ入力
- 4 x オーディオ入力
- 2 x オーディオ出力
- 2 オーディオ出力 (1 x CVBS -6pin, 1 x VGA-1080P)

録画

最大 1920 x 1080 の画像解像度、G センサー データおよび GPS データを備えた 4CH ビデオ & オーディオ レコーダー。

複数の録画モード: 電源オン録画、通常録画、スケジュール録画、イベント録画 (つまり、G センサー録画、速度超過録画、動体検知録画、アラーム録画 1 ~ 6 およびパニックボタン録画、レーダー検出アラーム録画、不適切なドライバーの録画) 行動警告録画、運転安全リスク録画 FCW アラーム、DMS 検出アラーム、車線逸脱警告アラーム、BSD 検出アラーム)、サイクリック録画、15 秒間の事前録画もサポートされています。

録画ファイルはSSD/HDDまたはSDカードに保存されます。

ナンバープレート番号、走行速度、G センサー/ジャイロスコープ 3D 加速速度、経度、緯度、GPS 追跡をリアルタイムに記録します。

プレビューと再生

単一チャンネルまたは 4 チャンネルのオーディオとビデオの同時再生をサポートします。

日付と録画タイプによる録画ファイルの検索をサポートします。

再生中の時間の制御をサポートします。

録画状態、アラーム状態などを表示します。

ストレージの種類

1 x SSD/HDD (2TB) および 1 x SD カード (128GB、SDHC、SDXC) をサポートします。

SSD/HDD を推奨します。

SSD/HDD が接続/検出されていない場合は、SD カードを使用できる可能性があります。

SDカードはDVRから簡単に取り外すことができます。

バックアップ

録画ファイルをバックアップするためにUSBディスクまたはUSBハードディスクをサポートします。

ネットワーク

LAN、Wi-Fi、2G / 3G / 4Gをサポートします。

LAN、Wi-Fi、2G / 3G / 4G には接続の優先順位があります。LAN、Wi-Fi、または2G/3G/4Gに接続すると、自動的に切り替わってデータを保存します。

録画ファイルをサーバーにアップロードできます。CMSクライアントからファイルの検索・ダウンロードが可能です。

Wi-FiはSTATIONモードとAPモードをサポートします。Wi-Fi APモードによりモバイルデバイスの接続が可能になり、ユーザーはモバイルデバイスを使用してプレビューや設定を簡単に行うことができます。

リモートのリアルタイムビデオストリーミングとプレビューをサポートします。

アラーム記録ファイル、アラーム情報、ログ情報、および車両の異常状態を分析し、車両を追跡するのに便利なGPS軌跡の自動アップロードをサポートします。

リモート構成とリモートアップグレードをサポートします。

PC Windows クライアント、モバイルiOS およびAndroid アプリをサポートします。ユーザーはコンピュータまたは携帯電話を使用して車両を遠隔監視できます。

アラーム

アラーム入力 6 チャンネル、ブザー出力 1 チャンネル、アラーム出力 2 チャンネル。

速度超過アラーム。

動体検知アラーム。

Gセンサーアラーム。

非常ボタンアラーム。

DMSアラーム

(ドライバー不在、疲労、注意散漫、電話、煙、マスク無し、シートベルト無し、サングラス)。

ADAS アラーム (前方衝突警告、歩行者検知警告、車線逸脱警告)。

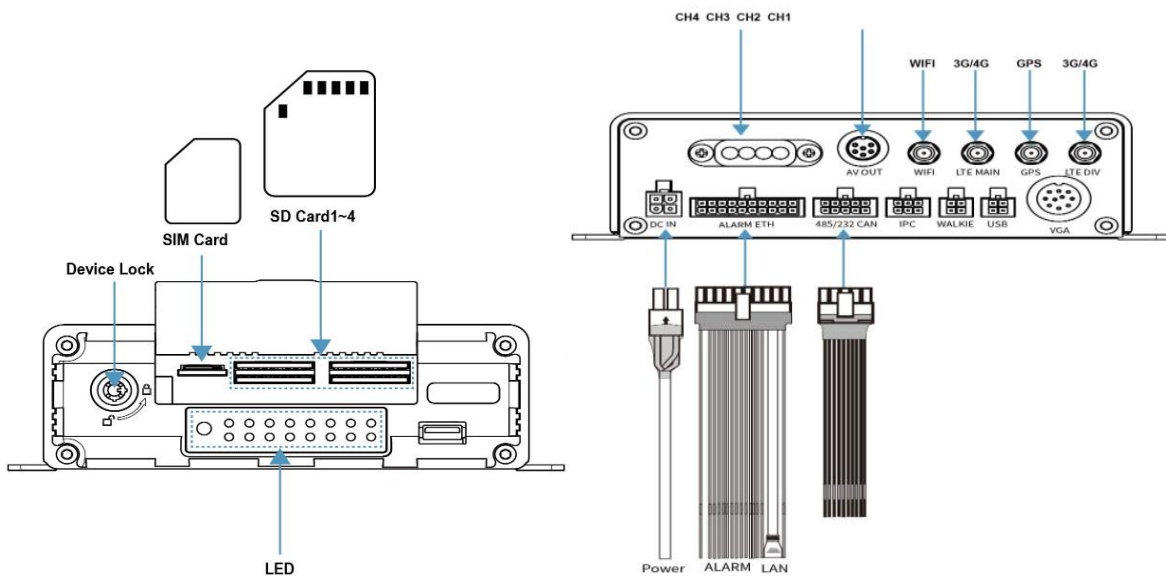
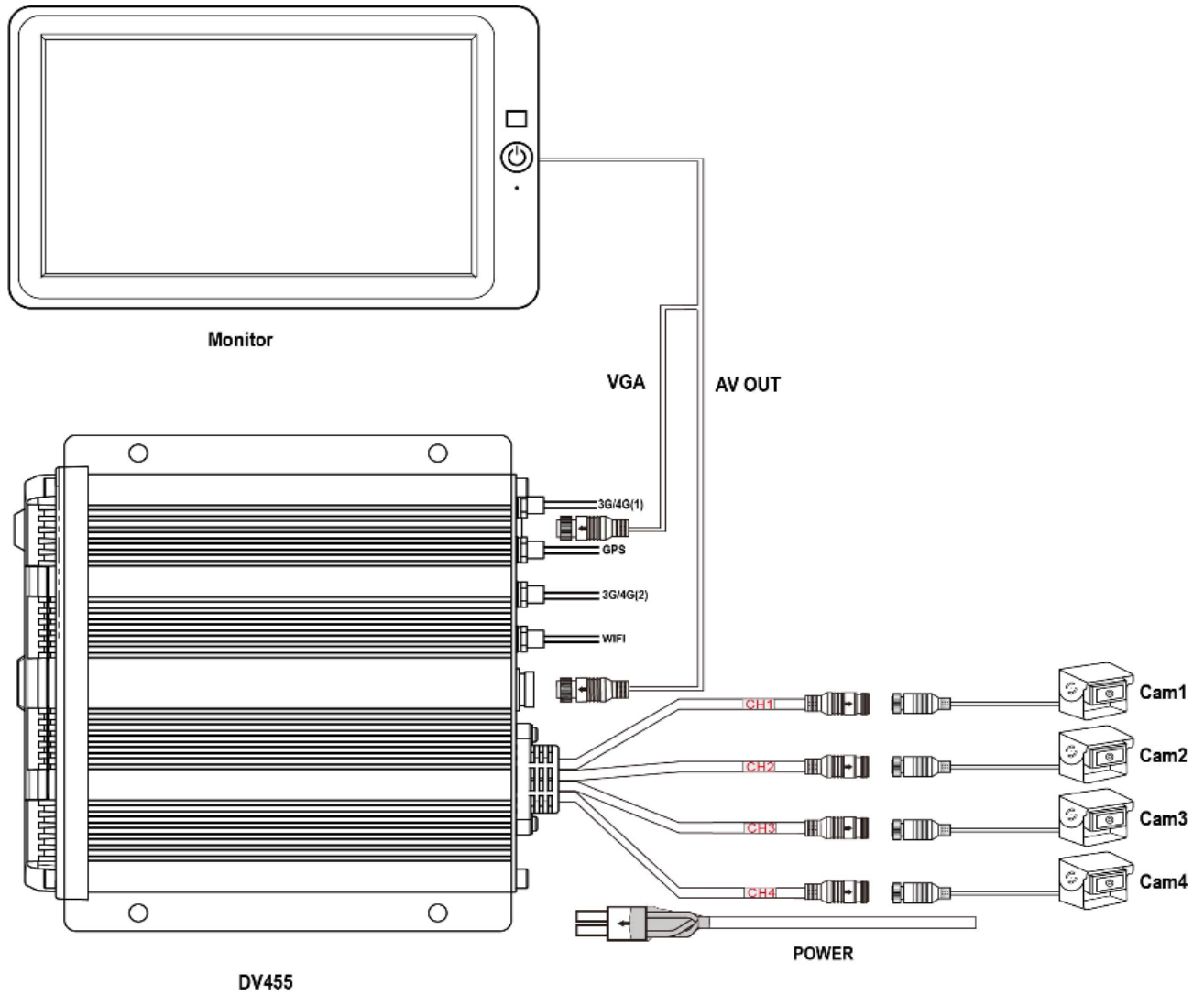
BSD アラーム

セキュリティ

ユーザーのパスワード保護、パスワードがなければデバイスにアクセスできません。

アカウント管理をサポートします。

4. 接続図



5. 接続 - フロントパネル



- | | |
|--------------|---------------|
| ① SDカードスロット | ④ IR レシーバー |
| ② SIMカードスロット | ⑤ LED インジゲーター |
| ③ メカニカルロック | ⑥ USBコネクター |

5.1 メカニカルロック

フロントカバーを閉じ、バックルをロックし、キーで装置をロックします。
フロントカバーが開いていると、デバイスは録画を停止し、ブザーが鳴ります。
フロントカバーがまだ開いている場合、または電子ロックが2分経過しても閉じられていない場合、DVRは録画を再開します。

5.2 LED



PWR:電源インジゲータ。DVRの電源がオンになると常に点灯します。
RUN:動作ステータスインジゲーター。DVRの動作中はゆっくり点滅します。
ALM:アラームインジゲーター。アラームイン、Gセンサー、動体検知、パニックボタン、速度などからのアラーム入力がある場合に点灯し続けます。

GPS：GPSインジケータ。GPS動作中に点灯します。

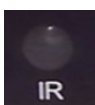
CH1~4:カメラインジケータ。カメラが正常に動作している場合は点灯し続けます。

SD1~4:SDカードインジケータ。SDカード異常（またはSDカードなし）の場合は消灯、SDカードが記録可能な場合は点灯、SDカードが記録中の場合は点滅します。

CELL:セルラーインジケータ。セルラーモジュールが異常な状態（またはセルラーモジュールがない）の場合は消灯し、セルラーモジュールが使用可能な場合はオンになり、データのアップロード中に点滅します。

WIFI:Wi-Fiインジケータ。Wi-Fiモジュールが異常状態（またはWi-Fiモジュールなし）の場合は消灯、Wi-Fiが使用可能な場合は点灯、データアップロード中は点滅します。

5.3 リモコン



送信機をIRレシーバーに十分近づけて使用して下さい。そうしないと機能しない可能性があります。

説明	buttons	
電源オン、オフ 予約	POWER	
ch1~8に切り替えて単一チャンネル表示にします	1~8	
8セグメント表示に切り替える	0	
メニューへ切替	MENU	
上に移動	Up	
左に移動	Left	
サブメニューに入り設定および確認します	ENTER	
録画オン、オフ	REC	
下に移動	Down	
エスケープ	ESC	
右に移動	Right	
マルチ 複数	MULTI	
クリア	CLEAR	

5.4 SD カードスロット

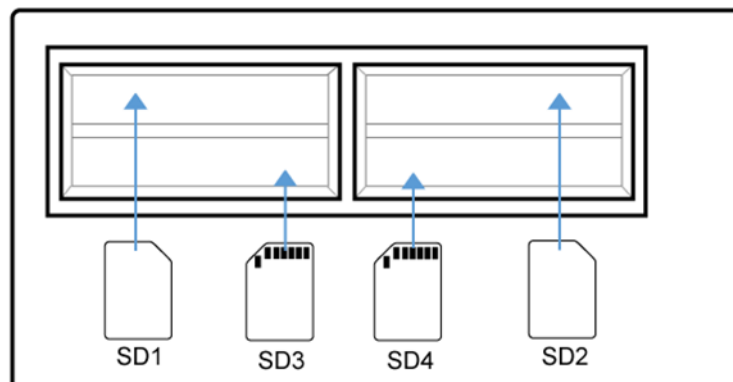
SD カードの種類: 各 SD カードの最大ストレージは 256GB です。

SD カードを挿入および取り外します。

ステップ 1: キーを使用してデバイスのロックを解除し、フロント カバーを開きます。

ステップ2: SDカードをSDカードスロットに挿入します。

Step3: フロントカバーを閉め、キーでロックします。

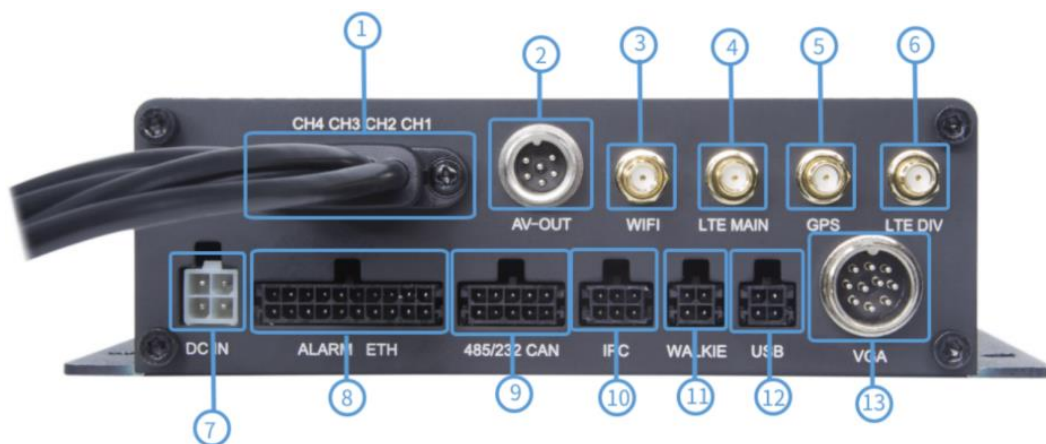


Attention: Please insert SD3 and SD4 in the opposite direction of SD1 and SD2.

5.5 USB スロット

USB 2.0/3.0

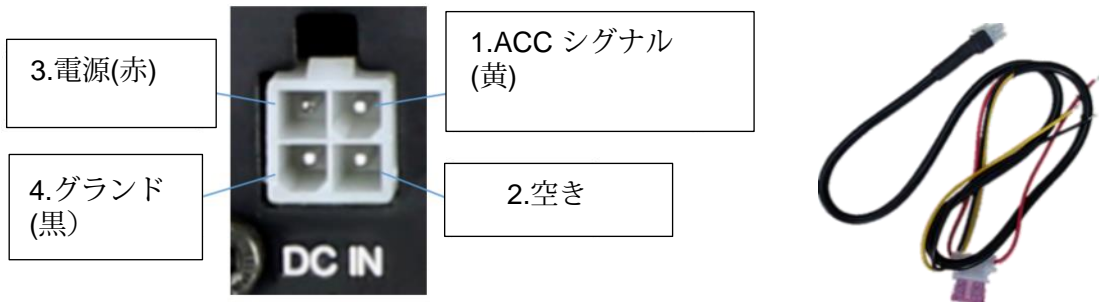
6. 接続 - バックパネル



① カメラ入力	⑧ アラーム入力と出力
② モニターへのビデオ出力用の6PIN CVBS コネクタ	⑨ RS485 & RS232, パニックボタンコネクタ
③ Wi-Fi アンテナコネクタ	⑩ IPC コネクタ
④ 2G/3G/4G アンテナコネクタ 1	⑪ 無線 コネクタ
⑤ GPS アンテナコネクタ	⑫ USB コネクタ
⑥ 2G/3G/4G アンテナコネクタ 2	⑬ 10PIN VGA 出力コネクタ
⑦ 電源入力 (10-32V)	

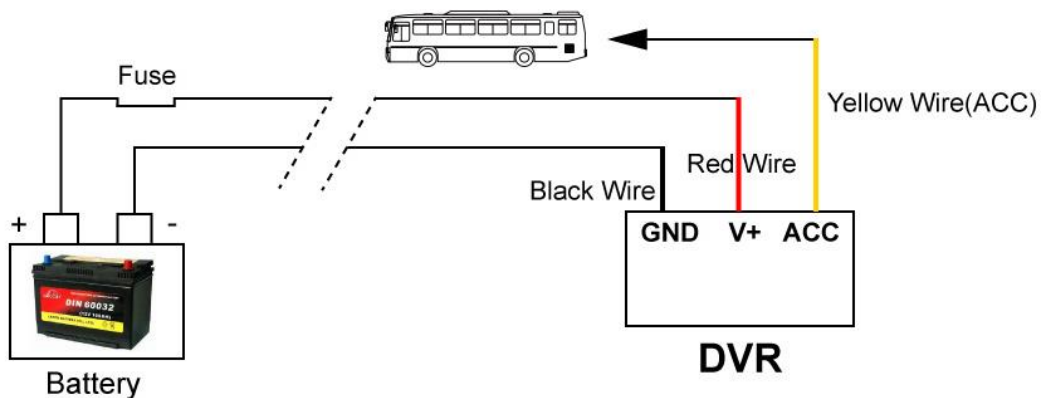
6.1 電源

●電源入力



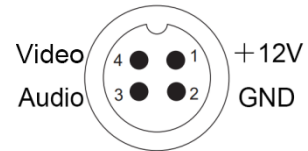
● 接続方法

イグニッションワイヤーを黄色のACCに接続し、バッテリーのプラスをV+ (赤いワイヤー) に、マイナスをGND (黒いワイヤー) に接続します。



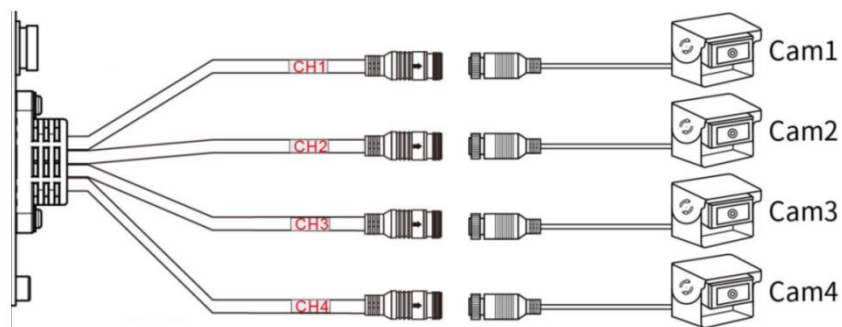
6.2 カメラ (AVIN 1~4)

- 以下にカメラ入力(オス)の定義を示します。



- カメラの接続方法。

DVR のバックプレートに接続するケーブルの下に 4 台のカメラを接続します。

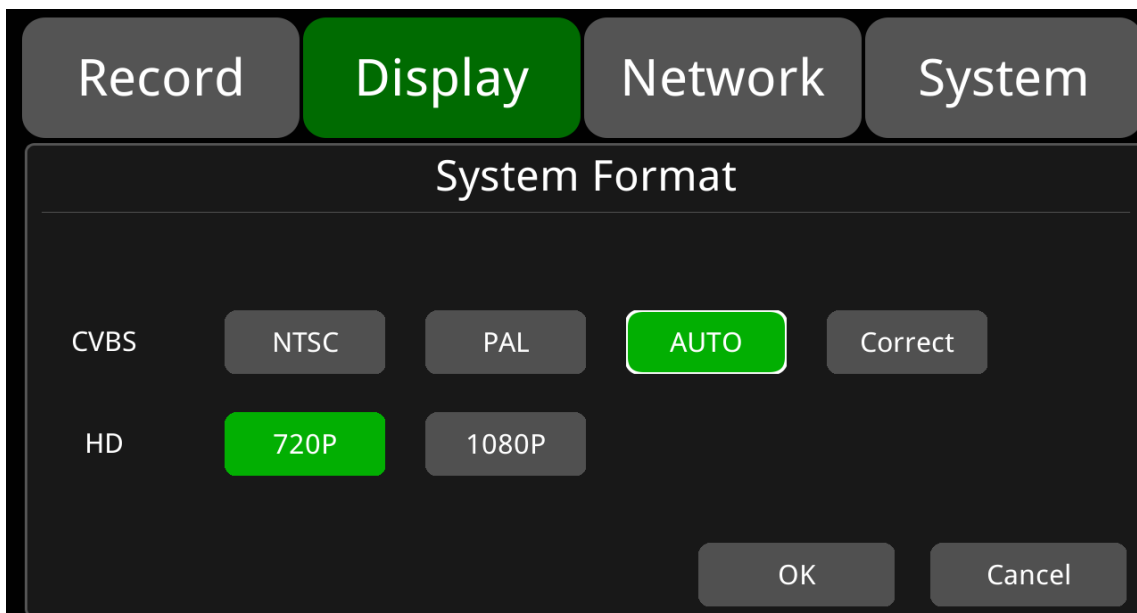


6.3 LCD モニター

- 以下のデバイスと連携するには、高解像度モニターが推奨されます。



- 液晶モニターの出力解像度を選択できます。設定は次のとおりです。



AUTO 以下をサポートします。

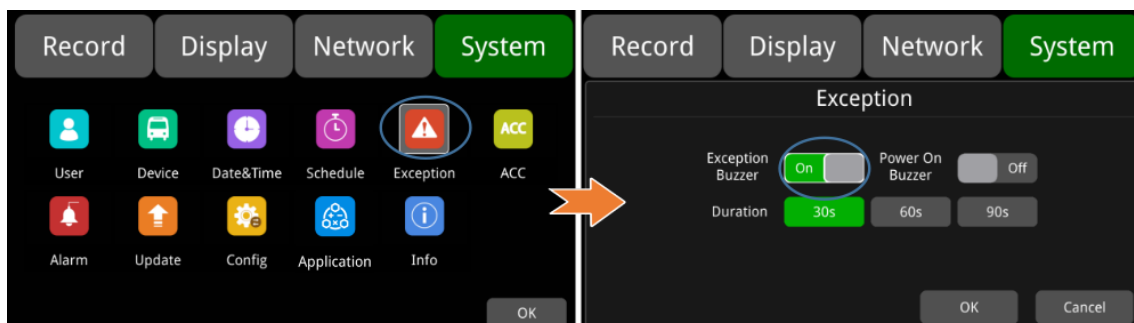
システムフォーマット		
	CVBS	HD
AUTO	NTSC/PAL	1080P/720P

6.4 ブザー

デバイスがモニターに接続されていない場合は、ブザーで録画状況を確認してください。
 デバイスがデフォルトで設定されている通常モードで録画していない場合は、ブザーが鳴ります。
 ブザーの警報を停止するには、デバイスが正常に動作していることを確認してください。
 ブザー警告機能は以下のとおりです。

あらゆる種類のアラーム イベントの記録では、ブザーがしばらく鳴り続けます。

ブザーアラームが必要ない場合は、「システム - 例外」ページに移動して、ブザーをオンからオフに設定できます。また、ブザーをOFFに設定すると、何らかのイベントが発生してもアラームは鳴りませんのでご注意ください。

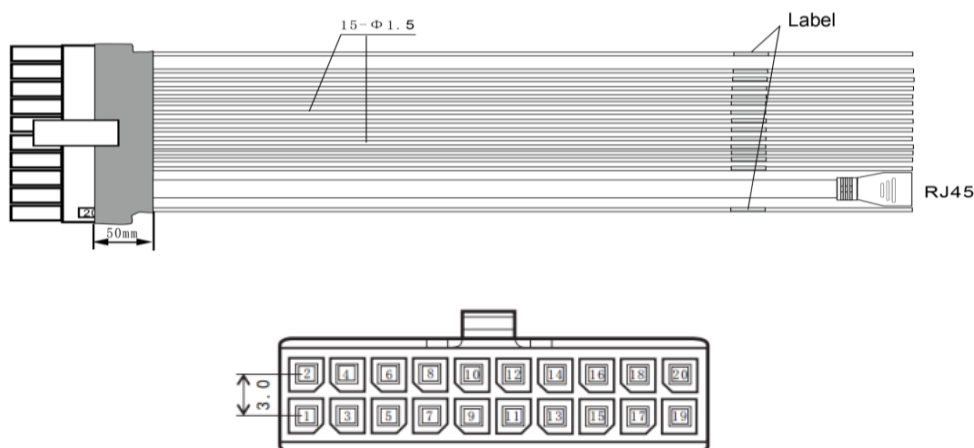


- 電源オンブザー: オンの場合、電源を入れるとデバイスからビープ音が 15 回連続して鳴ります。オフの場合、代わりにビープ音は鳴りません。
- ブザーが断続的に鳴る場合は、デバイスが録音できないことを意味します。
- 異なるビープ音モードは、以下のように異なる動作ステータスを表します。

- 1) フロントカバーが開いています: 長いビープ音が 1 回と短いビープ音が 1 回あります。
- 2) ディスクなし: 長いビープ音が 1 回、短いビープ音が 2 回鳴ります。
- 3) ディスク システムの異常: 長いビープ音が 1 回、短いビープ音が 3 回鳴ります。
- 4) ディスクが正常に動作している場合、ビデオ ファイルはいっぱいであり、サイクリック記録は可能です。 オフ: 短いビープ音が 2 回、短いビープ音が 1 回鳴ります。
- 5) カメラ入力なし: 短いビープ音が 2 回鳴り、その 1 秒後に短いビープ音が 2 回鳴ります。
- 6) ディスクは正常に接続されているが、デバイスが録画中でない場合: 短いビープ音が 2 回、短いビープ音が 3 回鳴ります。

6.5 アラーム、速度インターフェイス

- アラーム、スピードインターフェイスケーブル。
下の図をご覧ください。

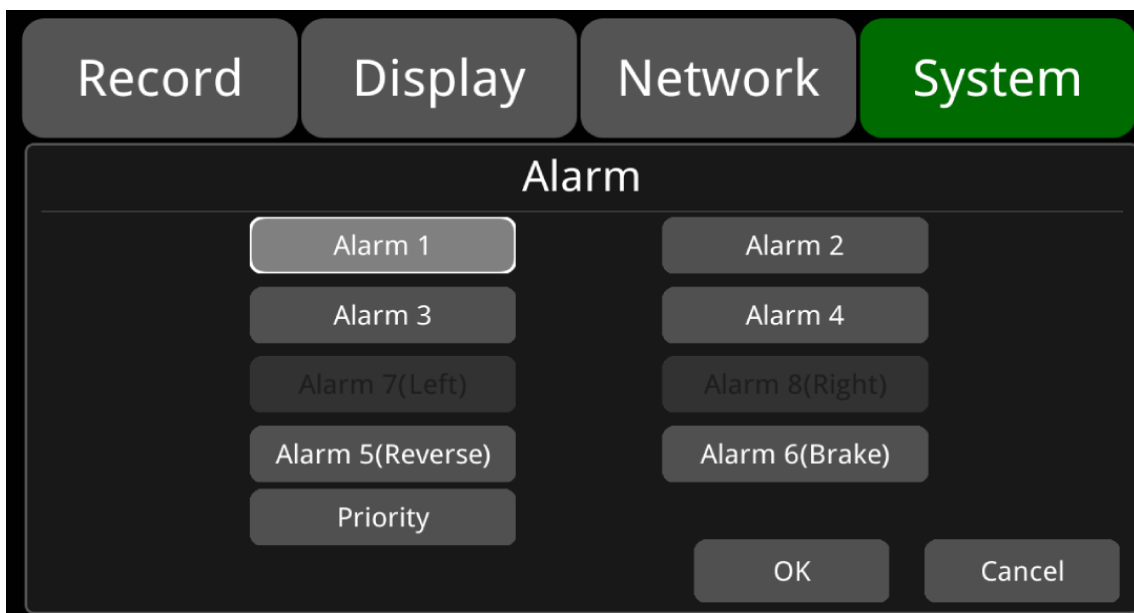


- Pin 説明:

20 PIN	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
color	/	black	red	/	black	brown	yellow	brown, white	yellow, white	blue
definition	NC	GND	12V	NC	GND	CAN_L	Alarm_Out2	CAN_H	Alarm_Out1	Alarm_In6
definition	no collection	ground	12V output	no collection	ground	CAN	Alarm_Out2	CAN	Alarm_Out1	alarm inputs6

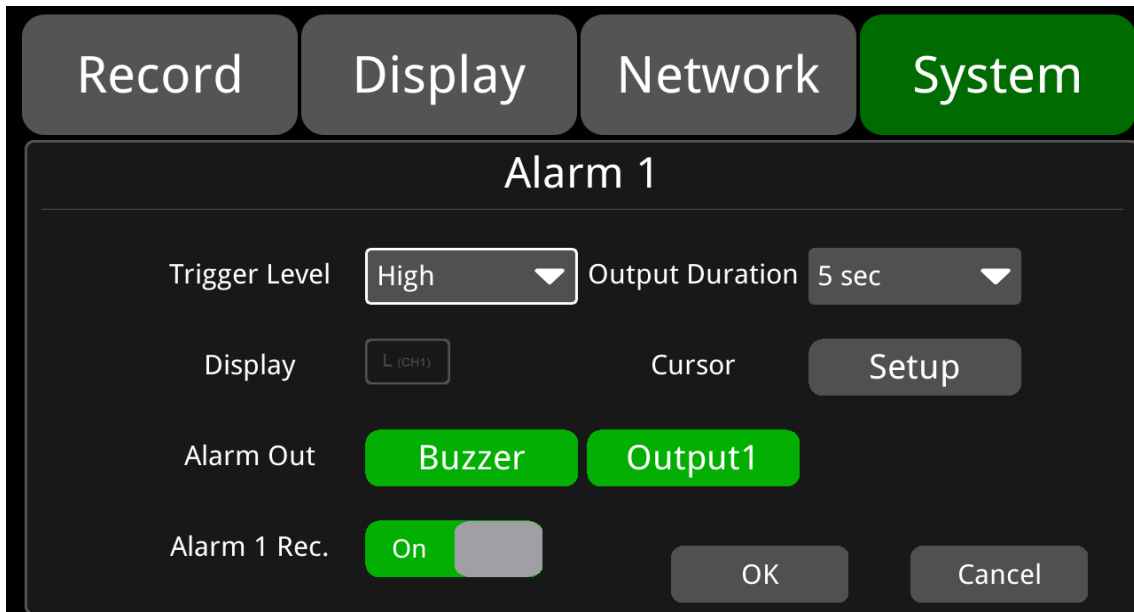
20 PIN	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
color	red	blue, white	orange, white	purple	orange	purple, white	green, white	grey	green	white
definition	12V	Alarm_In5	TMO	Alarm_In4	TPO	Alarm_In3	RMO	Alarm_In2	RPO	Alarm_In1
definition	12V output	alarm inputs5	LAN	alarm inputs4	LAN	alarm inputs3	LAN	alarm inputs2	LAN	alarm inputs1

1) アラーム入力1~4、反転入力、ブレーキ入力を含む6つのアラーム入力があり、アラーム記録をトリガーできます。アラーム入力チャンネルが動作している場合、カーソルが表示されます。最初の4つはユーザーが自己定義できます。



2) アラーム出力1はデフォルトで12Vで、トリガーとして使用でき、アラーム入力と連動できます。ブザーを1つの出力として設定することもできます。

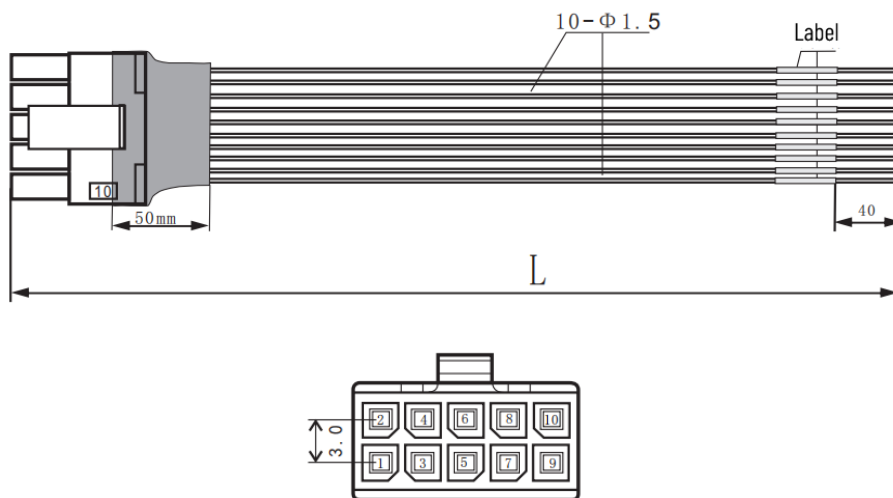
3) アラーム入力1がアクティブで、アラーム出力1と組み合わせると、アラーム出力1は他のデバイスをトリガーするために高レベルの電圧を出力します。



6.6 485/232/CANインターフェイス

- 485/232/CAN インターフェイスケーブル

下の図をご覧ください。



- Pin 説明

20 PIN	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
color	green	orange	green, white	orange, white	black	brown	blue	yellow	blue, white	red
definition	CAN_L	RS232_RX	CAN_H	RS232_TX	GND	AlarmIn_B	RS485_B	AlarmIn_A	RS485_A	12V

6.7パニックボタンと変換ケーブル（オプション）

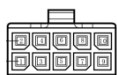
- 概要

LED は、デバイスの動作ステータスを示すために使用されます。しかし、車両に搭載した場合、フロントパネルのLEDを確認するのは容易ではありません。各 LED は、デバイスの対応するステータスを示します。さらに、パニックボタンにより、ボタンを1つ押すだけで緊急時のアラームと録画を簡単にトリガーできます。

パニックボタンには、LED インジケーター、緊急ボタン、ブザーアラーム、赤外線機能を含む4つの主な機能があります。



- Pin 説明



2 x 5 PIN/3.0パニックボタンのコネクタに接続するインターフェース。

- LED

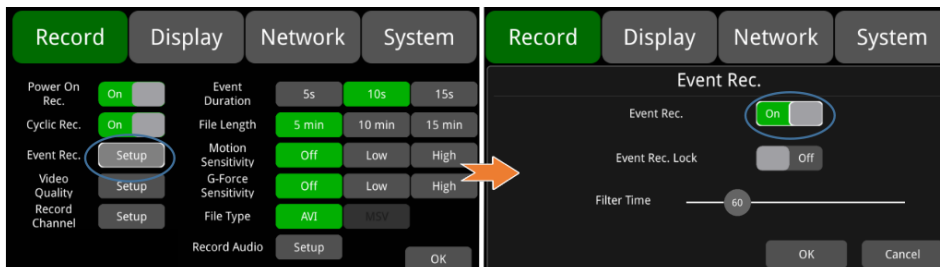
LED	Color	ON	OFF
VLoss	黄	[設定]-[録画]-[録画チャンネル]に移動して、不足しているカメラがないか確認します。カメラが選択されているが接続されていない場合、LED は黄色で表示されます。	通常動作
Rec	緑	録画開始	録画停止
GPS	黄	GPS 信号消失	通常動作
Mem	赤	保管上の損傷または保管なし	通常動作
Comm	黄	デバイスがサーバーに接続されていません	この機能が無効になっている場合、通常の動作が行われないか、デバイスがサーバーに接続されません。
Power	緑	電源が接続されています	通電無し
Error	赤	デバイスのエラー	通常動作
Event	無し	未使用	未使用

- パニックボタン

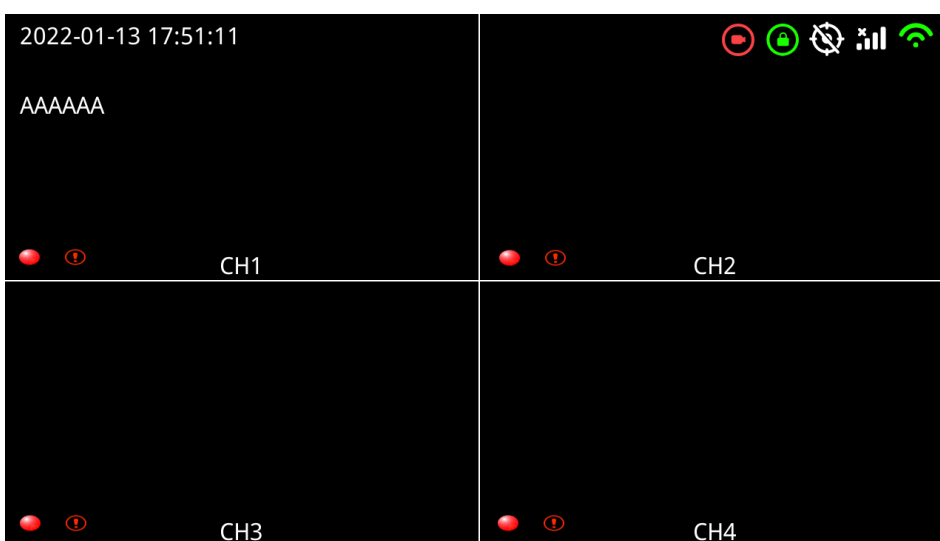
パニックボタンには「ブックマーク」というラベルが付いています。

- 1) ブックマークボタンを押すと、緊急イベント録画がトリガーされます。
- 2) ブックマークボタンを押すと、イベント LED ライトが一時的に点灯します。

パニックボタンアラーム録画をトリガーできない場合は、イベント録画が機能しているかどうかを確認してください。以下に示すようにONに設定します。



アラームがトリガーされた場合は、以下に示すように画面にアラームのサインが表示されます。



- IR 受信機

リモコンがパニック ボタンの IR に向けられると、デバイス上のものに向けるのと同じ効果が得られます。場合によっては、レコーダーが車内の比較的目立たない場所に設置され、ユーザーがリモコンでデバイスを直接制御することができない場合があります。したがって、ユーザーにとって非常ボタンで操作する方が便利です。

- ブザー

非常ボタンのブザーによる警報は、装置の状態を確認するのに便利です。

メニューの「システム」 「例外」で電源オンブザーが「オン」に設定されている場合、DVR の電源が入っているときにパニックボタンのブザーが 15 回連続して鳴ります。オフに設定するとビーブ音は鳴りません。

メニューの [システム] -> [例外] で [例外ブザー] が [オン] に設定されている場合、アラームがトリガーされるとパニック ボタンのブザーが連続的に鳴ります。

メニューの [システム] -> [例外] で [例外ブザー] が [オフ] に設定されている場合、アラームがトリガーされたときにパニック ボタンのブザーは鳴りません。

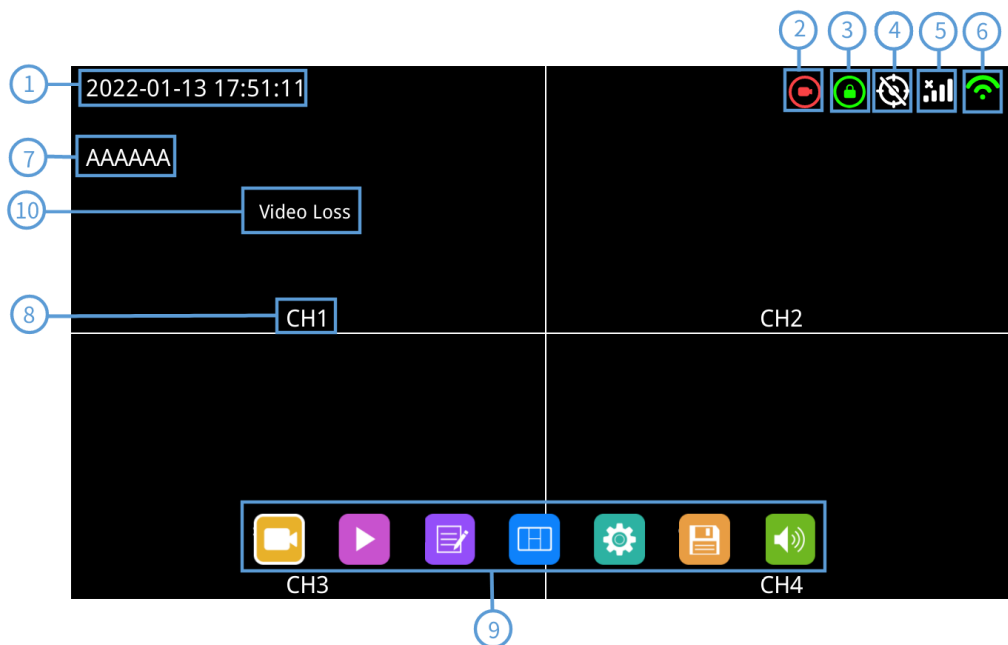
6.8 フォーインワンアンテナ (GPS, 2G/3G/4G, Wi-Fi)



7. メニュー

7.1 メニュー紹介

リモコンの[MENU]を押すか、接続されているLCD画面の下部をタッチすると、以下のようなメニューが表示されます。メニューに入る前にログインしてください。



①システム時刻表示。

②録画状態。

③ロック状態。

- フロントカバーを閉じるとロックインジケータが緑色に点灯します。

- メカニカルロックはメニューロックとは異なります。

④ GPS アイコン

- 接続中は GPS アイコンが点滅します。成功すると常にONになります

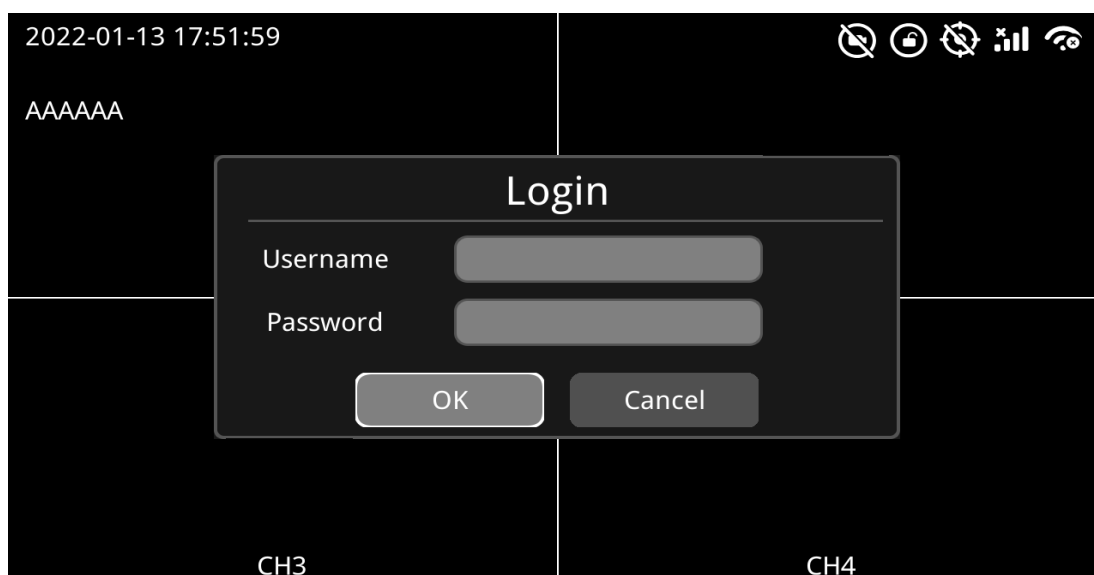
接続中

- ⑤2G/3G/4Gアイコン。
- ⑥Wi-Fiアイコン。
- ⑦ナンバープレートのナンバー表示。
- ⑧ チャンネル名。
- ⑨メニュー。



- [エリア9]を押すとMENU項目が表示されます。

⑩ ビデオロス

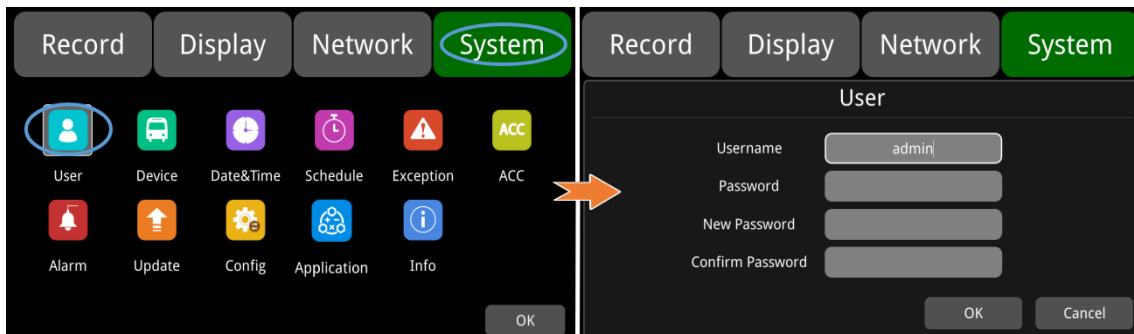
7.2 メニューロック



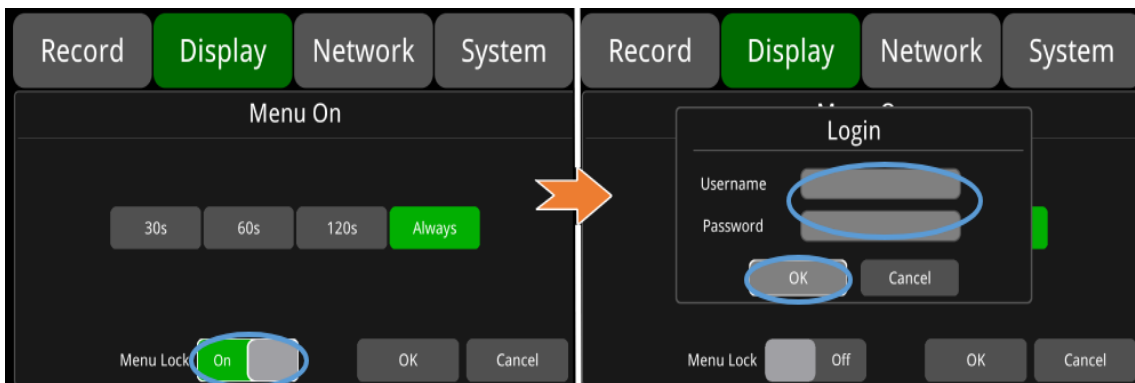
- デバイス/レコーダーは、管理者権限とゲスト権限の2種類の権限をサポートしています。
- ユーザーのアカウントリスト。

	管理者権限	使用者権限
ユーザー名	admin	guest
パスワードの変更	yes	no
初期パスワード	123	321
権限	すべてのメニューを入力してください 	再生、表示モード切り替え、音量のメニューに入ります 

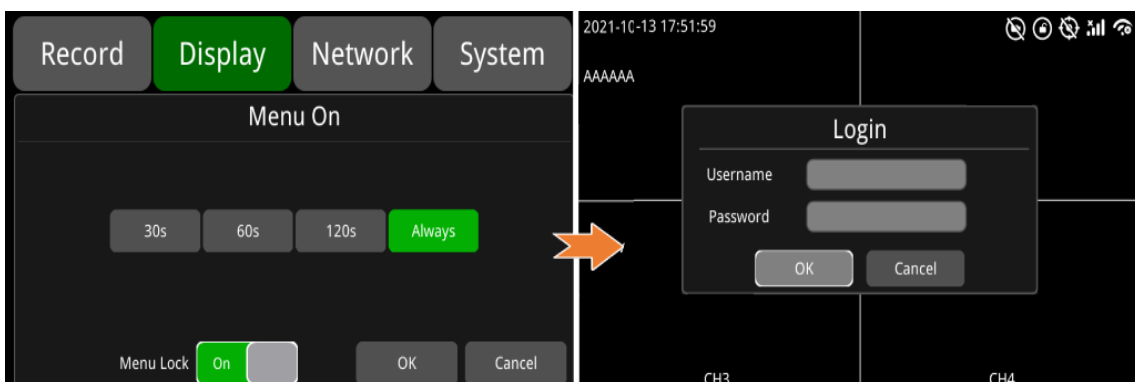
- ユーザー名は変更できませんでしたが、ユーザーのパスワードは変更できます。ゲストにはセットアップメニューに入る権限がないため、パスワードを変更できません。
(パスワードを変更するには、次の手順を参照してください。)



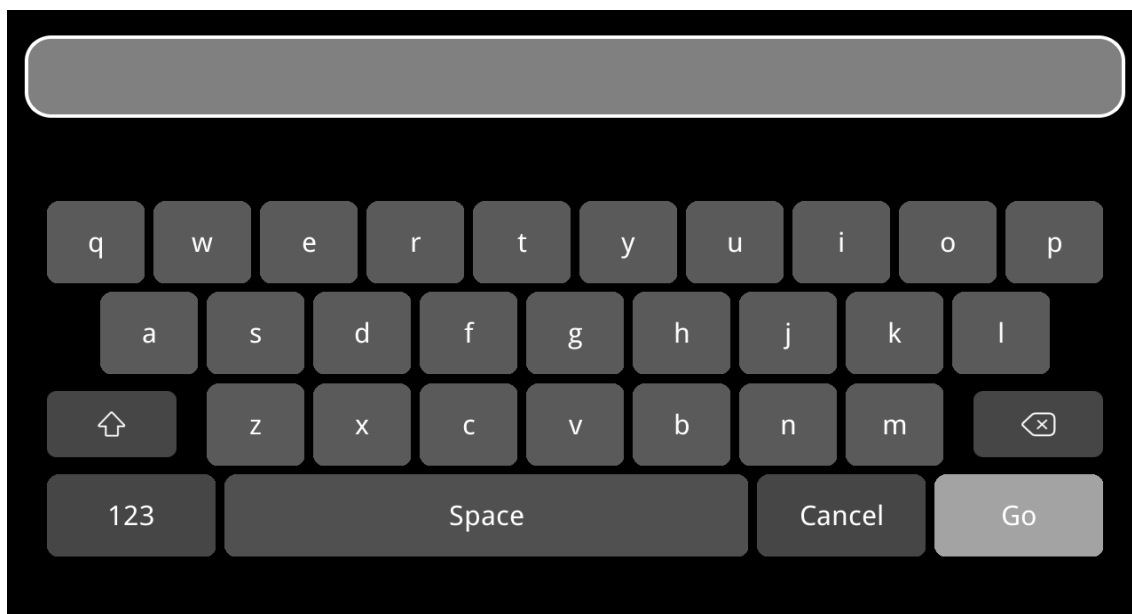
- メニューロックの状態を変更できるのは管理者のみです。
次の図は、メニューロックの状態を ON から OFF に変更する方法を示しています。


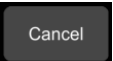


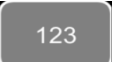

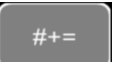


- メニューロック状態が「ON」の場合、「録画」「再生」「ログ」「設定」「ディスク」「レイヤー切り替え」「」を入力するには、ユーザー名「admin」とパスワードの入力が必要です。音量調整などのメニューを表示します。ユーザー名「guest」とパスワードを使用した場合、「再生」「レイヤー切り替え」「音量調整」メニューのみに入ることができます。メニューロック状態が「オフ」の場合、メニューに入るためにユーザー名とパスワードを入力する必要はありません。

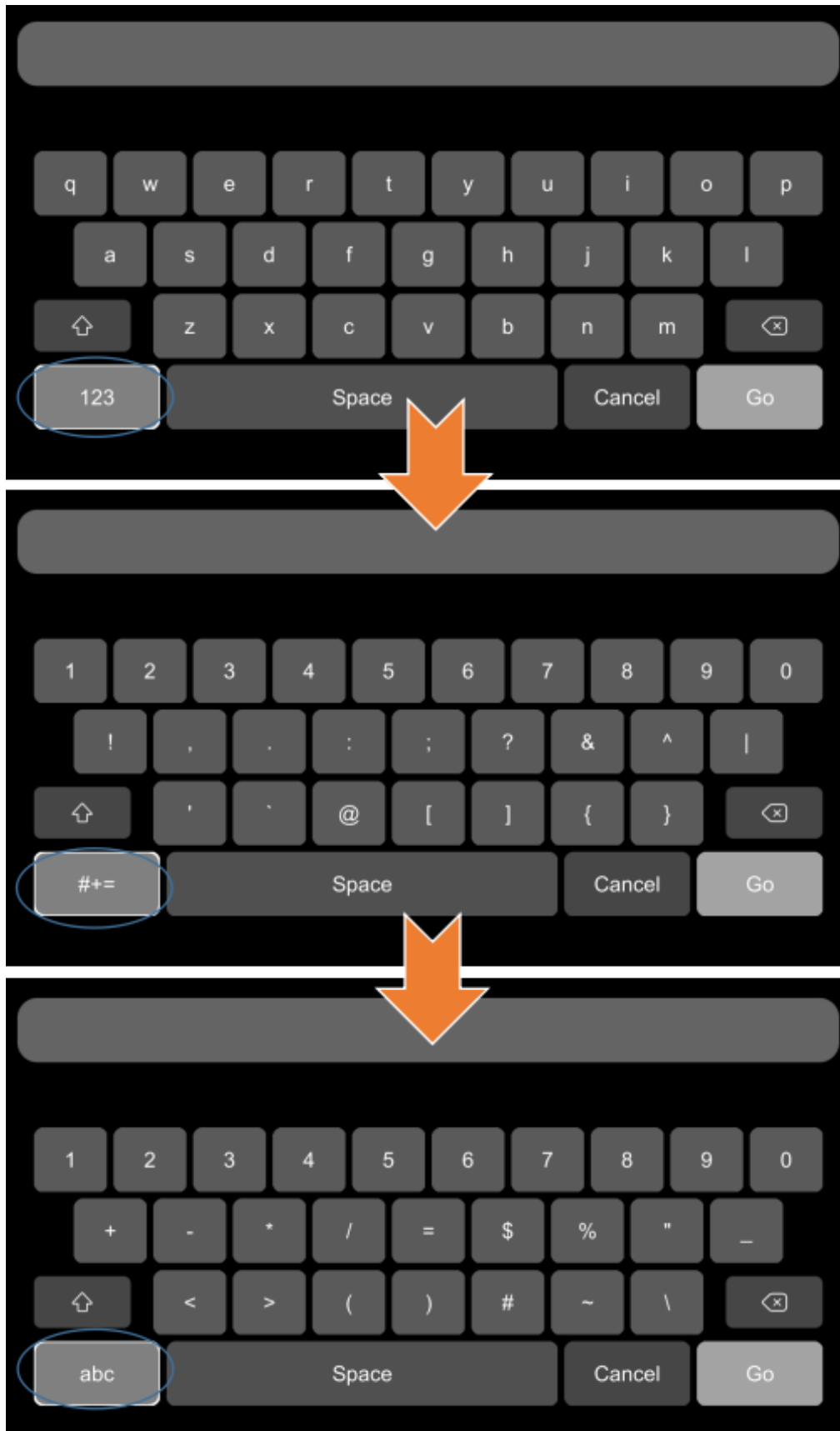


7.3 キーボード操作説明

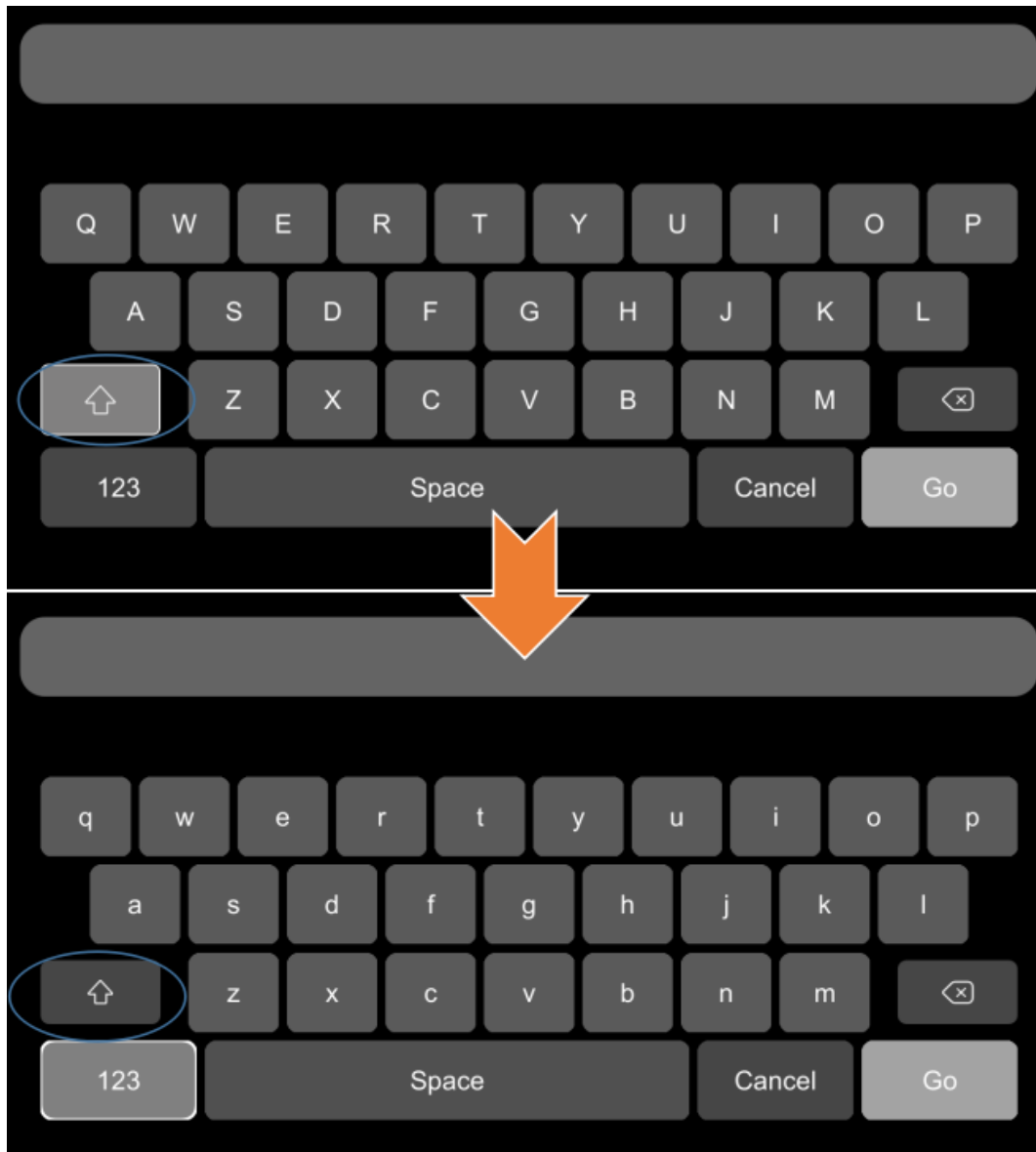


-  : レターケースを切り替えます。
-  : 設定を保存せずに終了します。
-  : 設定を保存して終了します。
-  : 文字を削除します。
-  : 数値インターフェースに切り替えます。
-  : 英語のアルファベットインターフェイスに切り替えます。
-  : 特殊文字インターフェースに切り替えます。

キャラクター切り替えの概要



大文字と小文字の切り替えの概要



7.4 手動録画



録音ボタン: このバージョンでは録音が必須であるため、このアイコンに触れても録音を停止または開始できません。

7.5 再生

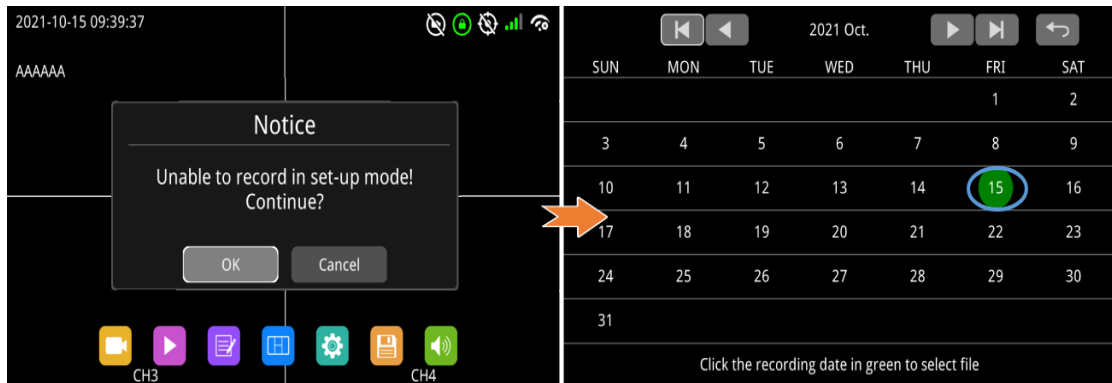


ビデオ再生ボタン: このアイコンをタッチして、カレンダーメニューに入ります。緑色でマークされた日付は、その日に録画ファイルが保存されていることを意味します。日付を選択してビデオファイルリストに入り、ファイルを選択して [再生] アイコンをタップしてビデオを再生します。一度に1つまたは複数のビデオを選択できます。

複数のビデオを順番に再生したり、次または前のビデオに移動したりできます。

具体的な操作は以下の通りです。

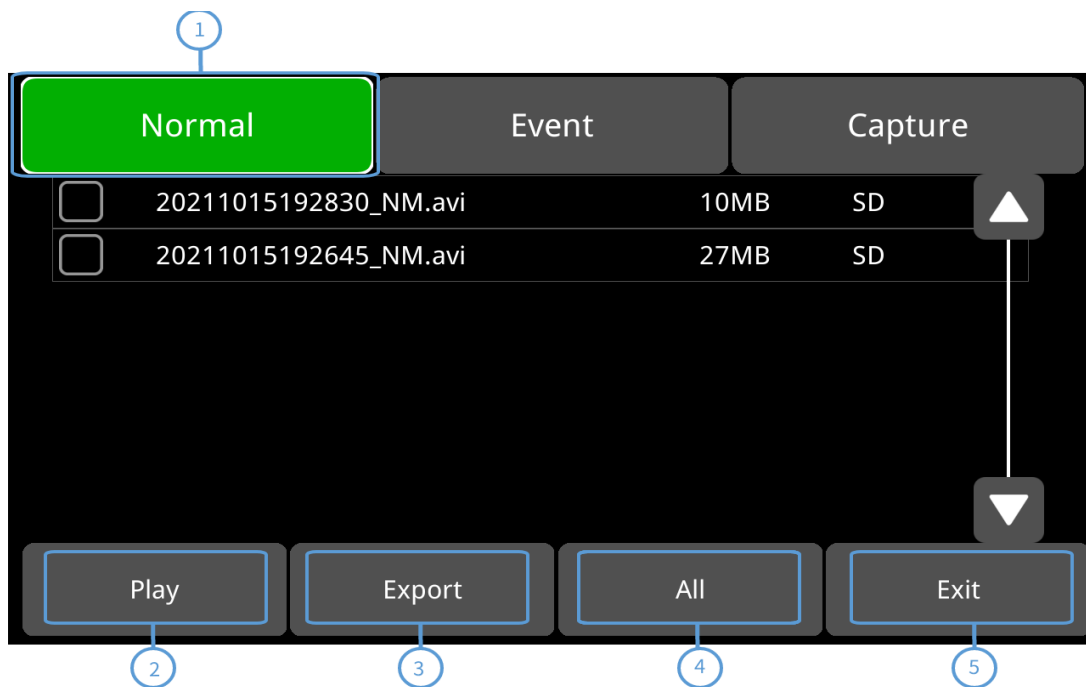
- カレンダーインターフェース



:月ごとに検索します。

:年ごとに検索します。

- レコードリストインターフェース (1)



① 通常: 通常録画、パワーオン録画、スケジュール録画を含む通常録画リスト。

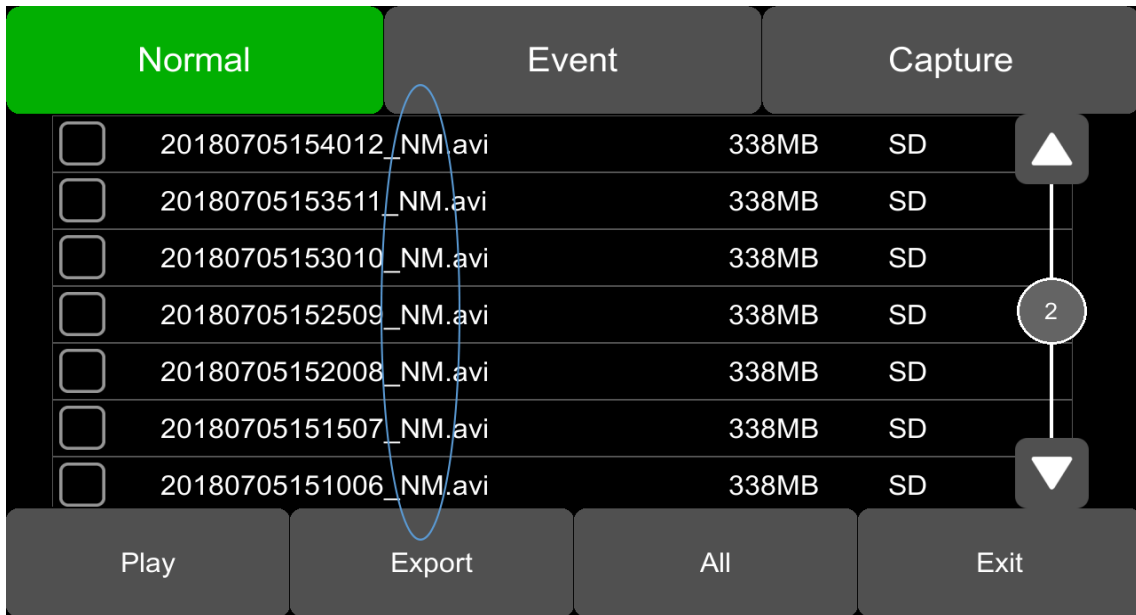
イベント: アラーム録画リスト (アラーム録画 1 ~ 6、動体検知録画、G フォース録画、速度超過録画、パニックボタン録画、車線逸脱警報録画、DMS アラーム録画、歩行者検知アラーム録画、FCW 録画を含む)。

種類	録音時間制御モード	ビュー
通常録画	手動制御	通常リスト
電源オン録音	手動制御	通常リスト
スケジュール録画	事前セットアップ時間	通常リスト
アラーム録音1~8	イベント録画設定時間	通常リスト
動体検知録画	イベント録画設定時間	通常リスト
G フォースの記録	イベント録画設定時間	通常リスト
オーバースピード録画	イベント録画設定時間	通常リスト
非常ボタン録画	イベント録画設定時間	通常リスト
車線逸脱警報録画	イベント録画設定時間	通常リスト
DMSアラーム録音	イベント録画設定時間	通常リスト
FCW録音	イベント録画設定時間	通常リスト
歩行者検知アラーム 録画	イベント録画設定時間	通常リスト

- ② 再生：選択した動画ファイルを再生します。
- ③ エクスポート: 選択したビデオ ファイルを外部 USB デバイスにエクスポートします。
- ④ 全選択: 現在のページにある 7 つのファイルをすべて選択します。
- ⑤ 終了：終了します。

- レコードリストインターフェース (2)

ファイル名にはレコード タイプの略語があり、そこからこのファイルのレコード タイプを取得できます。ローカル再生ファイルには NM ビデオ ファイルのみが生成されますが、略称が異なる他のレコード タイプは CMS クライアントで確認できます。



CMS クライアントにアップロードされたアラーム ビデオ ファイルは次のとおりです。

Device	Plate No	Begin Time	End Time	Status	Percent	Do...	File Size...	File Type	File Name	File Positi...
955555-455-00013(2107220017)	555555-455-00013	2021-10-25 22:03:46	2021-10-25 22:04:05	Not Downl...	0%	3	brake	20211025140346_*.01.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:03:46	2021-10-25 22:04:05	Not Downl...	0%	3	brake	20211025140346_*.03.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:03:54	2021-10-25 22:04:13	Not Downl...	0%	3	brake	20211025140354_*.02.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:03:54	2021-10-25 22:04:13	Not Downl...	0%	11	brake	20211025140354_*.04.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:03:54	2021-10-25 22:04:13	Not Downl...	0%	3	brake	20211025140354_*.03.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:03:54	2021-10-25 22:04:13	Not Downl...	0%	3	brake	20211025140354_*.01.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:06:16	2021-10-25 22:06:35	Already Do...	100%	3	smoking	20211025140616_*.02.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:06:16	2021-10-25 22:06:35	Not Downl...	0%	3	smoking	20211025140616_*.01.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:06:16	2021-10-25 22:06:35	Not Downl...	0%	11	smoking	20211025140616_*.04.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:06:16	2021-10-25 22:06:35	Not Downl...	0%	3	smoking	20211025140616_*.03.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:07:59	2021-10-25 22:08:12	Already Do...	100%	7	gsensor	20211025140759_*.04.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:07:59	2021-10-25 22:08:13	Not Downl...	0%	2	gsensor	20211025140759_*.01.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:07:59	2021-10-25 22:08:13	Not Downl...	0%	2	gsensor	20211025140759_*.03.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:07:59	2021-10-25 22:08:13	Not Downl...	0%	2	gsensor	20211025140759_*.02.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:13:59	2021-10-25 22:14:14	Not Downl...	0%	3	motion	20211025141359_*.01.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:13:59	2021-10-25 22:14:14	Not Downl...	0%	9	motion	20211025141359_*.04.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:13:59	2021-10-25 22:14:14	Not Downl...	0%	3	motion	20211025141359_*.02.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:13:59	2021-10-25 22:14:14	Not Downl...	0%	3	motion	20211025141359_*.03.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:16:31	2021-10-25 22:16:34	Not Downl...	0%	1	alarm2	20211025141631_*.01.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:16:31	2021-10-25 22:16:34	Already Do...	100%	1	alarm2	20211025141631_*.03.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:16:31	2021-10-25 22:16:34	Not Downl...	0%	2	alarm2	20211025141631_*.04.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:16:31	2021-10-25 22:16:34	Not Downl...	0%	1	alarm2	20211025141631_*.02.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:16:39	2021-10-25 22:16:47	Not Downl...	0%	2	alarm2	20211025141639_*.03.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:16:39	2021-10-25 22:16:47	Not Downl...	0%	5	alarm2	20211025141639_*.04.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:16:39	2021-10-25 22:16:47	Not Downl...	0%	2	alarm2	20211025141639_*.01.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:16:39	2021-10-25 22:16:47	Not Downl...	0%	2	alarm2	20211025141639_*.02.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:20:01	2021-10-25 22:20:14	Already Do...	100%	2	distraction	20211025142001_*.03.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:20:01	2021-10-25 22:20:14	Not Downl...	0%	7	distraction	20211025142001_*.04.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:20:01	2021-10-25 22:20:14	Not Downl...	0%	2	distraction	20211025142001_*.01.avi	Media Ser...	
	555555-455-00013	2021-10-25 22:20:01	2021-10-25 22:20:14	Not Downl...	0%	2	distraction	20211025142001_*.02.avi	Media Ser...	

CMS クライアントからダウンロードされたアラーム ビデオ ファイルは次のとおりです。

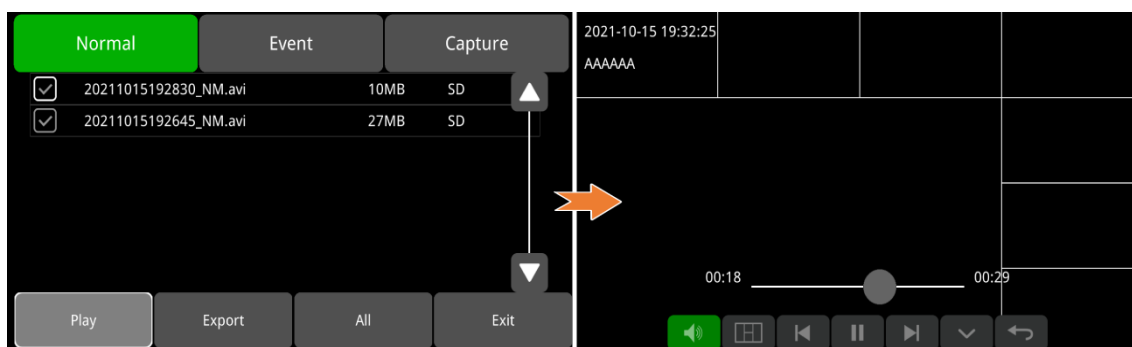
- 🔥 20211025135931_MO_0015650_0002206068_0704_0480_25_01048576_0000000000AAAAAA_02_2107220017_04_433_0000000_V02_000_E08_0.avi
- 🔥 20211025140311_A1_0016967_0009072474_1920_1080_25_04194304_0000000000AAAAAA_04_2107220017_04_446_0000000_V02_000_E08_0.avi
- 🔥 20211025140346_A6_0019969_0002741342_0704_0480_25_01048576_0000000000AAAAAA_02_2107220017_04_448_0000000_V02_000_E08_0.avi
- 🔥 20211025140616_SM_0019920_0002808426_0704_0480_25_01048576_0000000000AAAAAA_02_2107220017_04_473_0000000_V02_000_E08_0.avi
- 🔥 20211025140759_GS_0013899_0007151268_1920_1080_25_04194304_0000000000AAAAAA_04_2107220017_04_461_0000000_V02_000_E08_0.avi
- 🔥 20211025141631_A2_003637_0000528498_0704_0480_25_01048576_0000000000AAAAAA_03_2107220017_04_173_0000000_V02_000_E08_0.avi
- 🔥 20211025142001_DS_0013275_0001864154_0704_0480_25_01048576_0000000000AAAAAA_03_2107220017_04_304_0000000_V02_000_E08_0.avi

さまざまなレコード タイプの略語を以下に示します。

NM	通常録画	TI	予約録画
MO	動体検知録画	SP	スピード録画
TP	温度録画	BT	非常ボタン録画
A1	アラーム1の録画	A2	アラーム2の録画
A3	アラーム3の録画	A4	アラーム4の録画
A5	リバース録画	A6	ブレーキ記録
PB	歩行者検知録画	CR	衝突警報記録
SK	車線逸脱警報記録	OS	オーバースピード録画 (速度ソースはADAS)
GS	Gセンサー録画 (簡単モード)	ND	ドライバーアラーム記録なし
FT	疲労アラーム記録	DS	注意散漫アラーム録画
CA	スマホアラーム録画	SM	喫煙アラーム録画

● 再生インターフェース

ファイルを選択した後、「再生」ボタンを押してファイルを再生します。



:音量調節



:再生ビューモードを選択します




:前/次のビデオ ファイルを再生します



:再生を一時停止/再開します



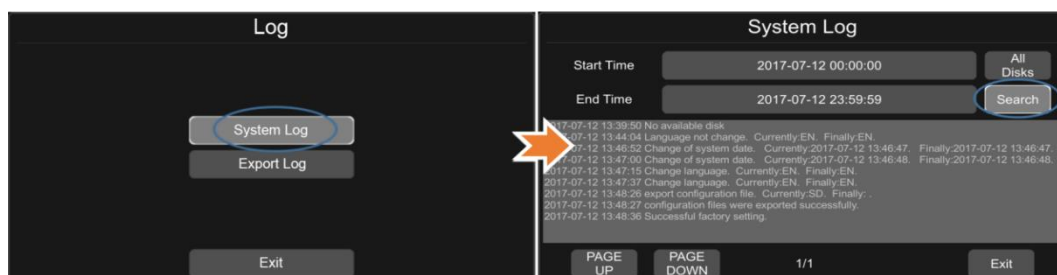
:メニューを非表示にします [エリア1]を押すと表示されます

 :再生終了

7.6 ログ



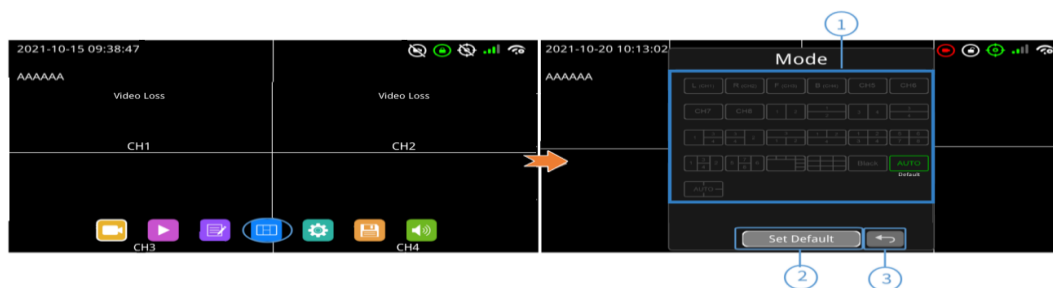
システムログチェック、ログエクスポート。



7.7 表示モードの切り替え



表示モード切替：アイコンを押すと20種類のモードが表示されます。
デフォルトのモードは 8 ビューです。

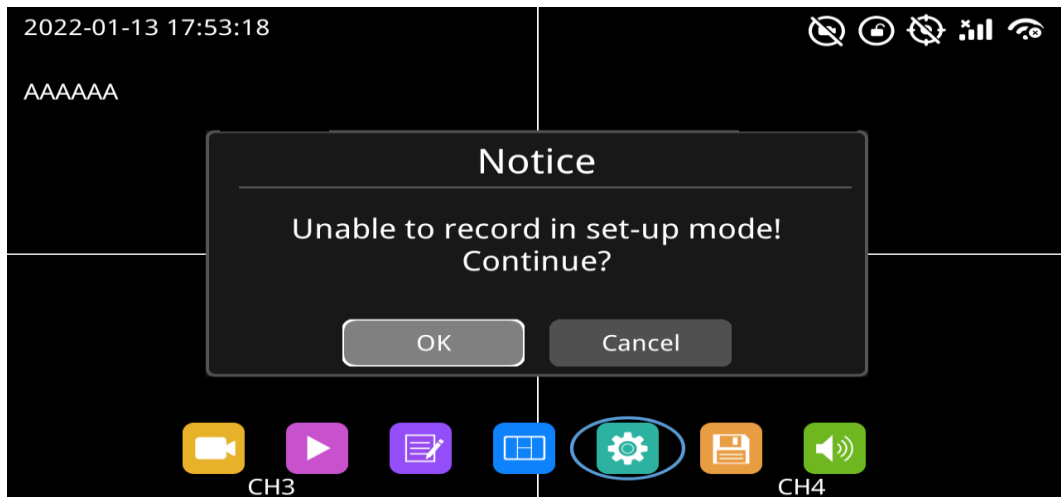


- ① 表示モードの選択。
- ② アイコンをタッチしてデフォルトを設定します。
- ③ 終了します。

7.8 システム



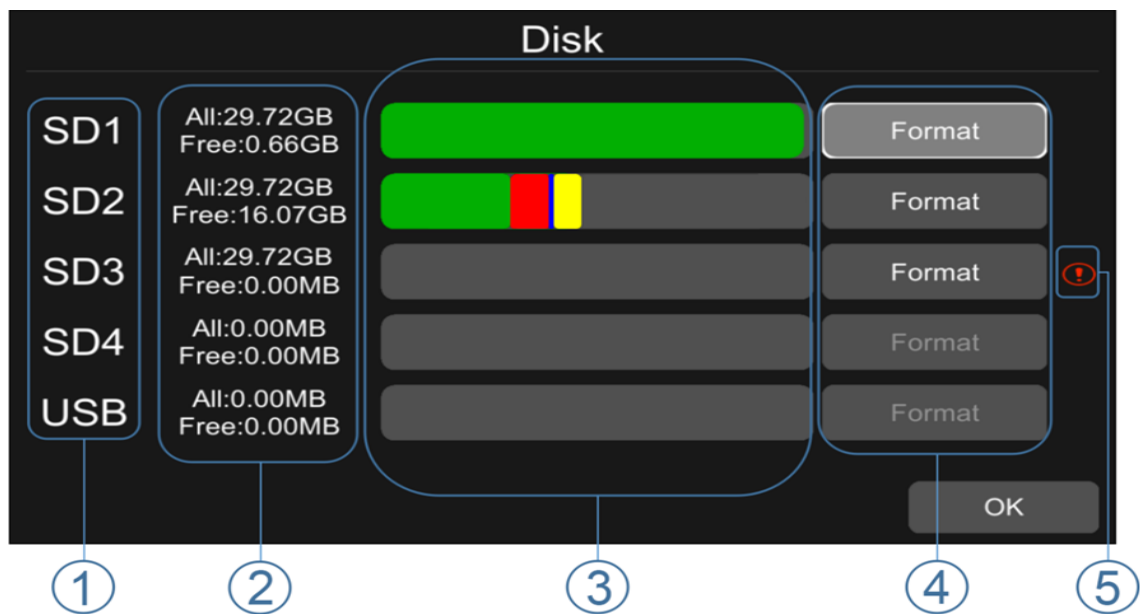
システム設定:アイコンをタッチしてセットアップメニューに入ります。
「セットアップモードでは録音できません。続行しますか?」という警告
ウィンドウが表示されます。
ポップアップが表示されますので、「OK」をタッチして入力します。



7.9 ディスク



ディスク管理: アイコンをタッチしてSDカードとUSB ストレージのステータスを確認します。



①ディスクの種類。

②ディスク容量の表示。

ALL：個々のディスクの合計容量。

free: ディスクの残り容量。

ALL に 0.00MB と表示されている場合は、DVR がこのタイプのディスクにアクセスできないことを意味します。

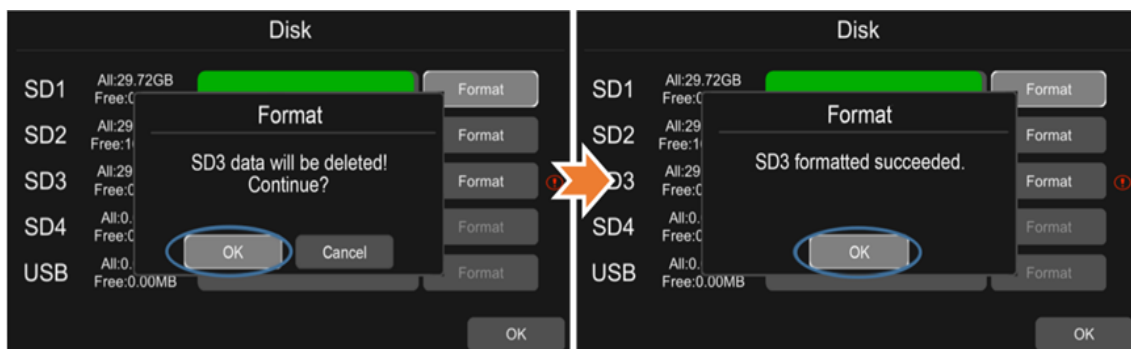
③ ディスク容量バー。

緑色はノーマルリストの全録画ファイルの容量を示します。

黄色は残りの録画ファイルの容量を示します。

④ タッチしてディスクをフォーマットします。

- ウィンドウテキスト「ディスクデータが削除されます！」続く?" ポップアップします。
[OK]を押してディスクのフォーマットを開始します。
- 次の図は SD3 をフォーマットした例です。

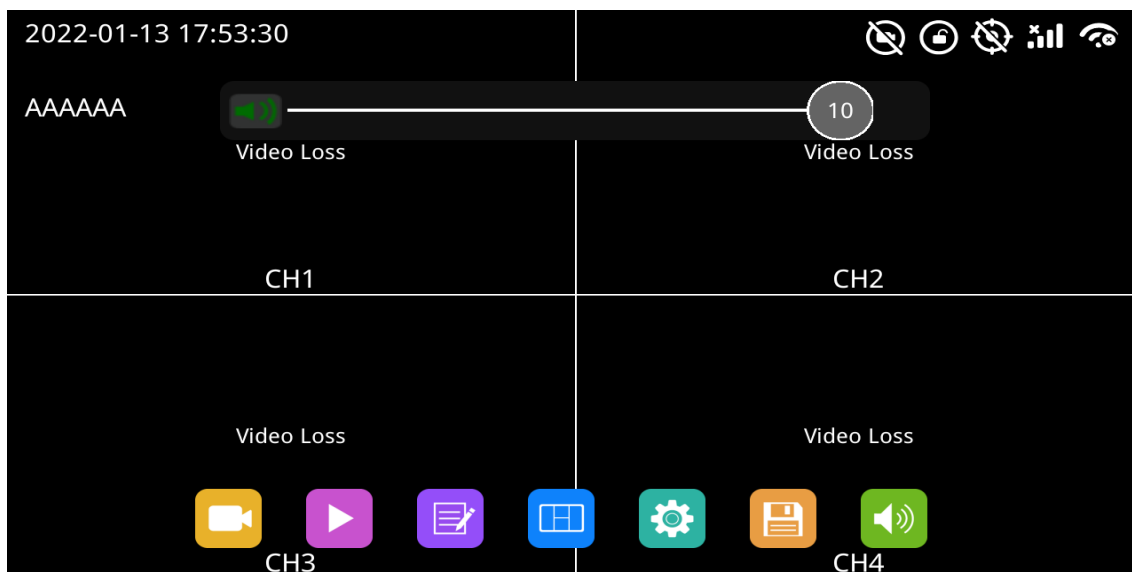


- ディスクをフォーマットできなかった場合は、スロットにディスクがあるかどうかを確認してください。
- ⑤ 適用前にディスクをフォーマットする必要があることを示します。
- 新しいディスクはすべて、適用する前にフォーマットする必要があります。

7.10 音量

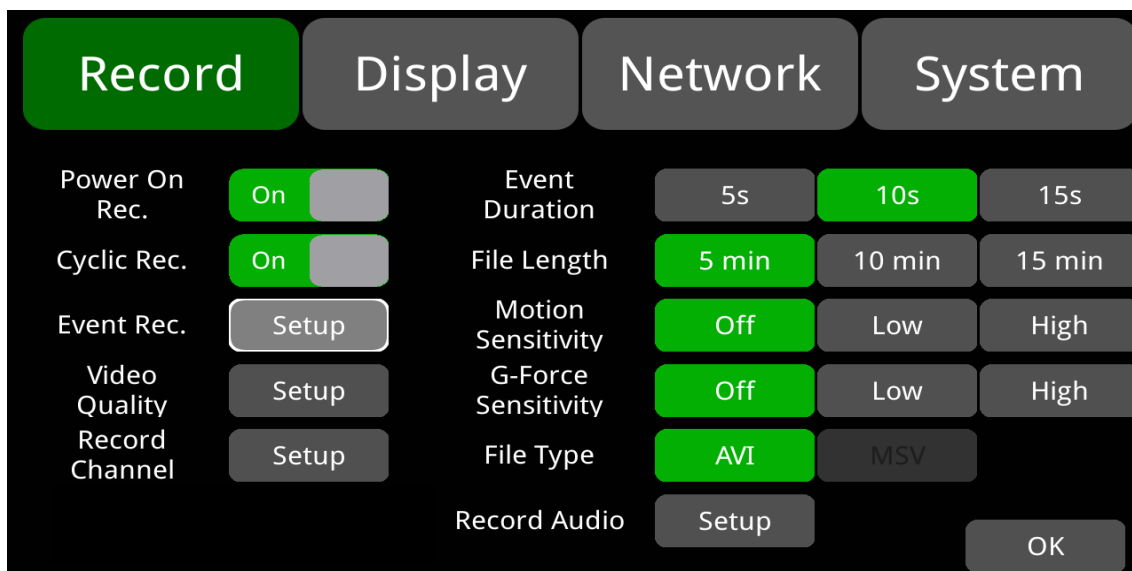


音量：値 0 ～ 10、デフォルト値は 10 です。



機能	最小値	最大値	デフォルト値
音量	0	10	10

8.録画のセットアップ



8.1 電源オン録画



「Power On Rec」をONに設定すると、電源を入れるとすぐに録音が始まります。デフォルト設定はオンです。

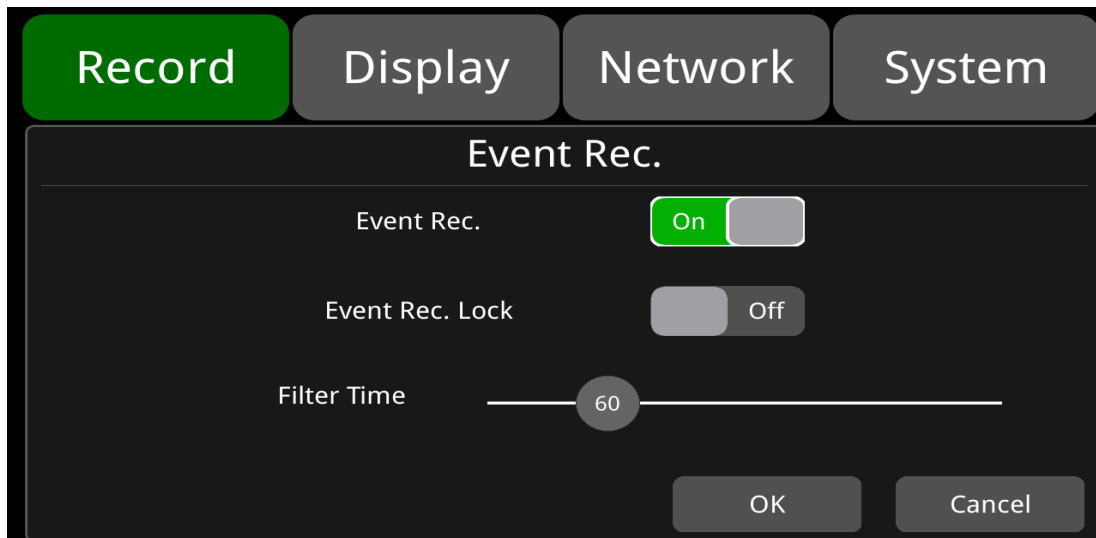
8.2 繰り返し録画



「Cyclic Rec」がONに設定されている場合、ディスクがいっぱいになると、新しい録音ファイルが以前の録音ファイルを上書きします。そうしないと、ディスクがいっぱいになると録画が停止します。この機能はデフォルトで「オン」になっており、イベントビデオファイルを含むすべてのビデオファイルを上書きします。

8.3 イベント録画





イベント録画：イベント録画とは、動体検知、Gセンサー、アラーム1～6、パニックボタンと速度超過、DMSアラーム、ADASアラームなどのイベントによってトリガーされるアラーム録画を指します。 イベント記録がオンに設定され、対応するアラーム パラメータが設定されている場合、上記のイベントがトリガーされたときにイベント記録がアクティブになります。

イベント録画をOFFに設定すると、アラームが発生してもイベント録画は動作しません。

この機能はデフォルトで「ON」になっています。

イベント記録 ロック：録画していません。

フィルター時間：同じアラームが連続してトリガーされると、DVR は 1 つのアラーム メッセージを生成します。

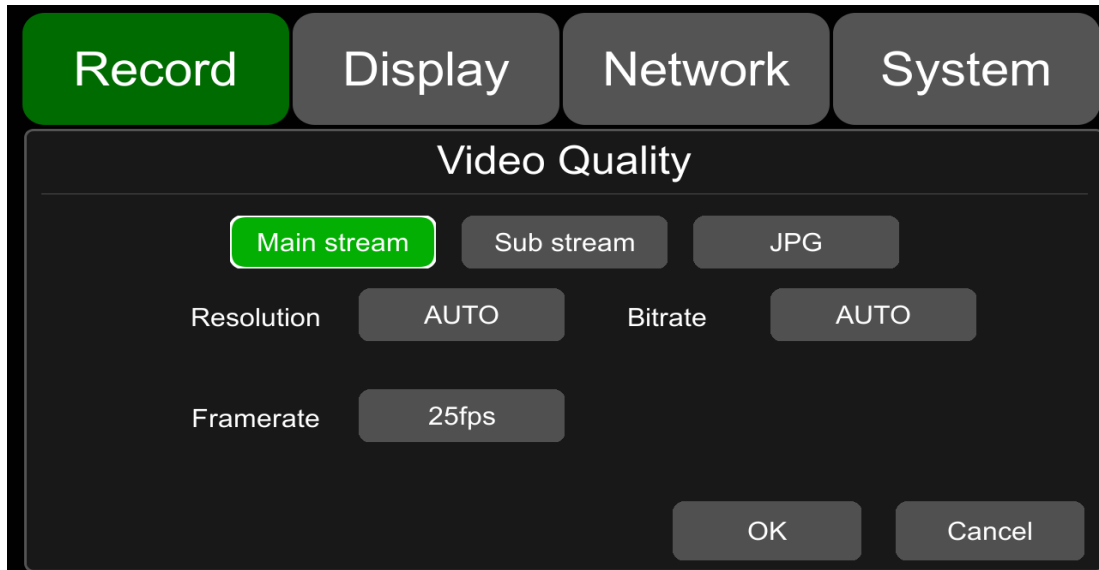
60 秒ごとに新しいアラーム ビデオを生成するかどうかを確認します。

DVR がインターネットに接続された後、アラーム情報がサーバーに送信されます。

フィルター時間の最小値は 1 秒、最大値は 300 秒、デフォルト値は 60 秒です。

8.4 ビデオ品質





メインストリームはビデオストレージに使用されます。サブストリームはネットワーク伝送に使用されます。メインストリーム、サブストリーム、JPGのデフォルト設定は次のとおりです。

	メイン	サブ	JPG
解決	AUTO	CIF	無し
ビットレート	AUTO	64Kbps	無し
フレームレート	25fps	25fps	低

①解像度。

メインストリームメニューでは、1080P、720P、D1 (PAL)、D1 (NTSC)、AUTOの5種類の解像度をオプションで選択できます。サブストリームのデフォルト設定はCIFであり、変更できません。設定した解像度が高いほど、ビデオ品質が向上し、より大きなビデオファイルが得られます。したがって、構成時にはファイルサイズを考慮する必要があります。

Resolutionのオプションで、AUTOは次のように定義されます。

	メイン
AUTO	DVRはカメラのテレビモードを自動的に識別し、このモードでビデオを録画します。

②ビットレート。

メインストリーム4Mbps、2Mbps、1Mbps、512Kbps、256Kbps、128Kbps、64Kbps、AUTOの8種類のビットレートをオプションで選択可能、サブストリーム1Mbps、512Kbps、256Kbps、128Kbps、64Kbps、AUTOの6種類を選択可能。設定したビットレートが高いほど、鮮明な画像とより大きなビデオファイルが得られます。したがって、構成時にはすべての要素を考慮する必要があります。ビットレートのオプションにおいて、AUTOは以下のように定義されます。

ビットレート		
	メイン	サブ
AUTO	1080P カメラが接続されている場合、ビットレートは 4Mbps になります。720P カメラの場合、2Mbps になります。D1 カメラの場合は 1Mbps になります。	どのようなカメラが接続されていても、ビットレートは常に 64Kbps になります。

③フレームレート。

メインストリーム及びサブストリームには

30fps (NTSC) 、28fps (NTSC) 、25fps、20fps、15fps、14fps、10fps、5fpsの8種類のオプションフレームレートがあります。フレームレートが高く、画像が滑らかであればあるほど、ビデオ ファイルのサイズは大きくなります。

(注: フレームレートの異なるカメラの混在接続は許可されません。)

SD 容量	ビデオ品質	ファイル長
2TB	4 x 1080P / 4Mbps	≈298h
	4 x 720P / 2Mbps	≈596h
	4 x D1 / 1Mbps	≈1193h
	1 x 1080P / 4Mbps	≈1193h
	1 x 720P / 2Mbps	≈2387h
	1 x D1 / 1Mbps	≈4772h
512GB	4 x 1080P / 4Mbps	≈75h
	4 x 720P / 2Mbps	≈149h
	4 x D1 / 1Mbps	≈298h
	1 x 1080P / 4Mbps	≈298h
	1 x 720P / 2Mbps	≈596h
	1 x D1 / 1Mbps	≈1193h

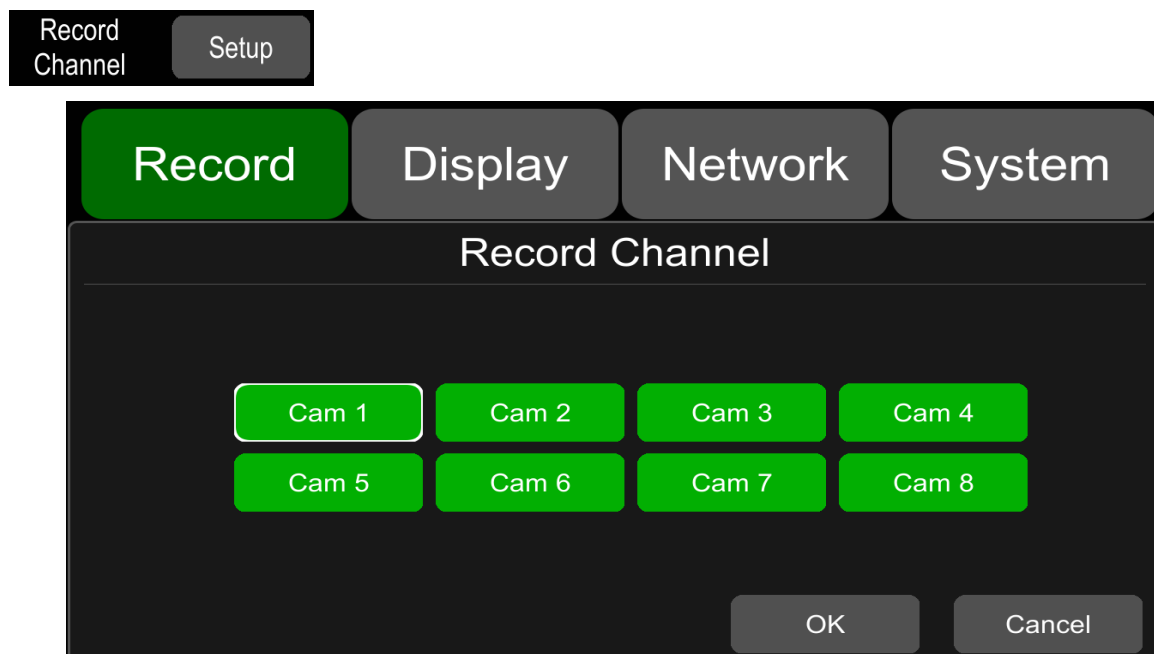
④ JPG.

JPG フレーム レートは、Excellent、High、Mid、Low に設定できます。それらの定義は次のとおりです。

Excellent	CMS クライアントへの写真のアップロード速度は無制限 (最速) で、効果は最高です。
High	CMS クライアントに画像をアップロードする速度は、1 秒あたり 1 枚の画像です。

Mid	CMS クライアントへの写真のアップロード速度は、3 秒に 1 枚です。
Low	CMS クライアントに画像をアップロードする速度は、5 秒に 1 枚の画像です。

8.5 録画チャンネル



デフォルトの構成は上に示されています。録画がオンの場合、すべてのチャンネルとすべての種類のビデオが録画されます。このバージョンではこの機能は必須であるため、オンまたはオフに関係なくすべてのチャンネルが録画されます。

8.6 イベント時間



デフォルトの構成は上に示されています。

「イベント録画」をONにすると、イベント録画の動画ファイル長を5秒、10秒、15秒に設定できます。アラームが連続してトリガーされる場合、ビデオファイルの長さは最大5分になります。

8.7 ファイル長



AVI および MSV 形式のデフォルトのビデオファイルの長さは5分です。

AVI形式の動画ファイルの長さは5分、10分、15分に設定できます。MSV形式の動画ファイルの長さは2分、3分、5分に設定できます。

ファイルフォーマット	ファイル長
------------	-------

AVI	5分,10分,15分
-----	------------

8.8 動作感度



デフォルトの構成は上に示されています。

動体検知録画と感度レベル設定：物体が動いていて、その動きの振幅が事前設定された動体検知感度レベルを超えると、動体検知録画がトリガーされます。このような種類のイベント録画の場合、録画前の時間は 10 秒に設定され、録画後の時間は上記のイベント期間の設定に従って設定されます。

ビデオ ファイルの合計長は、事前録画ファイルの長さ (デフォルト時間は 10 秒) にイベント期間で設定されたファイルの長さを加えたものと等しくなります。

動体検知がオフに設定されている場合、イベント録画はトリガーされません。動体検知感度は低・高の2段階に設定できます。Low / High を選択すると、動体検知録画がオンになります。また、OFFを選択すると消灯します。

8.9 Gセンサー感度



デフォルトの構成は上に示されています。

G センサーの記録と感度レベルの設定: G センサーの加速度またはジャイロスコープが事前に設定された感度値に達すると、G センサーの記録がトリガーされます。この種のイベント録画の場合、録画前の時間は 10 秒に設定され、イベント後の時間は上記のイベント期間によって構成されます。

ビデオ ファイルの合計長は、事前録画ファイルの長さ (デフォルト時間は 10 秒) にイベント期間で設定されたファイルの長さを加えたものと等しくなります。

G センサーによる録画がオフの場合、イベント録画はトリガーされません。Gセンサー感度は低/高の2段階に設定可能です。低/高が選択されている場合、G センサーによる録画がオンになります。OFF を選択すると、G センサーによる録画はオフになります。

8.10 ファイルの種類

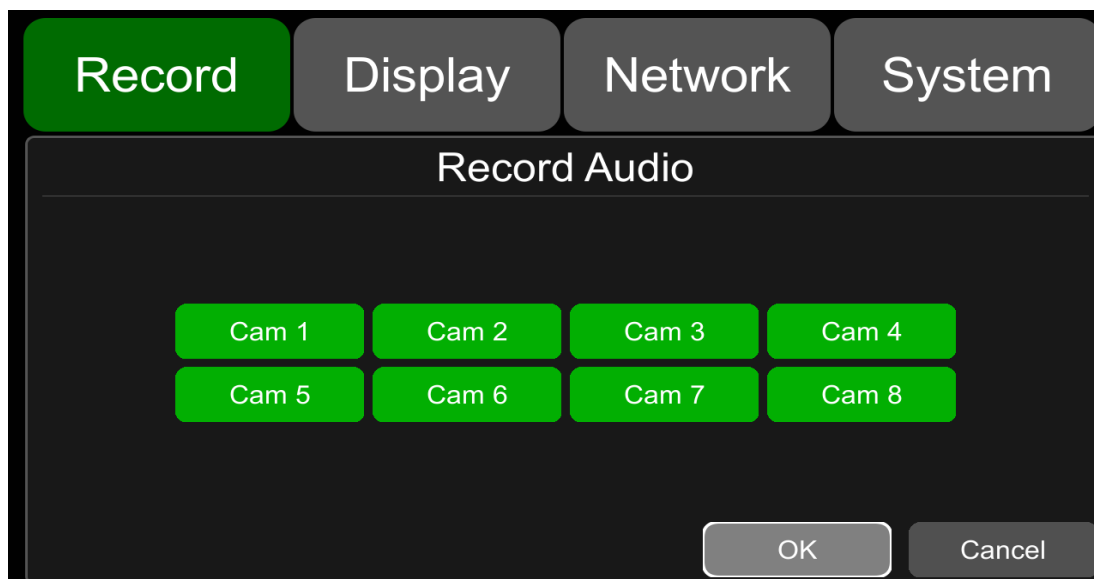


ビデオ形式を設定します。デフォルトではビデオ ファイルを AVI 形式で記録します。

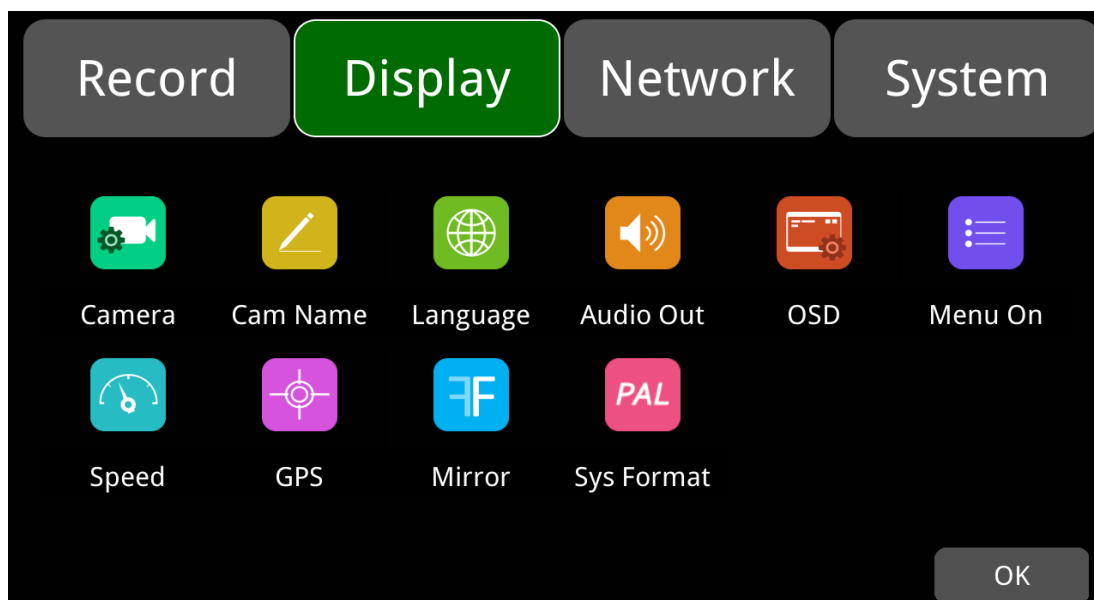
8.11 オーディオ録画



チャンネルの録音音声を設定します。録音チャンネルを選択すると、そのチャンネルの音声録音ファイルに記録されます。このチャンネルが選択されていない場合、このチャンネルの録音には音声がありません。デフォルトの構成を以下に示します。



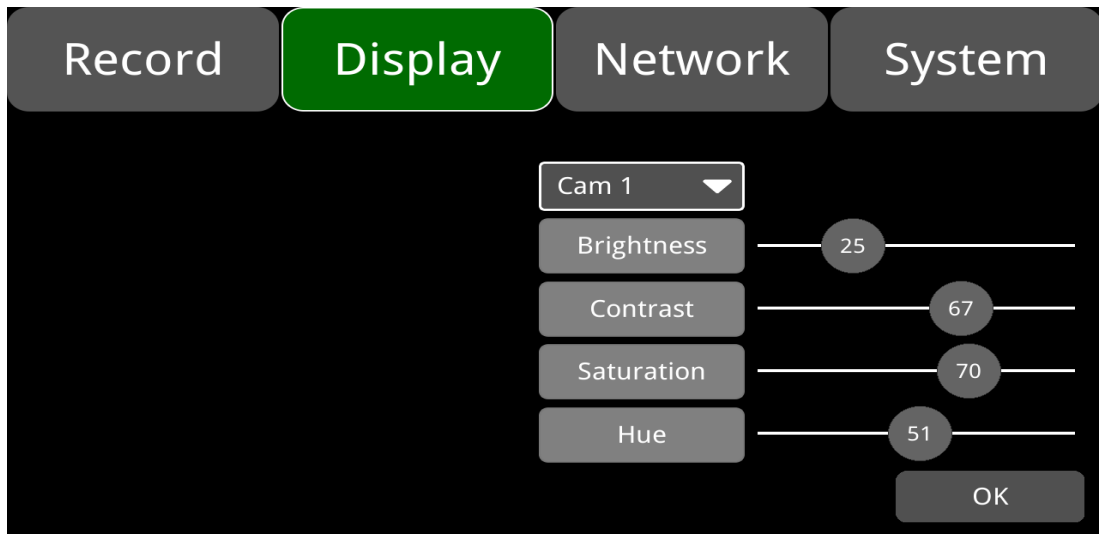
9. ディスプレイ



9.1 カメラ表示設定



対応する各チャンネルのカメラパラメータ設定には、明るさ、コントラスト、彩度、色相が含まれます。下の図は、すべてのチャンネルの明るさ、コントラスト、彩度、色相のデフォルト設定を示しています。値を変更するには、バーを左右にドラッグして増減します。 37

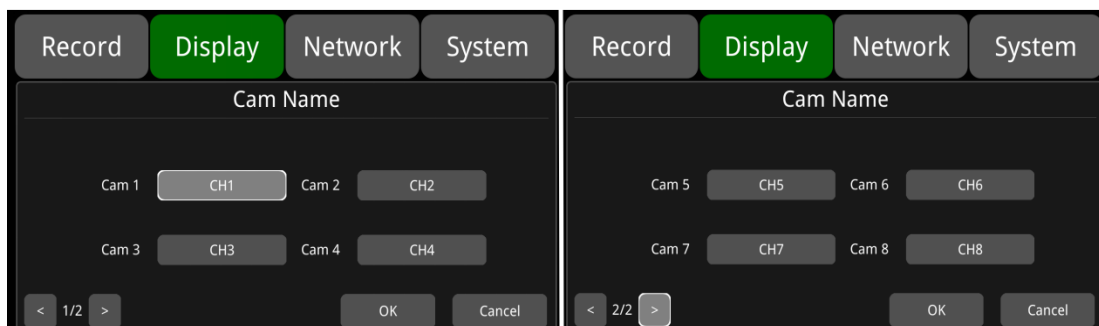


カメラ表示	最小値	最大値	初期値
輝度	0	99	25
対比	0	99	67
飽和	0	99	70
色相	0	99	51

9.2 カメラ名の設定



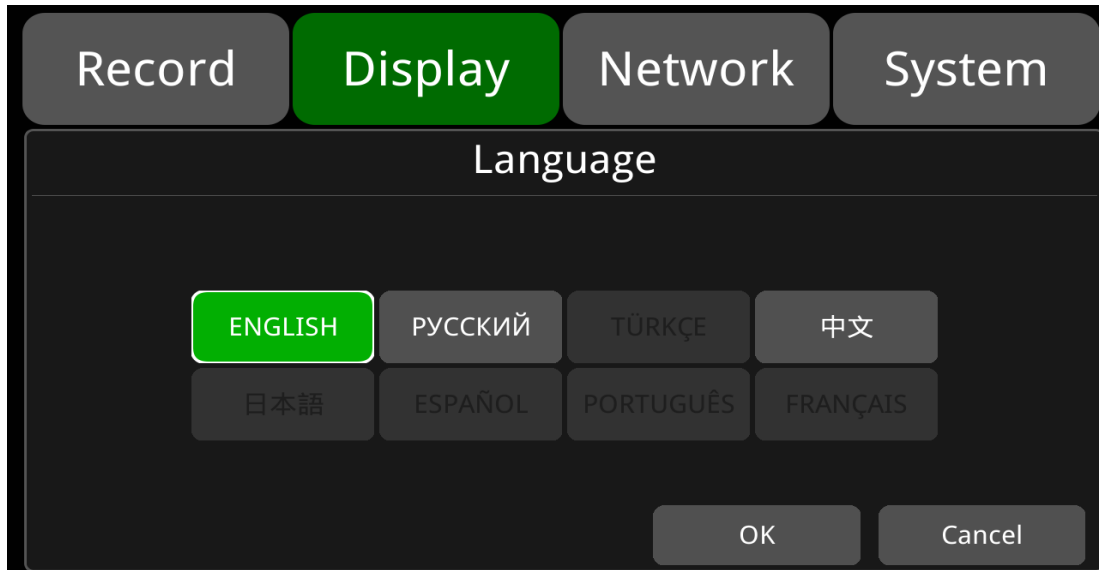
カメラ名は各チャンネルの下部に表示されます。タッチしてください
メニューの「表示->カメラ名->カメラ*」を選択すると、新しいカメラ名を入力するためのキーボードが表示されます。最大8文字を入力でき、カメラ名を空白にすることはできません。デフォルトの構成を以下に示します。



9.3 システム言語設定



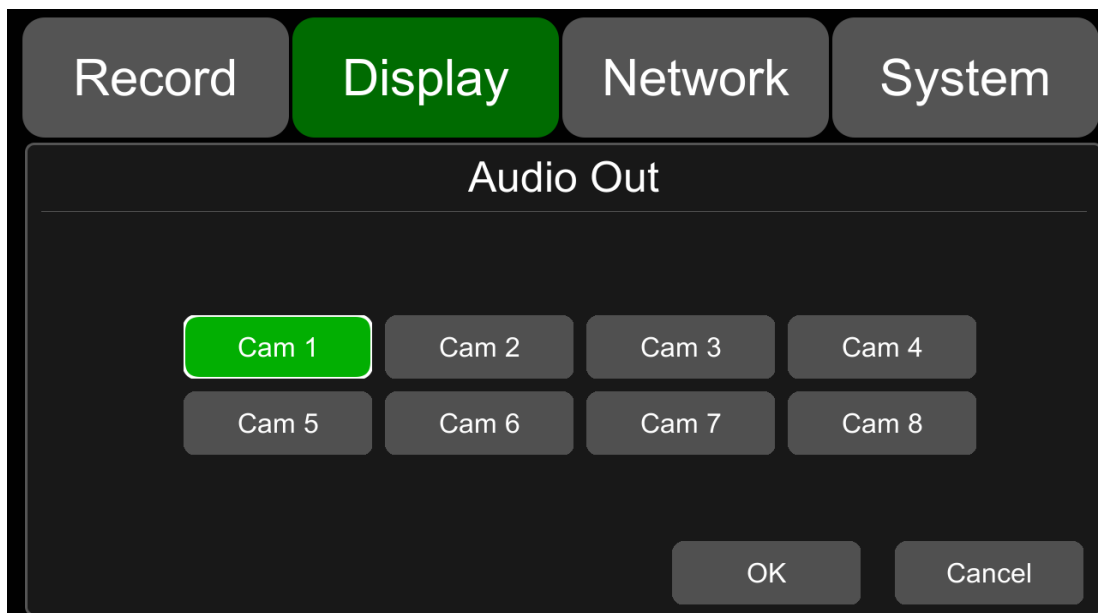
メニューには英語、ロシア語、中国語、日本語がオプションで用意されています。
デフォルトの言語は英語です。



9.4 オーディオ出力



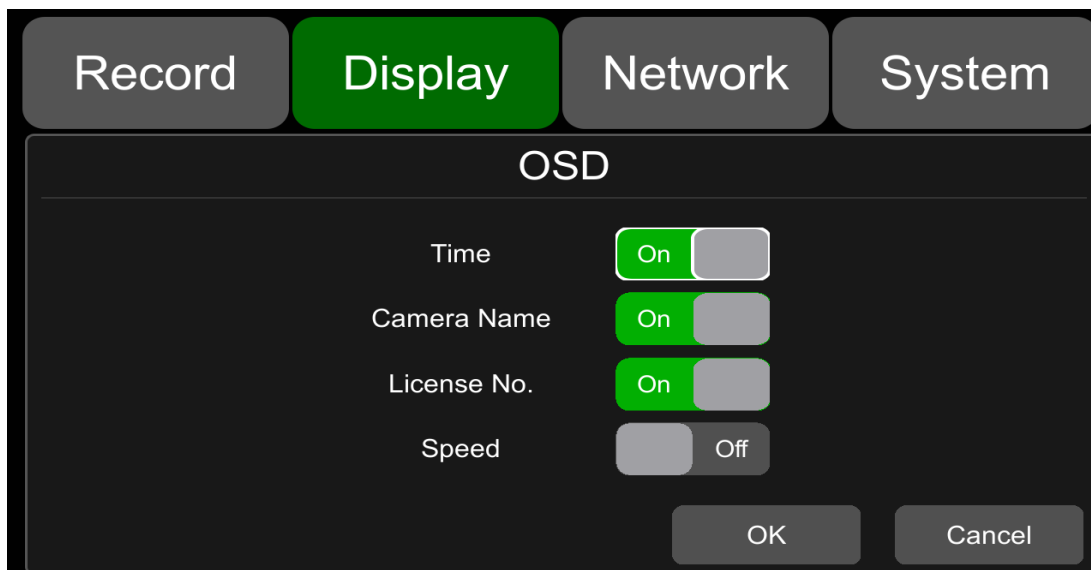
マルチディスプレイモードでの音声出力チャンネルを選択します。
デフォルトの構成を以下に示します。



9.5 OSD表示設定



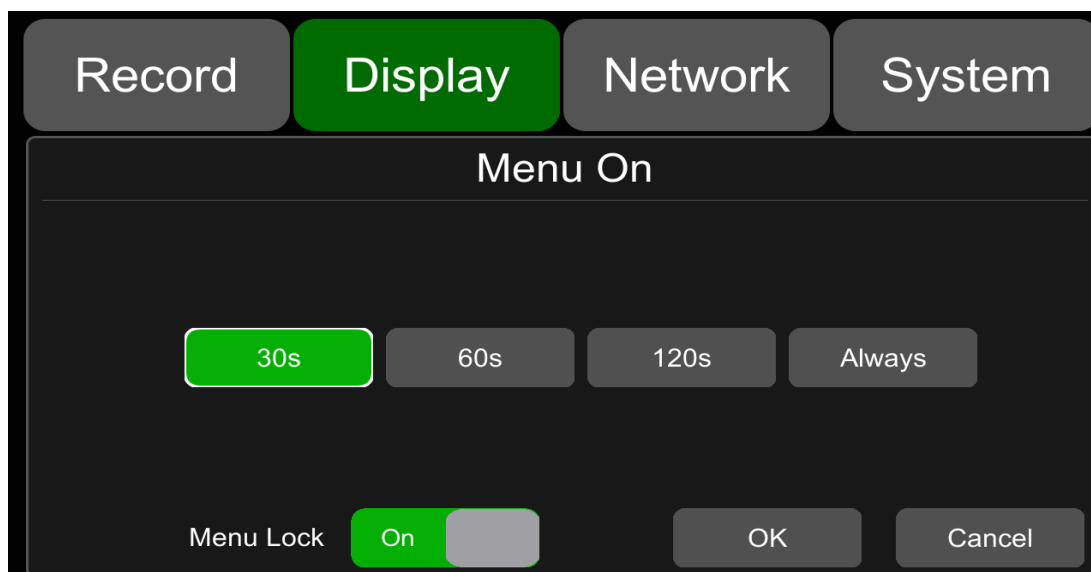
時刻、カメラ名、ライセンス番号、速度の表示/非表示を選択できます。
オンの場合、ライブおよび再生ビデオに情報が表示されます。
デフォルトの構成を以下に示します。



9.6 メニューオン



メニューの表示時間を設定します。デフォルトの構成を以下に示します。



メニュー:

期間は 30 秒、60 秒、120 秒、常時に設定できます。30秒、60秒、120秒に設定すると、30秒、60秒、または120秒間操作がないとメニューが消えます。「Always」に設定すると、メニューは常に表示されます。メニューがオンの場合、録画は停止しますのでご注意ください。録音に影響を与えないために、継続時間を Always に設定することはお勧めしません。

メニューロック:

オンの場合、メニューに入るには許可が必要です。

オフの場合、メニューに入る許可は必要ありません。

メニューロックのステータスを変更するには、ユーザー名とパスワードが必要です。

9.7 スピード



速度設定:

速度超過のデータソースは GPS から得られます。

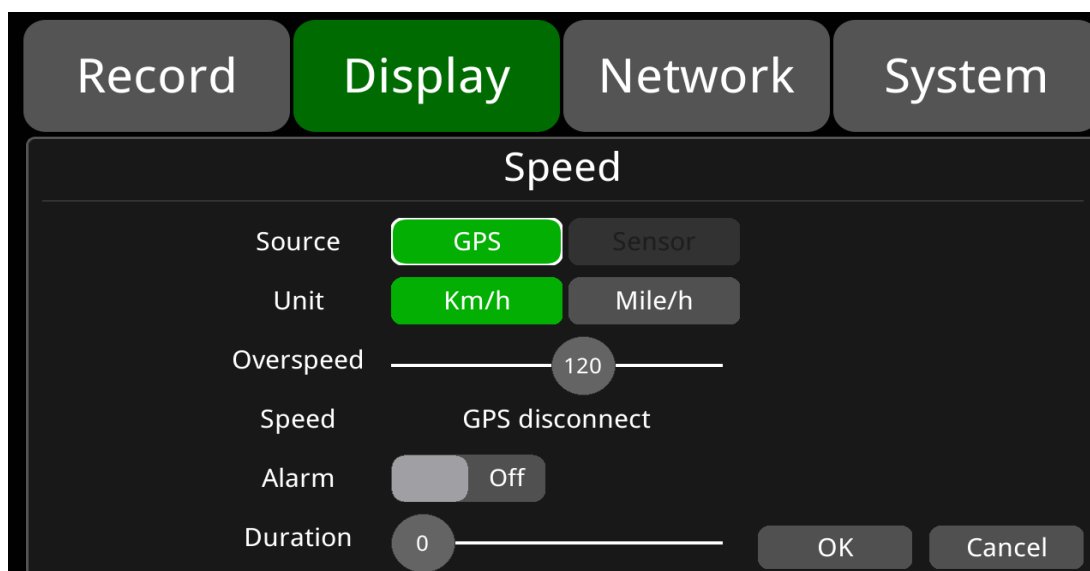
速度単位はオプションです: Km/h または Mile/h。

速度超過のしきい値はユーザーが設定できます。期間は、速度超過アラームの時間設定です。

速度とは現在の車速を指します。Speed 値が継続時間よりも長い時間 Overspeed 値を超え続けると、DVR はオーバースピード アラーム録画をトリガーします。

アラームスイッチは、速度超過アラーム記録のON/OFFを設定するスイッチです。ON の場合、車両が速度超過時に速度超過アラーム録画がトリガーされます。OFF の場合、速度超過アラーム記録はトリガーされません。

各項目のデフォルト設定は以下の通りです。

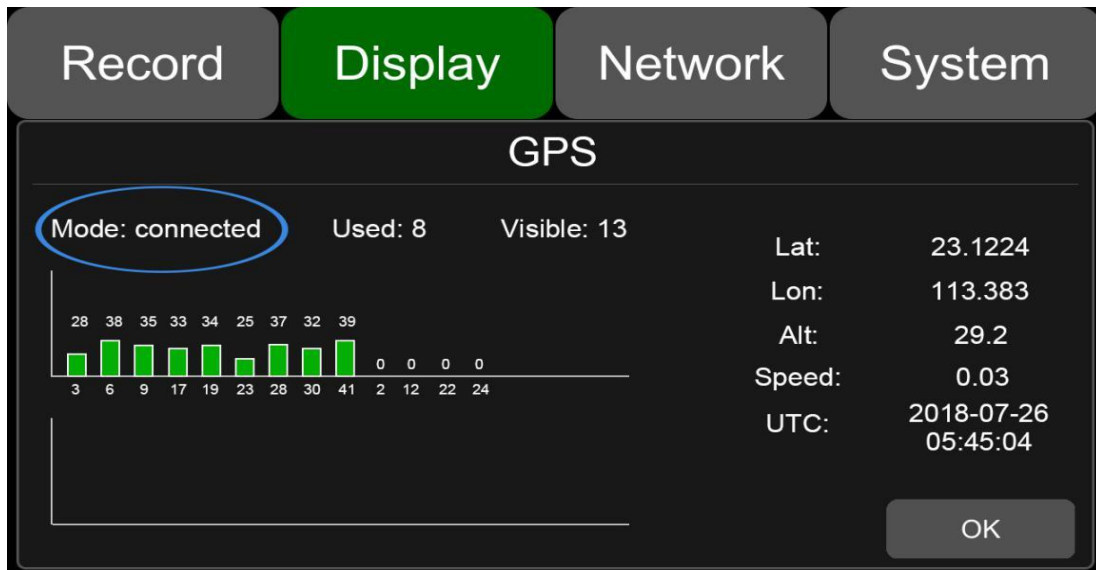


速度超過	最小値	最大値	初期値
Km/h	0	200	120
Mile/h	0	125	75

9.8 GPS



GPS アンテナが正しく取り付けられている場合、緯度、経度、速度が記録されます。メニューには、緯度、経度、検出可能な衛星、アクセス可能な衛星などの GPS 情報が表示されます。



モード: GPS 接続ステータスを示します。

使用済み: 利用可能な衛星の数を示します。

検知: 検索可能な衛星の数を示します。

9.9 鏡像

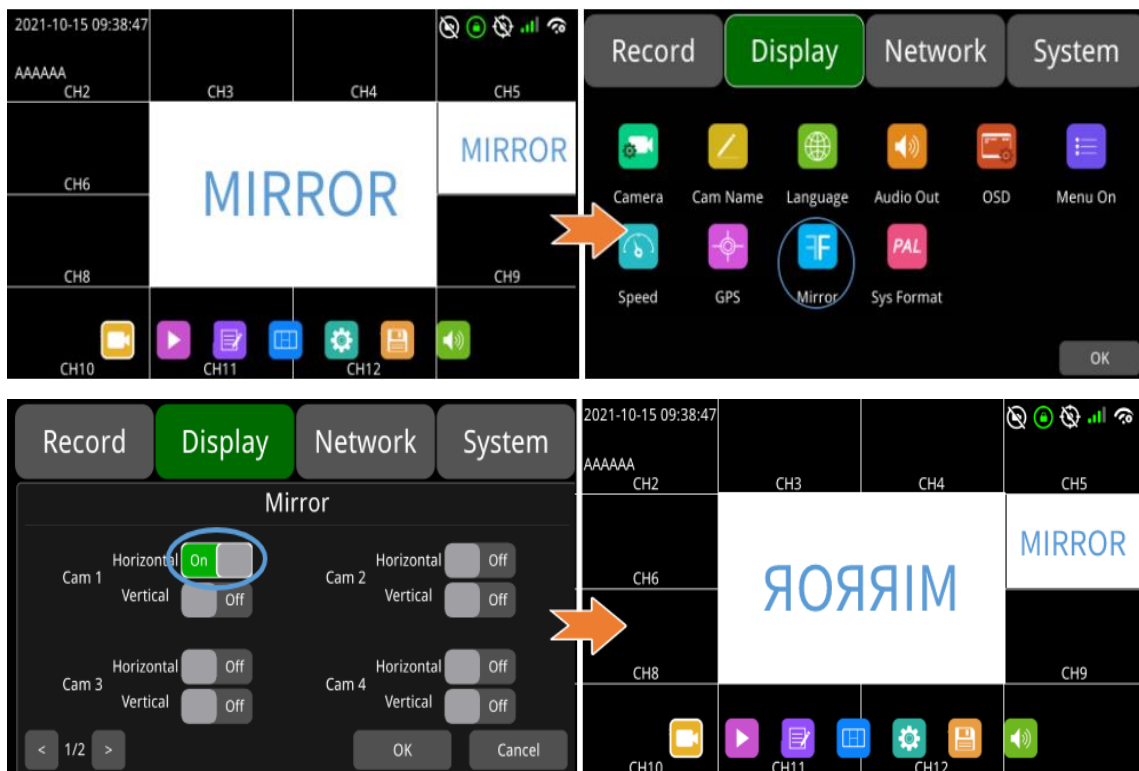


すべてのチャンネルの水平および垂直反転はデフォルトでオフになっています。

水平: ON に設定すると、対応する録音チャンネルが水平に反転します。

OFF に設定すると反転は行われません。

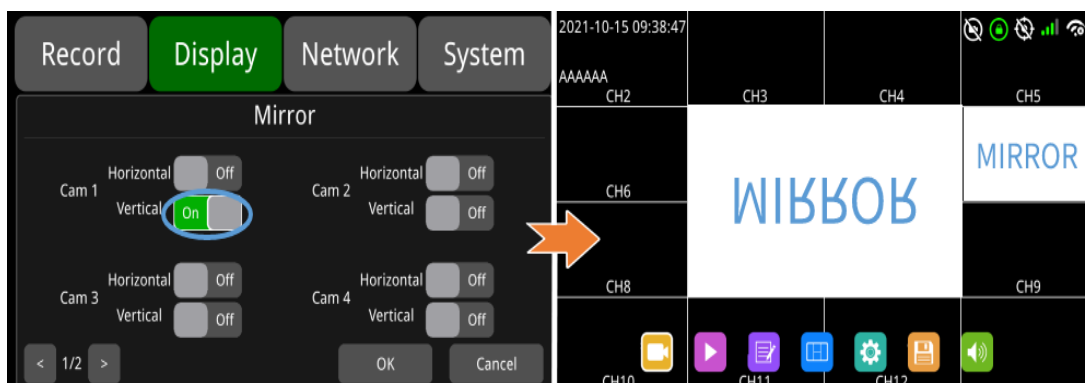
設定手順は以下のとおりです。



垂直: ON に設定すると、対応する録音チャンネルが垂直に反転します。

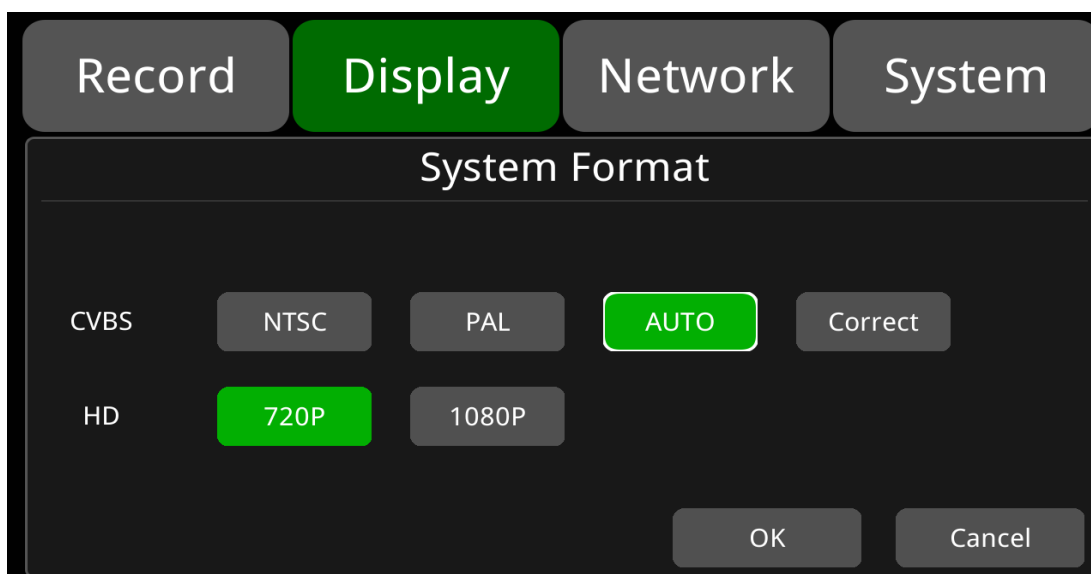
OFF に設定すると、垂直方向の反転は行われません。

設定手順は以下のとおりです。



9.10 システムフォーマット設定

PAL

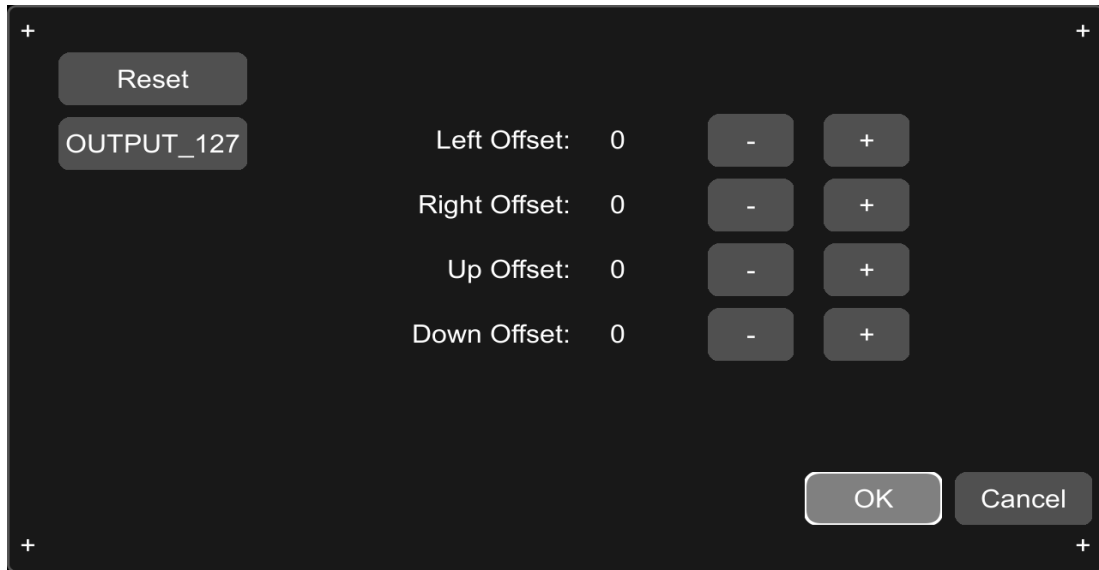


デフォルトの構成は上に示されています。

CVBS: 標準解像度のディスプレイ。

HD: HD ディスプレイ。

正: 画面に表示される CVBS インターフェイスが完全でない場合、表示インターフェイスを減らすことができます。縮小単位は 2 ピクセルで、最大 64 単位で縮小できます。インターフェイスが縮小されると、DVR はリモコンでのみ操作できます。

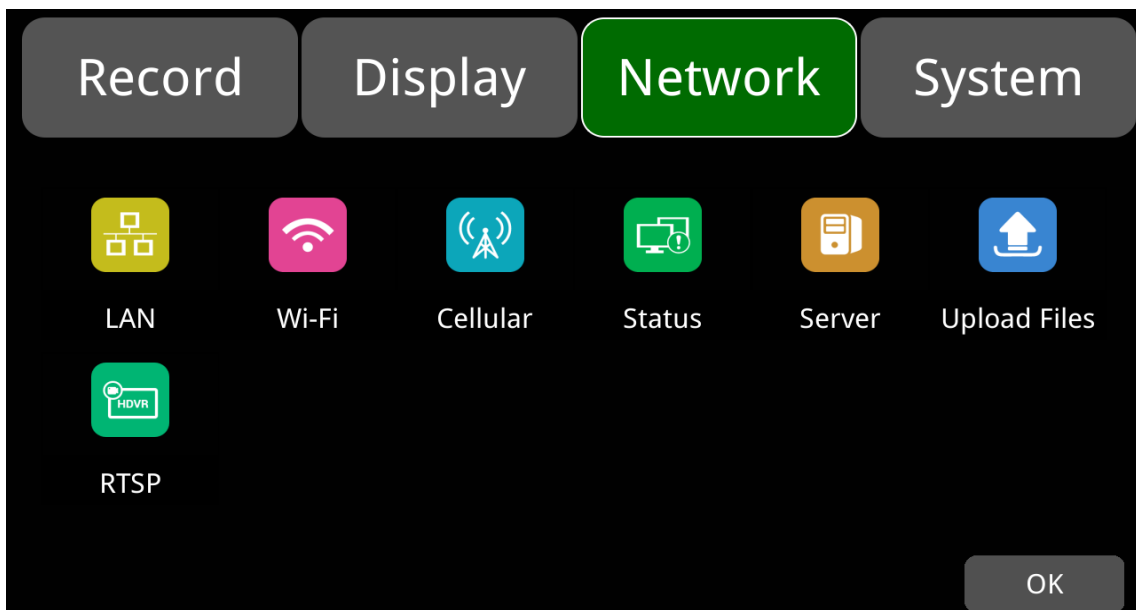


以下の表にデフォルト設定を示します。

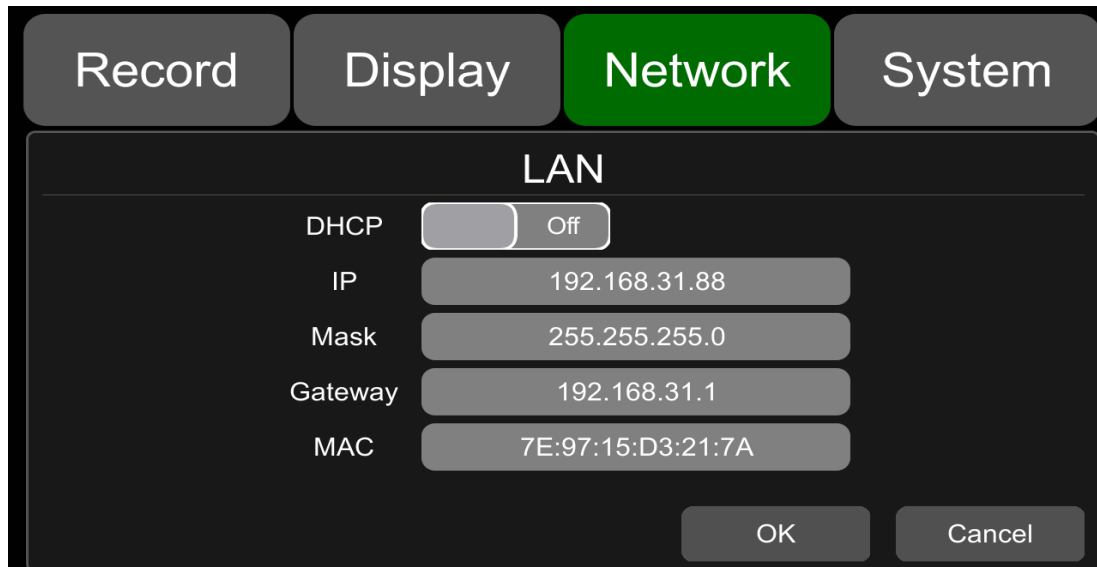
出力_127	左オフセット	右オフセット	上オフセット	下オフセット
初期値	30	28	12	10

正	最小値	最大値	初期値
左オフセット	0	64	0
右オフセット	0	64	0
上オフセット	0	64	0
下オフセット	0	64	0

9. ネットワーク



10.1 LAN とサーバー設定



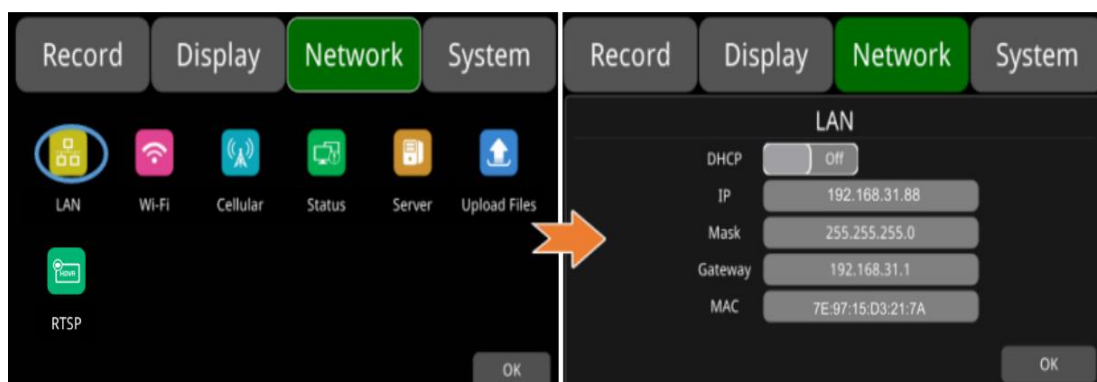
デフォルトの構成は上に示されています。

- DHCP: 動的ホスト構成プロトコル。動的 IP の場合はオン、静的 IP の場合はオフに設定します。静的 IP は、IP アドレス、マスク、ゲートウェイを手動で入力する必要があります。MAC アドレスは自動的に割り当てられたり、修正されたりすることができます。

- LAN 接続

ステップ 1: LAN ケーブルを DVR に接続します。

ステップ 2: 「ネットワーク ->LAN」 ページに移動します。

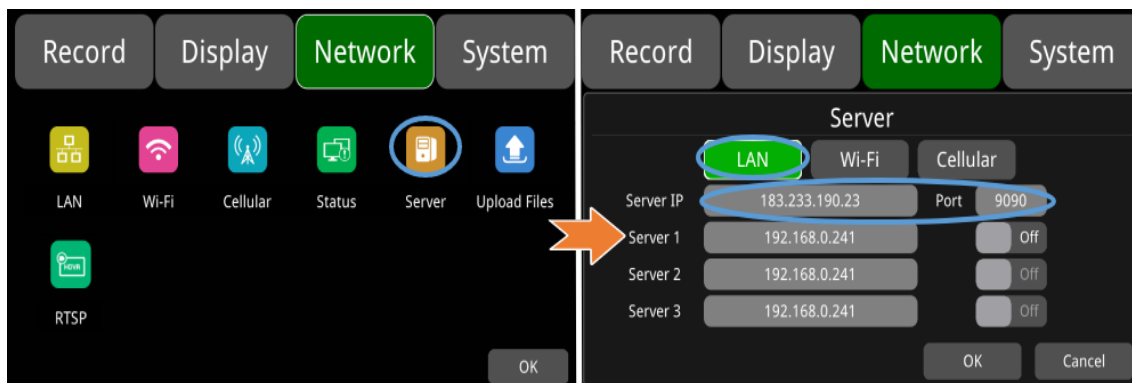


ステップ 3: DHCP が ON に設定されている場合、動的 IP は自動的に照合されます。DHCP がオフに設定されている場合は、IP、マスク、ゲートウェイ、および MAC を手動で入力します。

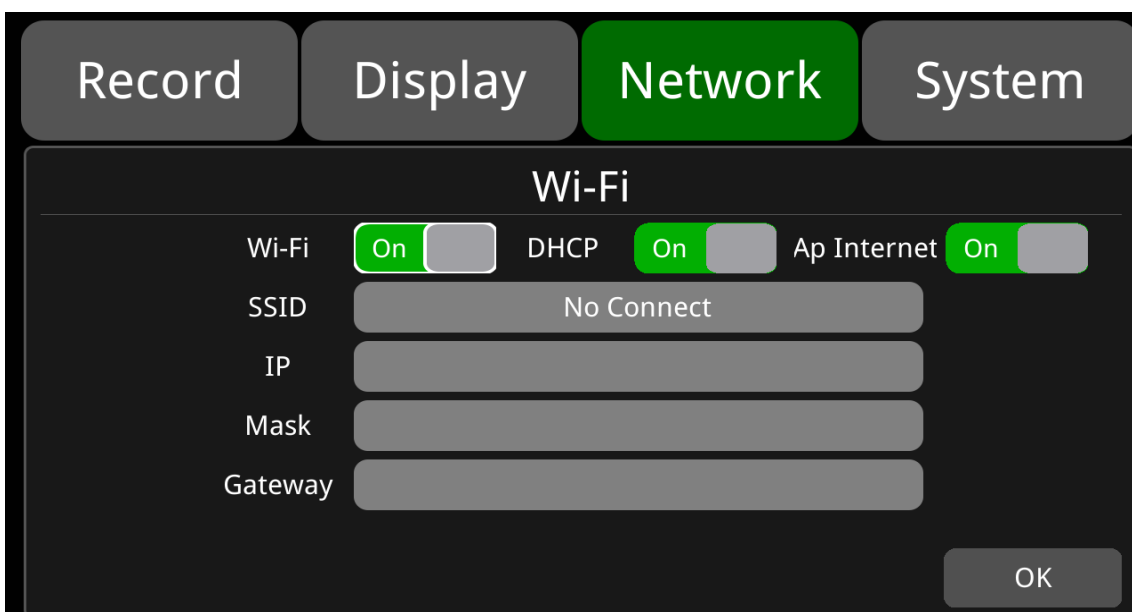
ステップ 4: [OK] をタッチして終了します。

ステップ 5: 「ネットワーク - サーバー」 ページに移動し、LAN アイコンをタッチします。

ステップ 6: LAN サーバーの IP とポートを入力します。[OK] をタッチして設定を保存します。



10.2 Wi-Fiネットワーク設定とサーバー設定



デフォルトの構成は上に示されています。

Wi-Fi : オン/オフ。

DHCP: 動的ホスト構成プロトコル。 動的 IP の場合はオン、静的 IP の場合はオフに設定します。

静的 IP は、IP アドレス、マスク、ゲートウェイを手動で入力する必要があります。

SSID: Wi-Fi ホットスポットのリスト。

AP インターネット: デバイスのホットスポットは、オンになっている携帯電話で見つけることができます。

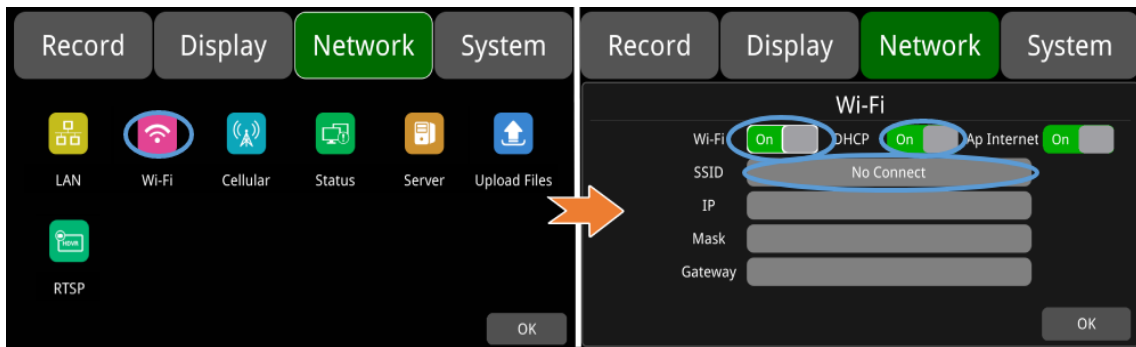
- Wi-Fi 接続

ステップ 1: Wi-Fi ホットスポットが利用可能であることを確認します。

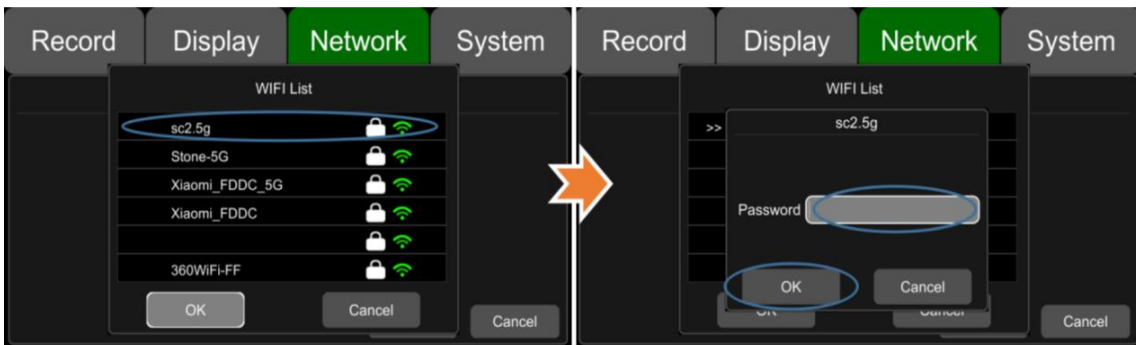
ステップ 2: Wi-Fi アンテナをデバイスの背面パネルのコネクタ③に接続します。

ステップ 3: Wi-Fi セットアップインターフェイスに移動し、Wi-Fi をオン

に、DHCP をオンに設定します。

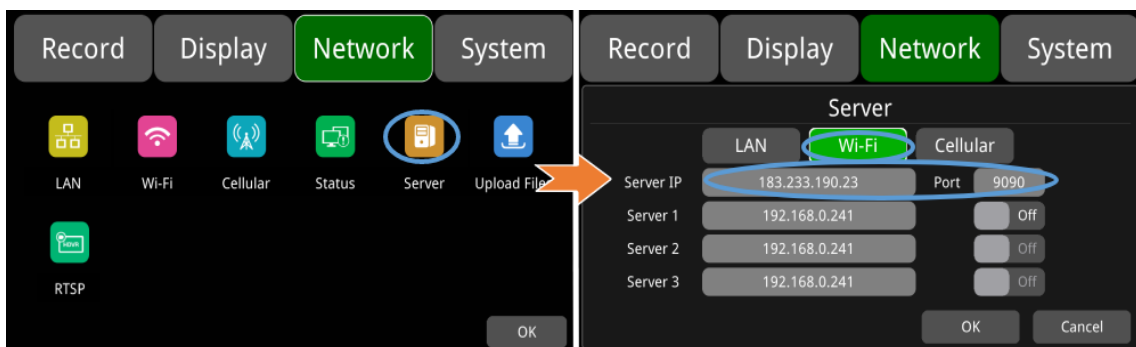


ステップ 4: SSID サブメニューをタッチしてホットスポットを選択し、パスワードを入力します。



ステップ 5: [OK] をタッチして終了します。

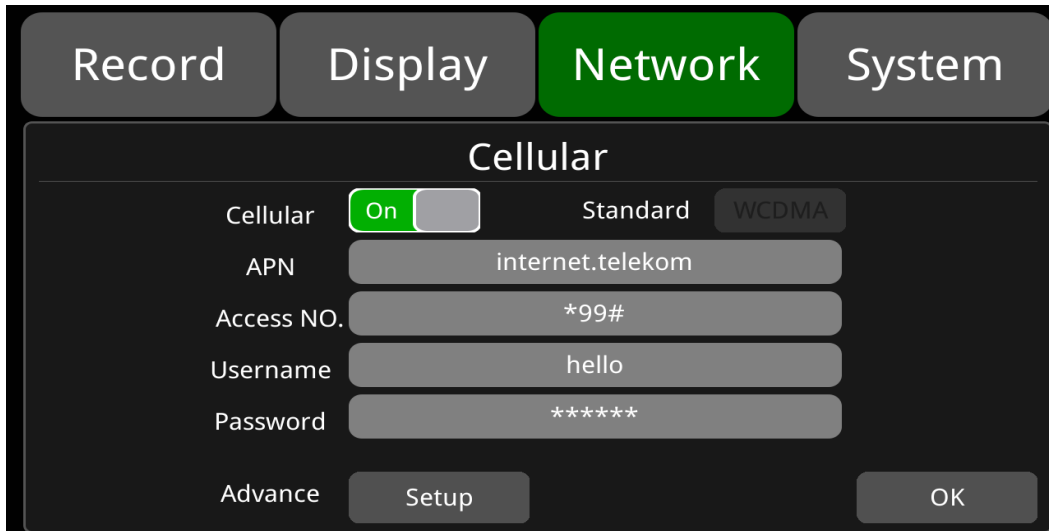
ステップ 6: 「ネットワーク->サーバー」 ページに移動して、Wi-Fi サーバーの IP とポートを入力します。
[OK] をタッチして設定を保存します。



ステップ T: Wi-Fi ネットワークのステータスとサーバーのステータスは、「ネットワーク」[ステータス] で確認できます。



10.3 2G/3G/4G 制御と設定



デフォルトの構成は上に示されています。

セルラー: セルラーがオンになっています。これは、2G/3G/4G がオンになっていることを意味します。

APN とアクセス番号: 通常、ユーザーは APN とアクセス番号のユーザー名とパスワードを入力する必要はありません。デフォルトの設定が利用可能です。デフォルト設定で接続できない場合は、最寄りの通信事業者にお問い合わせください。

OK: 設定を保存して終了します。

キャンセル: 設定をキャンセルして終了します。

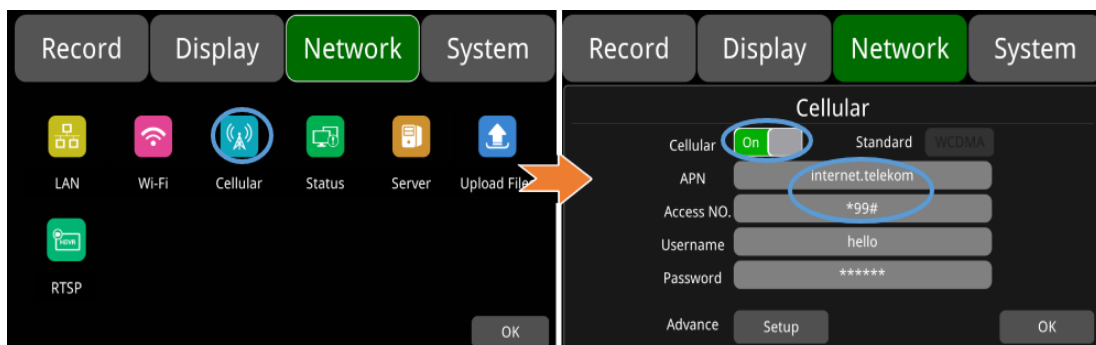
● 2G/3G/4G 接続

ステップ 1: DVR は 2G/3G/4G 信号をローカルで検索できます。

ステップ 2: 2G/3G/4G アンテナをデバイスの背面パネルのコネクタ④&⑥に接続します。

ステップ 3: デバイスのフロントパネルを開き、SIM カードを挿入します。

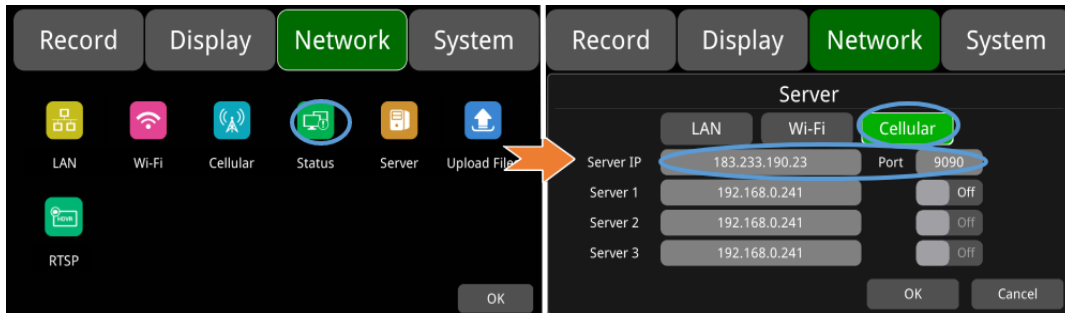
ステップ 4: セルラー設定インターフェイスに移動し、セルラーをオンに設定します。



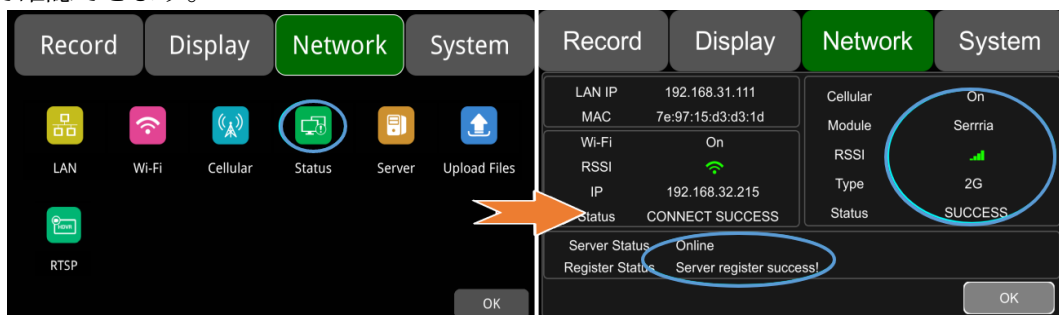
ステップ 5: 正しい APN を入力します。

ステップ 6: [Ohz をタッチして終了します。

ステップ 7: 「ネットワーク -> サーバー」に 2G/3G/4G サーバーの IP とポートを入力します。



ステップ 8: スマホのネットワークのステータスとサーバーのステータスは、「ネットワーク J」[ステータス]で確認できます。



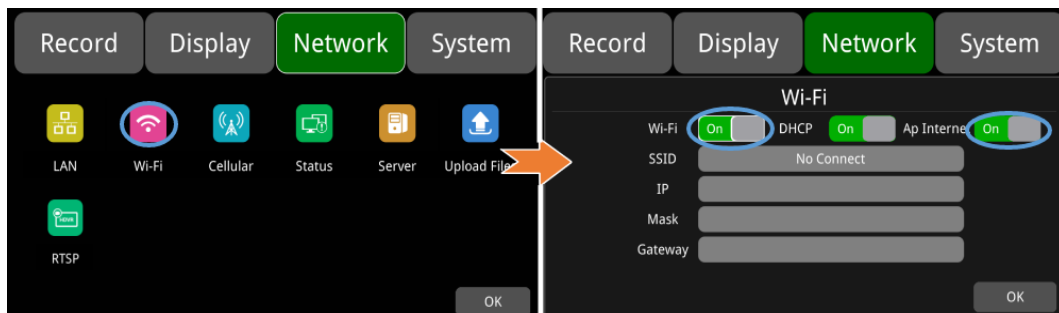
10.4 AP インターネット設定

- AP インターネットに接続する手順。

ステップ 1: Wi-Fi または 2G/3G/4G 経由で DVR をインターネットに接続します。

第10.2章を参照してください。接続は10.3です。

ステップ 2: 「AP インターネット」をオンに設定します。



ステップ 3: 他のモバイルデバイスで DVR の Wi-Fi ホットスポットを検索して接続します。

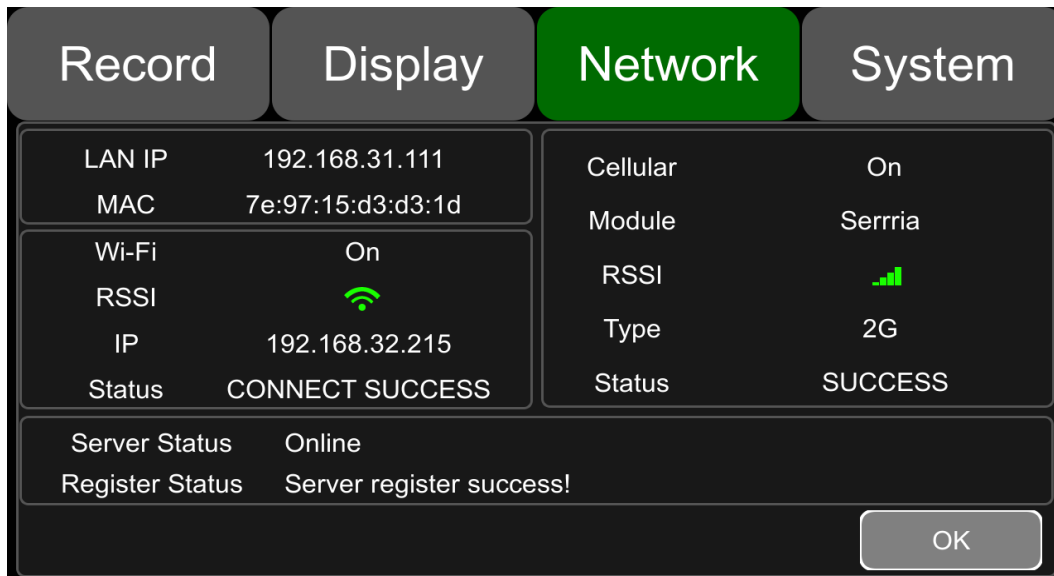
ホットスポットの SSID 名の先頭には「WFD-」が付き、その後にデバイスのシリアル番号が続きます。

「WFD-」のデフォルトパスワードはap12345678です。

10.5 ネットワークステータス



ネットワークステータス：LAN IPアドレス、MACアドレス、Wi-Fiネットワークステータス、Wi-Fi IPアドレス、Wi-Fi信号強度、セルラーネットワークステータス、セルラー信号強度、サーバーステータスなどを確認できます。



LAN IP: 「ネットワーク -> LAN」 ページで設定した静的 IP、または自動的に取得された動的 IP。

MAC: ネットワーク-LAN ページで設定した静的物理アドレス、または自動取得される動的物理アドレス。

Wi-Fi: ステータス表示。

Wi-Fi RSSI: Wi-Fi 信号強度の表示。

Wi-Fi IP: Network-Wi-Fi ページから取得した静的 IP、または動的 IP アドレス。

Wi-Fi ステータス: 接続成功または GET IP エラー。

携帯電話: ステータス表示。

モジュール: セルラーモジュールのブランド。

セルラー RSSI: 2G/3G/4G 信号強度表示。

セルラータイプ: 2G、3G、または 4G、実際に受信した信号を示します。

携帯電話のステータス: 以下の説明と表示を参照してください。

説明	表示
モジュールの初期化	セルラーモジュールを初期化中です。
モジュール例外	セルラーモジュールは例外です。
SIMカードなし	DVR にSIMカードが入っていません
Cピンがロックされた	Cピンがロックされています
信号異常	信号が異常です。
ネットワーク障害	ネットワーク接続に失敗しました。
成功	ネットワーク接続に成功しました。

サーバーのステータス: オンライン/オフライン。

レジスタステータス: サーバー接続に失敗した理由。

10.6 サーバー



サーバー設定の機能については、10.1章、10.2章、10.3章で説明しています。

LAN、LAN、Wi-Fi、CellularのデフォルトのサーバーIPは「183.233.190.23」
デフォルトのポート番号は「9090」です。

Server			
	LAN	Wi-Fi	Cellular
Server IP	183.233.190.23		Port 9090
Server 1	192.168.0.241		<input type="checkbox"/> Off
Server 2	192.168.0.241		<input type="checkbox"/> Off
Server 3	192.168.0.241		<input type="checkbox"/> Off

10.7 ファイルアップロード



Upload Files			
Upload Files	<input type="checkbox"/> Off	Celluar	<input type="checkbox"/> Off
Normal Files	<input type="checkbox"/> Off	Status	
Uploading	0%		
Filename			

上に示すように、「ファイルのアップロード」のデフォルト設定。

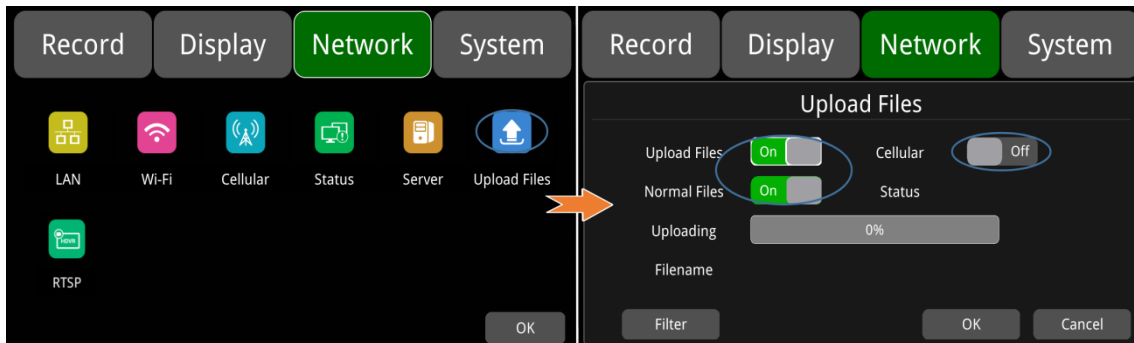
ファイルのアップロード: オン/オフ、オンに設定すると、DVR がアラームビデオファイルをトリガーする限り、アラームがビデオ ファイルはサーバーにアップロードされます。値が OFF に設定されている場合、DVR はアラーム ビデオ ファイルをトリガーし、アラーム ビデオ ファイルをサーバーにアップロードしません。

通常ファイル：「OFF」と「ON」の2つの状態。

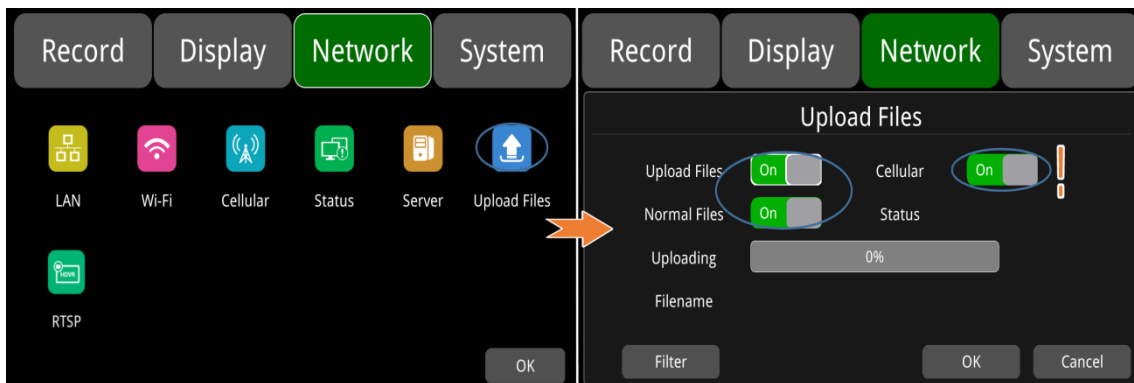
- OFF: 通常の動画ファイルをアップロードしません。
- ON: 通常のビデオファイルをアップロードします。

Cellular：「OFF」と「ON」の2つの状態。

- OFF: DVR が携帯電話でサーバーに接続している場合、通常のビデオ ファイルのアップロードは許可されません。下の図が示すように、通常のビデオ ファイルは、DVR が携帯電話ではなく LAN または Wi-Fi で接続されている場合にのみサーバーにアップロードされます。



- ON: Cellular を使用してサーバーに接続する場合、ファイルのアップロードが許可されます。スイッチをオンにすると、ポップアップ ボックスに「ネットワーク フローを消費しています。続行しますか?」というメッセージが表示されます。「OK」をクリックして開口部を確認しますが、この機能をオンにすると Cellular がサーバーに接続するとビデオファイルがアップロードされこれにより多くのセルラー フローが消費されます。携帯電話の通信量を節約するには「オフ」に設定して下さい。



アップロード中：アップロードされたビデオファイルの進行状況バーを表示します。

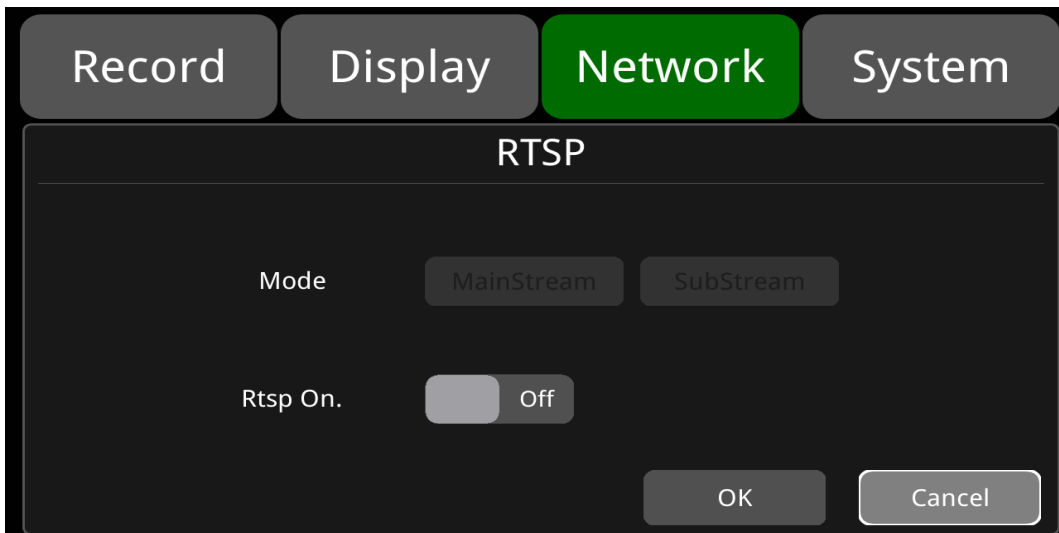
ファイル名：アップロードした動画ファイルのファイル名を表示します。

Status：FTPの動作状態を表示します。

正常にアップロードされたビデオ ファイルは、以下のクライアント インターフェイスに表示されます。

Device	Plate No	Begin Time	End Time	Status	Percent	Download...	File Size(...)	File Type	File Name	File Posit...
cz-426-00099(1906210001)	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		0	snap cam...	20201101180942_*.03.jpg	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		0	snap cam...	20201101180942_*.01.jpg	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		0	snap cam...	20201101180942_*.04.jpg	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		0	snap cam...	20201101180942_*.02.jpg	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		3	gsensor	20201102084315_*.03.m...	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		3	gsensor	20201102084315_*.04.m...	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		3	gsensor	20201102084315_*.02.m...	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		3	gsensor	20201102084402_*.04.m...	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		3	gsensor	20201102084402_*.03.m...	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		3	gsensor	20201102084402_*.02.m...	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		3	gsensor	20201102084402_*.01.m...	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		3	gsensor	20201102132958_*.04.m...	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		3	gsensor	20201102132958_*.03.m...	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		3	gsensor	20201102132958_*.02.m...	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		3	gsensor	20201102132958_*.01.m...	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		3	gsensor	20201102133833_*.04.m...	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		3	gsensor	20201102133833_*.02.m...	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		3	gsensor	20201102133833_*.01.m...	Media Ser...
	cz-426-00...	2020-11-0...	2020-11-0...	Not Downl...	0%		3	gsensor	20201102133833_*.03.m...	Media Ser...

10.8 RTSP ストリーミング



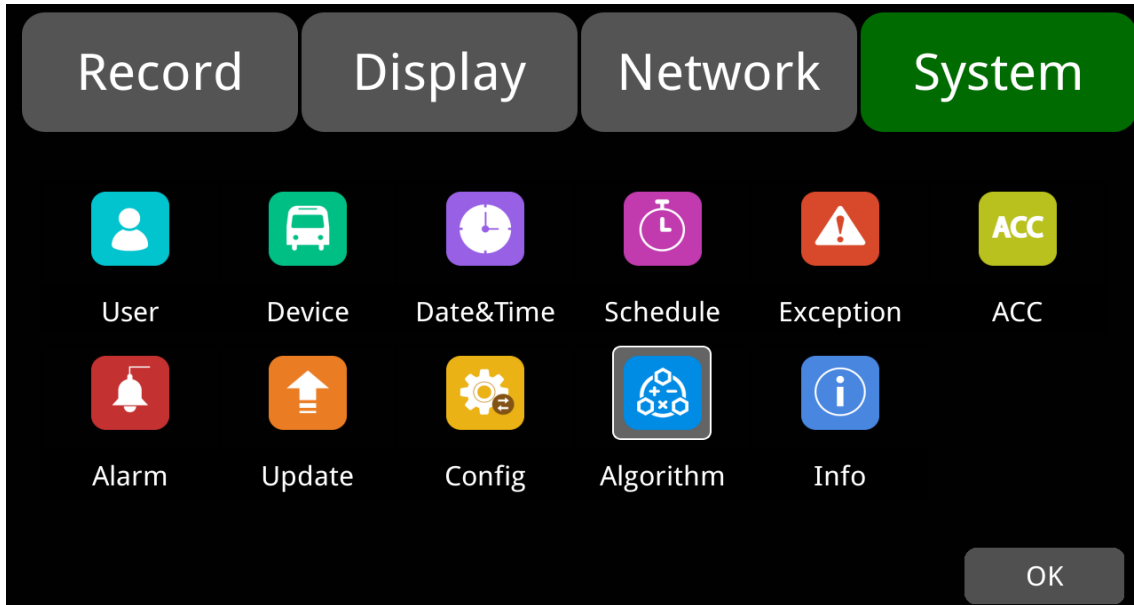
デフォルトの構成は上に示されています。

RTSP オン: RTSP のオン/オフを設定します。

モード: メインストリームとサブストリームのオン/オフを設定します。

モードのオン/オフ手順: RTSP をオンに設定し、ストリーミングデバイスと DVR が同じローカルエリアネットワークの下にあることを確認します。DVR 独自のホットスポット AP を使用して画像を表示できます。または、RTSP をオンにして、DVR とデバイスを同じルートに接続し(注: 192.168.100.140 は DVR の AP ホットスポットの固定 IP アドレスです)、プルストリーミングデバイスのネットワークストリームを開き、下にストリーミングアドレスを入力します。ネットワーク URL、4メインストリーム + 4サブストリーム、合計 8 プッシュストリームの形式は次のとおりです。

11. システム



11.1 ログイン設定



起動時のユーザー名とパスワードを設定します。初期パスワードは123です。

A screenshot of the 'User' settings screen. The screen has a dark background with a title bar containing the tabs Record, Display, Network, and System. The System tab is highlighted in green. Below the title bar, the word 'User' is centered. There are four input fields: 'Username' with the value 'admin', 'Password', 'New Password', and 'Confirm Password'. At the bottom right, there are two buttons: 'OK' and 'Cancel'.

11.2 ナンバープレート番号の設定



ナンバープレート番号を入力します。デフォルトの構成を以下に示します。

Record Display Network **System**

Device

License No. AAAAAA

Device ID 1711280010

OK Cancel

11.3 システム時刻の設定



形式設定:システム時刻の形式設定。

Record Display Network **System**

Dates&Time

Date	Year	Month	Day	1	2	3
	2018	06	21	4	5	6
Time	Hour	Minute	Second	7	8	9
	11	17	38	0	Del	
Format	Setup	Time Sync	Setup			
DST	Setup			OK	Cancel	

Record Display Network **System**

Format

① Time Zone UTC

② Date Format **YYYYMMDD** MMDDYYYY

③ 24 Hour **On**

④ Hour 8

⑤ Minute 0

OK Cancel

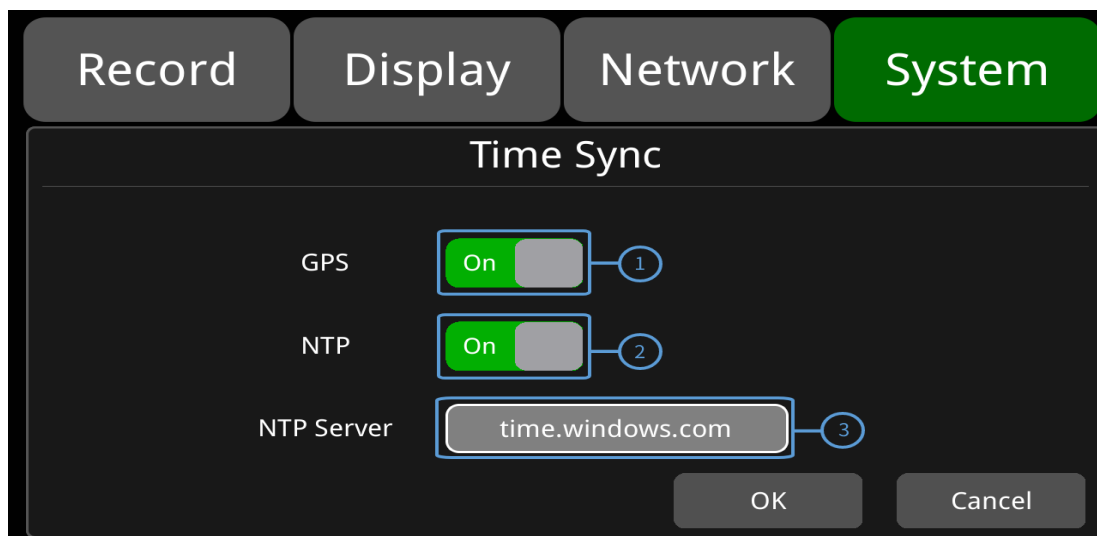
上記のようにデフォルト設定を「フォーマット」します。

「システム ->日付と時刻 ->フォーマット ->セットアップ」ページに移動します。

- ① **タイムゾーン**：タイムゾーンの設定です。
- ② **日付形式**：日付形式を設定します。
- ③ **24 時間**: ON の場合、時刻形式は 24 時間制で表示されます。
OFFの場合、時間形式は12時間制で表示されます。
- ④ & ⑤ **時と分**: 分まで正確なタイムゾーン設定。

時分	最小値	最大値	初期値
時	-12	14	8
分	0	59	0

- **時刻SNYCセットアップ**:



上に示すように、「時刻同期」のデフォルト設定。

「システム -> 日付と時刻 -> 時刻同期 -> セットアップ」ページに移動します。

- ① **GPS**：GPSのON/OFFを設定します。
- ② **NTP**：NTPのON/OFFを設定します。
- ③ **NTP サーバー**: NTP サーバーの URL を表示します。

応用	注記
GPS:Off and NTP:Off	日時を設定する前にタイムゾーンとサマータイムを設定してください。

GPS:On or NTP:On	日付や時刻を設定せずにタイムゾーンやサマータイムを設定する
------------------	-------------------------------

注：「時刻同期」→「GmS」または「時刻同期」→「kTm」がオンの場合、タイムゾーンとサマータイムを設定する必要があります。 そうしないと、GmS と kTm がシステム時刻をデフォルトの bast U ゾーン時刻に変更してしまい、異常が発生します。

- DST 設定



上記の「DST」デフォルト設定。

「システム -> 日付と時刻 -> DST 設定」ページに移動します。

- ①有効：DST設定のON/OFFを設定します。
- ② オフセット：DST を有効にした後、オフセットを調整します。
- ③ モード: DST のモードを選択します (週または日付に従って DST を設定します)。
- ④ 開始：DSTの開始時刻を設定します。
- ⑤ 終了：DSTの終了時刻を設定します。

11.4 予約録画



Record		Display		Network		System	
Schedule							
	Enable	Start	End	Weekday			
Schedule 1	<input type="checkbox"/> Off	00:00	01:40	Setup			
Schedule 2	<input type="checkbox"/> Off	00:00	01:40	Setup			
Schedule 3	<input type="checkbox"/> Off	00:00	01:40	Setup			
Schedule 4	<input type="checkbox"/> Off	00:00	01:40	Setup			
						OK	Cancel

デフォルトの構成は上に示されています。

有効: 予約録画のON/OFFを設定します。

開始: 予約録画の開始時間を設定します。

終了: 予約録画の終了時刻を設定します。

平日: 平日までに予約録画を設定します。プリセットを設定する曜日を選択します。

予約録画:

最大4つの指定されたタスクをサポートします。

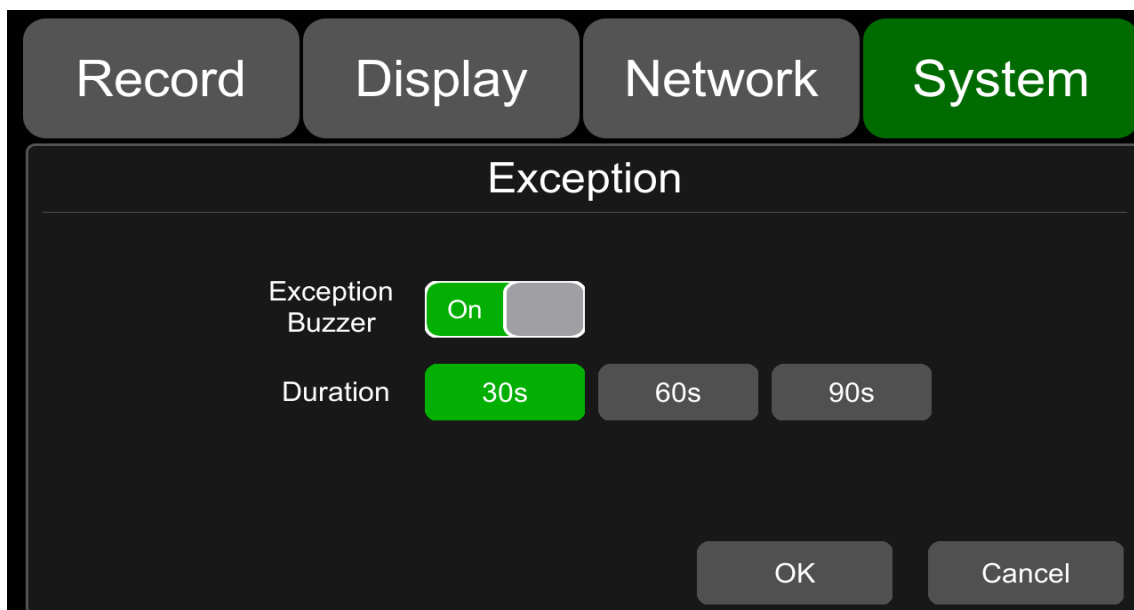
録音時間は分単位でカウントされます。

録音時間は重複する場合があります。

予約録画の開始時刻は終了時刻よりも前に設定する必要があります。

11.5 例外





デフォルトの構成は上に示されています。

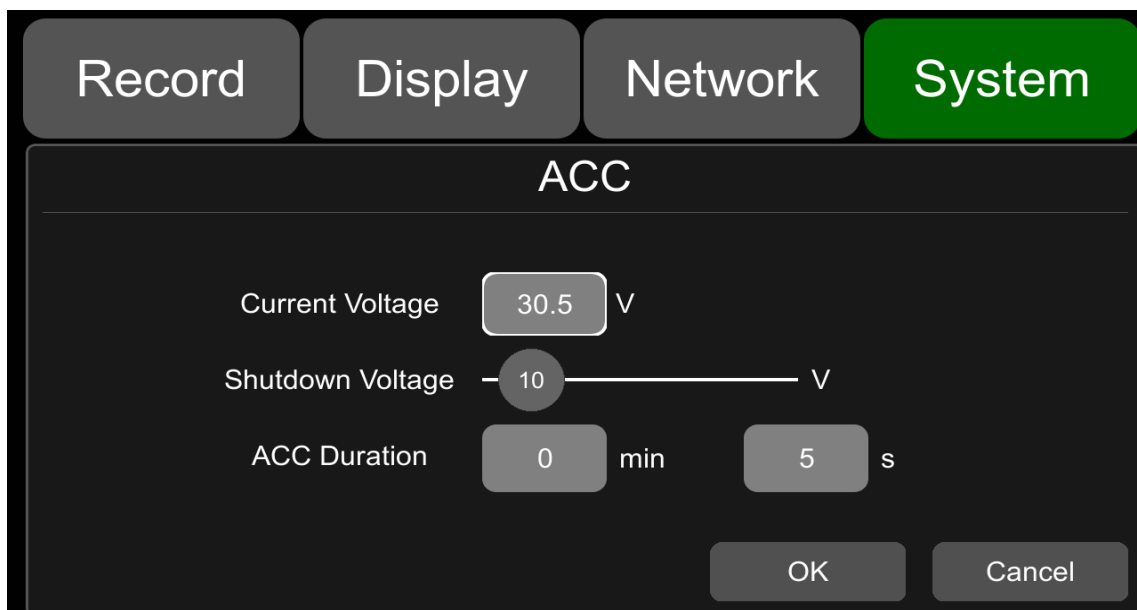
例外ブザー：例外ブザーのON/OFFを設定します。電源

オンブザー：ON/OFF可能。

継続時間：ブザーの継続時間を設定します。

11.6 ACC 設定





「シャットダウン電圧」と「ACC 持続時間」のデフォルト設定は上に示されています。
現在の電圧: 動作中の DVR の電圧。

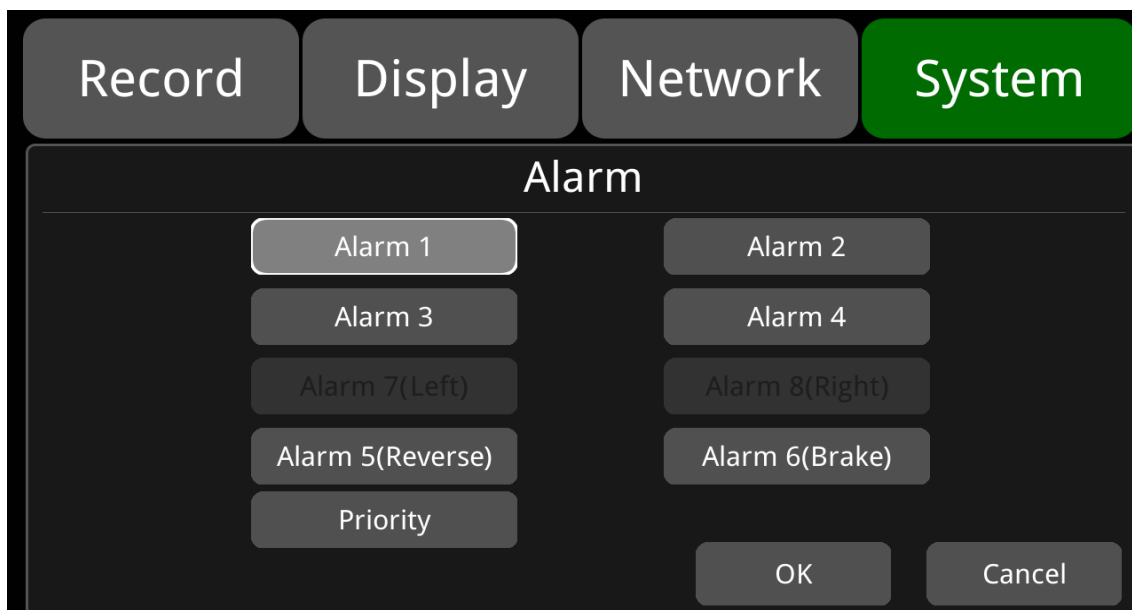
シャットダウン電圧: 電流または電圧がシャットダウン電圧より低い場合、デバイスは自動的にシャットダウンします。電流または電圧がシャットダウン電圧より高い場合、デバイスは正常に動作します。電流または電圧がシャットダウン電圧より低く、デバイスがシャットダウンしている場合、ユーザーはデバイスの VCC を 1 分間切断することができ、その後デバイスは 1 分間動作に戻ります。この間、ユーザーはシャットダウン電圧の値を変更できます。

ACC 持続時間: ACC が切断された後も、デバイスは数秒間録画を続けます。
 ACC 遅延時間は 5 秒から 60 分まで設定できます。

ACC	最小値	最大値	初期値
シャットダウン電圧(V)	9	24	10
ACC 時間(秒)	5	360	5

11.7 アラーム情報の設定





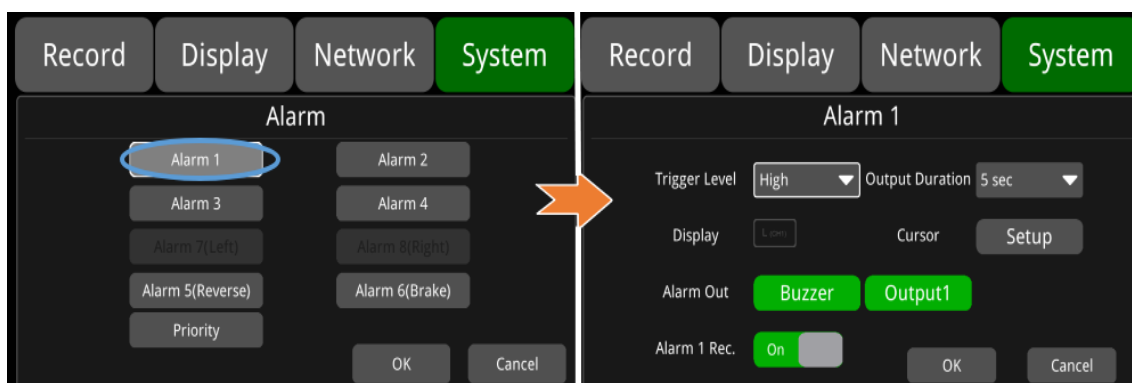
アラーム 1～アラーム 4: カスタマイズされたアラーム記録。

逆方向: アラーム記録を逆方向にします。

ブレーキ: ブレーキアラームを記録します。

優先順位: アラーム1～アラーム4、リバース、ブレーキの優先順位を設定します。

異なる種類のアラームが同時にトリガーされた場合、最も優先度の高いアラームが最初に動作します。



上に示す「アラーム 1」のデフォルト設定。

トリガーレベル: トリガーレベルには 3 つのオプションがあります。オプション「Low」と「High」はアラーム機能をオンにするために使用されます。「低」は通常デバッグに使用され、「高」は路上で使用する場合にアラーム機能をオンにするために選択されます。

「オフ」はアラームトリガー機能をオフすることを意味します。

出力持続時間: 「ディスプレイ」「カーソル」「アラーム出力」の効果持続時間。

出力時間は0秒、5秒、10秒、30秒、60秒、5分、10分、30分、60分、常時から選択できます。

アラーム出力ブザー: アラーム出力ブザーのオンまたはオフを切り替えます。

デフォルトのブザーは 5 秒間鳴ります。

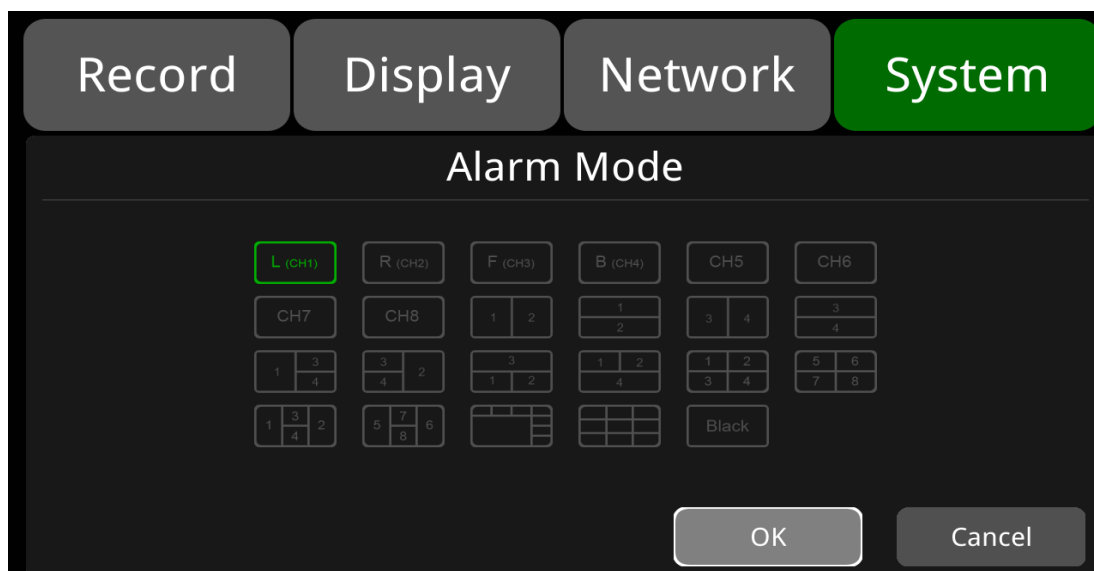
アラーム出力 - 出力 1: ON に設定すると、出力 1 のアラーム線から 12V レベルの出力が出力されます。

アラーム 1 記録: アラーム 1 イベント記録スイッチ、記録期間は [システム] -> で設定します。

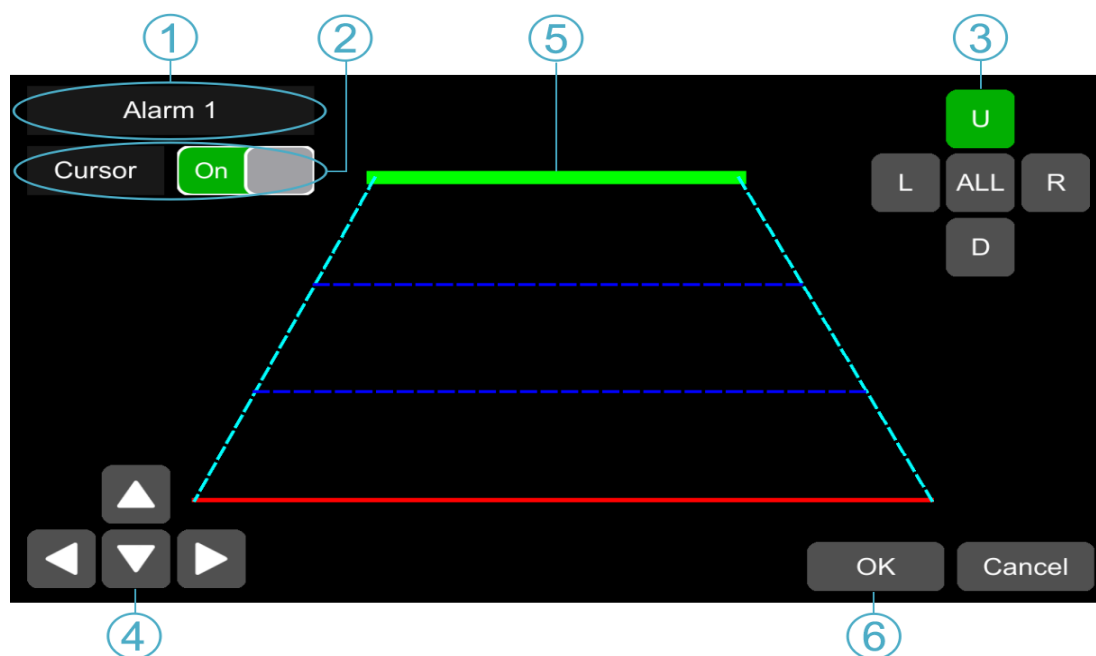
[記録] -> [イベント期間]。

ディスプレイ: アラームがトリガーされると、選択した表示モードで画面が表示されます。

下の図は、利用可能な表示モードを示しています。



カーソル: デフォルトでは「OFF」になっています。下の図は開いた状態です。



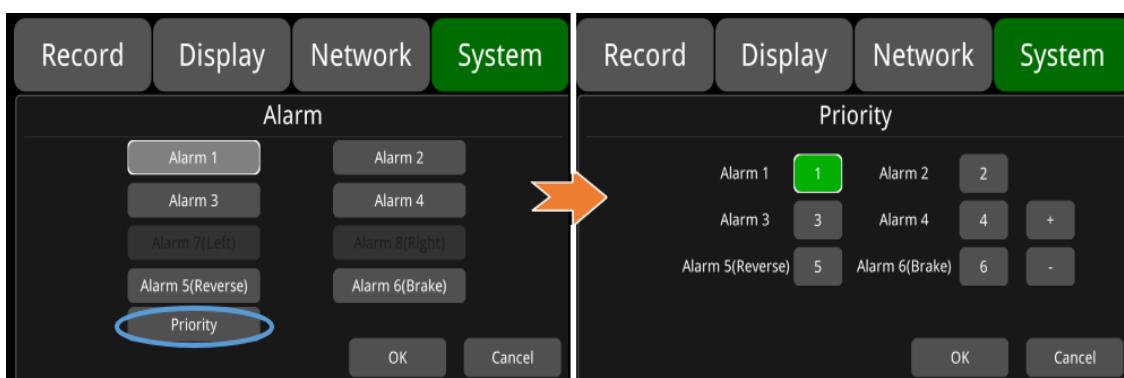
① アラームが発生したチャンネルのカメラ名。


② このボタンをタッチすると、カーソルがオン/オフになります。


③ ライン選択: 選択するラインは 5 つあります。ライン U (上)、ライン D (下)、ライン L (左)、ライン R (右)、および ALL。選択するとボタンが緑色に変わります。リモコンを使用して操作できます。

- ④ カーソルの形状を調整する方向は上下左右の4つあり、U行（緑）またはD行（赤）を選択すると、選択した行をこれらの方向で移動できます。[ライン L]または[ライン R]を選択した場合、選択したラインの上点を[上方向]および[下方向]で左右に移動でき、選択したラインの下点を[左方向]と[方向]で左右に移動できます。右。
- ⑤カーソルの行。選択したものは3倍に増粘されます。真ん中の2行は処理されません。
- ⑥「OK」をタッチして設定を保存し、終了します。設定を保存せずに終了するには、「キャンセル」をクリックします。

優先度: デフォルトの設定を以下に示します。



 : このボタンを押すと、選択したアラームの優先度の値が1加算されます。値が大きいほど優先度が低くなります。

 : このボタンを押すと、選択したアラームの優先度の値が1減ります。値が小さいほど優先度が高くなります。

優先度の高いアラームが最初にトリガーされます。

1が最も優先度が高く、6が最も低い優先度です。

2つのアラームAとBが同時にトリガーされ、Aの優先順位がBよりも高い場合、Aが最初に記録されます。Aが録音を終了した後、Bがまだトリガーされている場合は、Bが録音します。

ただし、Bがトリガーされなくなった場合は記録されません。

録画中にアラームBが発生した場合、Bより優先度の高いアラームAが発生しても、Bは録画を停止しません。

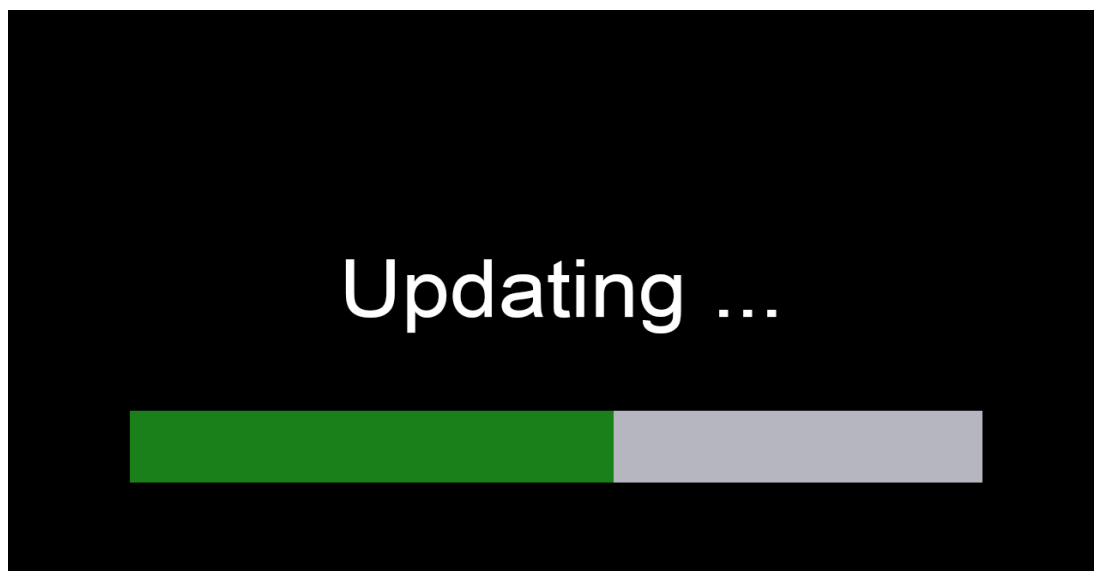
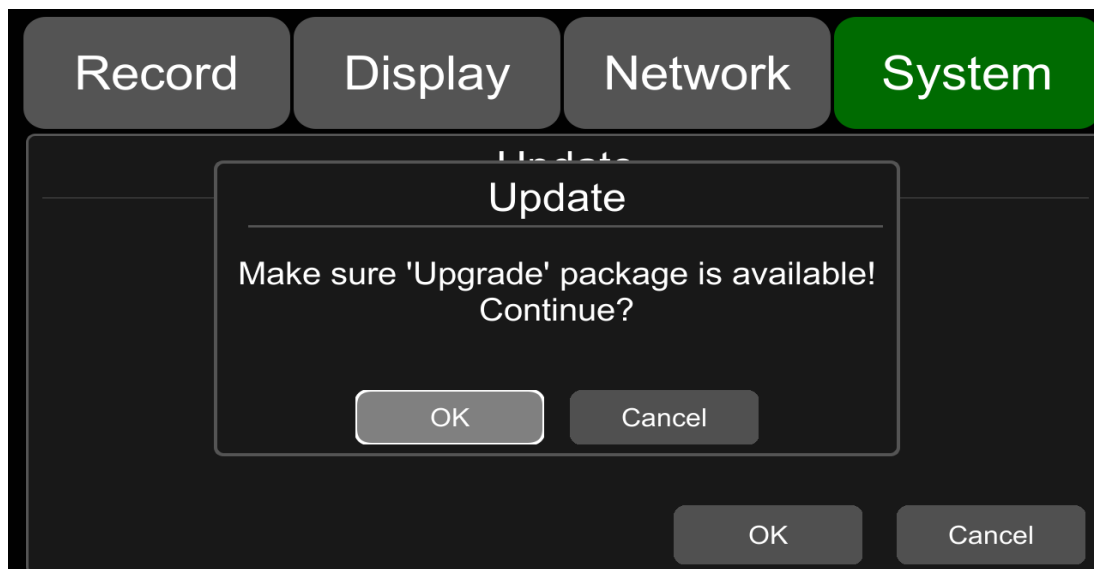
11.8 アップデート



- 単一デバイスの場合。

ステップ 1: フォルダーを USB ディスクまたは SD カード (アップグレード/パッケージ/ローカル) にコピーし、USB ディスクまたは SD カードを DVR に挿入します。

ステップ 2: DVR の電源をオフにして再起動すると、自動的にアップグレードされます。または、メニュー -> システム -> アップデート -> ソフトウェアに移動し、OK をタッチしてアップグレードを確認します。どちらの方法でもアップグレード プロセスを開始できます。



ステップ 3: 「アップデート成功!」と表示されたら ディスプレイに が表示されると、デバイスは自動的に再起動します。

Update success!

ステップ 4: 再起動後、バージョンが「アップグレード」にコピーしたものと同じかどうかを確認してください。

フォルダ。「メニュー」→「システム」→「情報」に移動してご確認ください。

注：アップグレードが完了すると、USB ディスクまたは SD カード内の

「dvxxx_upgrade_201xxxxxxxxx_Rename」アップグレード パッケージ (upgrade/packet/local) が削除されます。

- リモートアップグレード

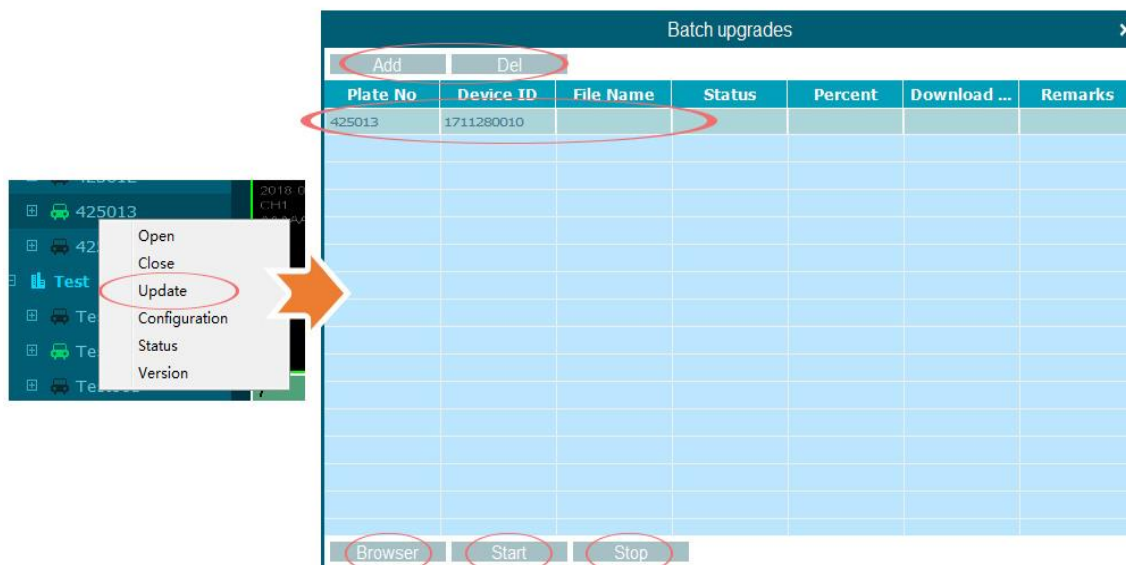
ステップ 1: デバイスがサーバーに接続します。

ステップ 2: Windows クライアントを開いてログインします。

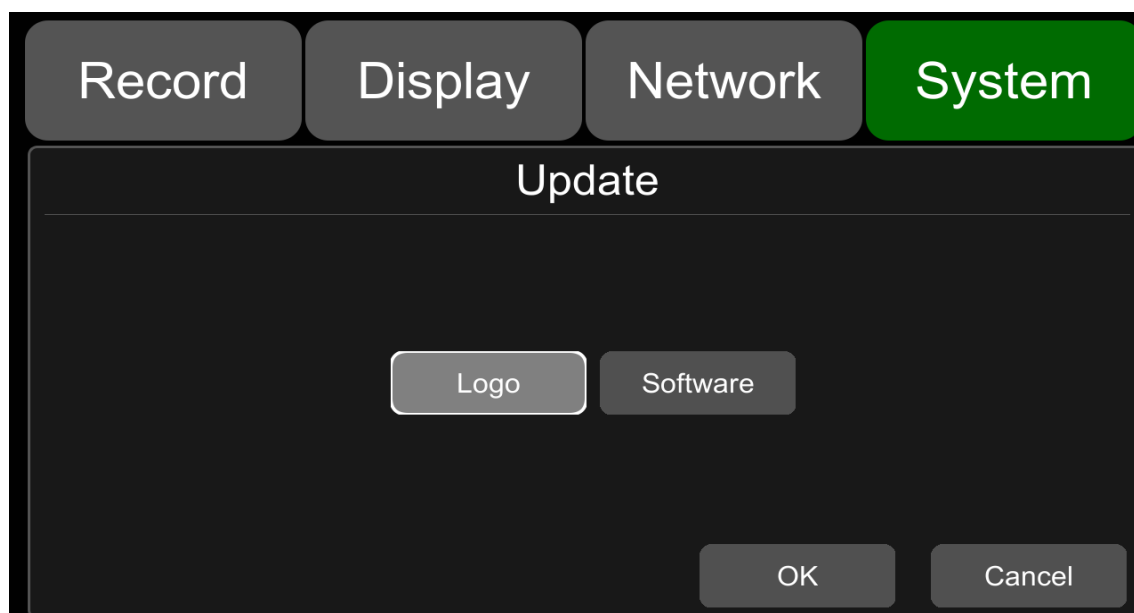
ステップ 3: クライアントのデバイス リストでターゲット デバイスのライセンス番号を見つけ、右クリックして [更新] を選択し、バッチ アップグレード インターフェイスを開きます。複数のデバイスをアップグレードする必要がある場合は、「追加」 ボタンをクリックして他のデバイスを選択できます。選択したものがアップグレード対象のデバイスリストに表示されます。リストからデバイスを削除する場合は、デバイスを選択して [削除] ボタンをクリックしてください。

ステップ 4: アップグレードするデバイスを選択し、ブラウザ ボタンをクリックしてアップグレード パッケージ「dvxxx_upgrade_201xxxxxxxxx_Rename」を選択します。

ステップ 5: [開始] ボタンをクリックして、アップグレード パッケージをアップロードします。アップロードが完了すると、デバイスは自動的にアップグレードを開始します。アップロードに失敗した場合は、リストの備考欄に失敗理由が表示されます。



- ログのアップグレード

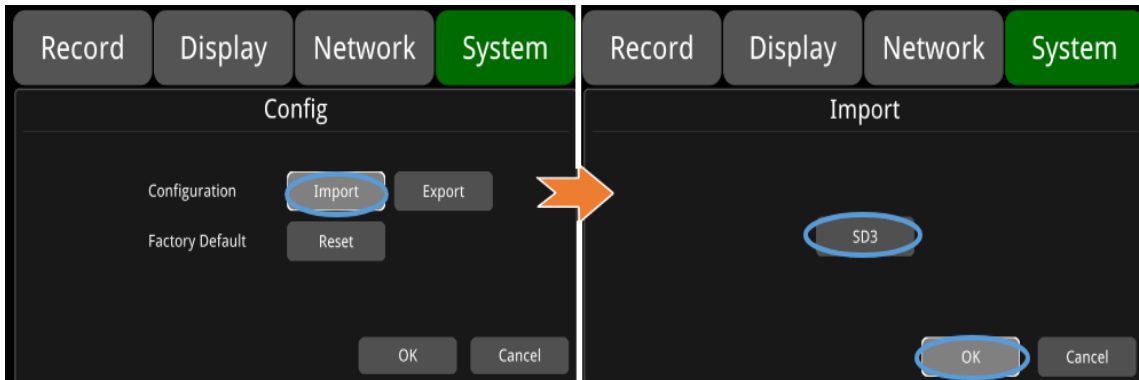


- 1) 下の図に示すように、3つのロゴ画像を作成し、720x576の形式を LOG_SD_PAL.jpg、720x480の形式を LOG_SD_NTSC.jpg、1280x720の形式を LOG_HD_720.jpg と名前を付けます。
- 2) 3つのロゴ画像をSD1カードまたはUSBディスクのルートディレクトリに配置します。
- 3) SDカードまたはUSBディスクをDVRに挿入し、システム->アップデート->ロゴをクリックして、OKをクリックします。次に、画面に「ロゴの更新を開始します。しばらくお待ちください...」というメッセージが表示されます。アップデートが正常に完了すると、「ロゴが正常にアップデートされました。今すぐDVRを再起動しますか?」というメッセージが表示されます。「OK」をクリックしてデバイスを再起動し、ロゴを更新します。

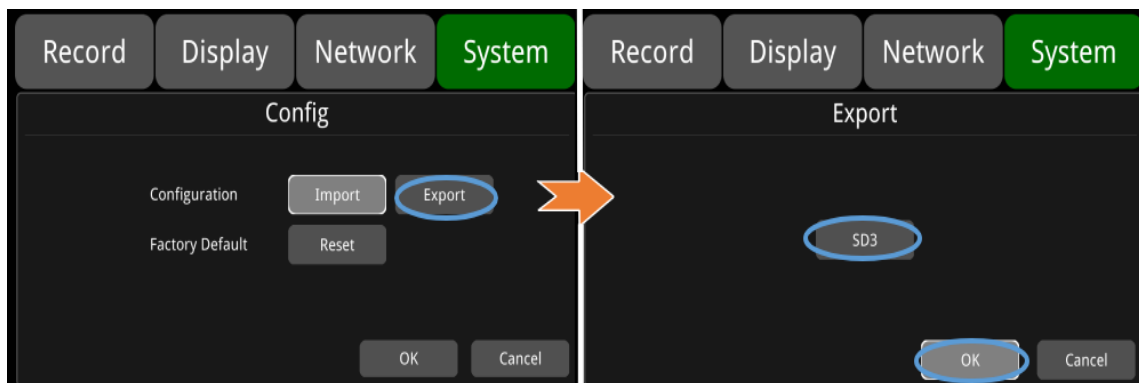
11.9 構成



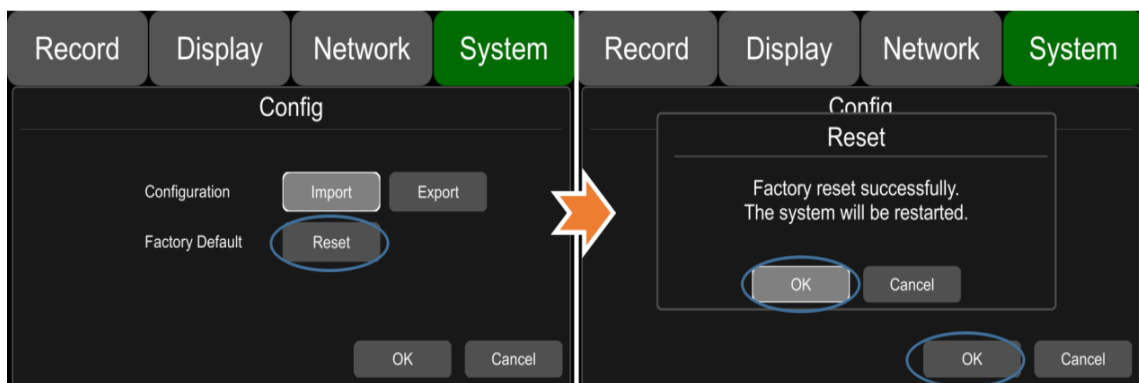
SD カードまたは USB ディスクから構成情報をインポートします。
設定ファイルはディレクトリ `sd/export_file/config` にあります。



設定のエクスポート：ログを SSD/HDD、SD カード、又は USB メモリ フラッシュ デバイスにエクスポートします。



工場出荷時のデフォルト：リセットを押して工場出荷時の設定に戻します。

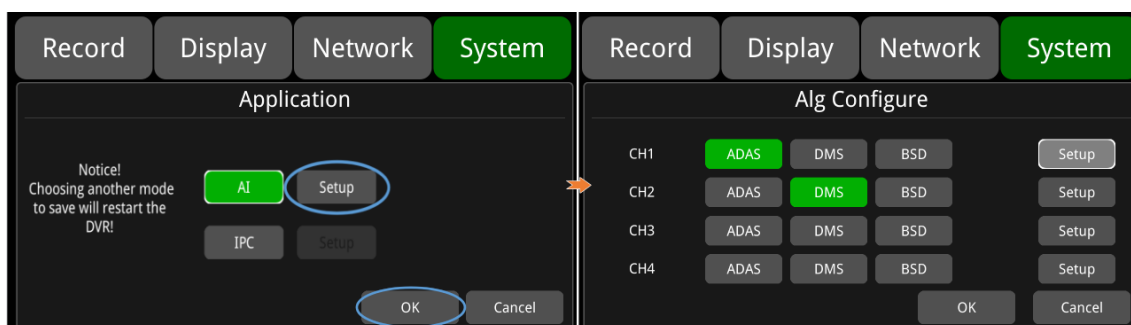


11.10 アプリケーション設定



用途：アルゴリズムとIPC機能を統合。 機能を選択すると、デバイスが自動的に再起動し、対応する機能を設定できるようになります。

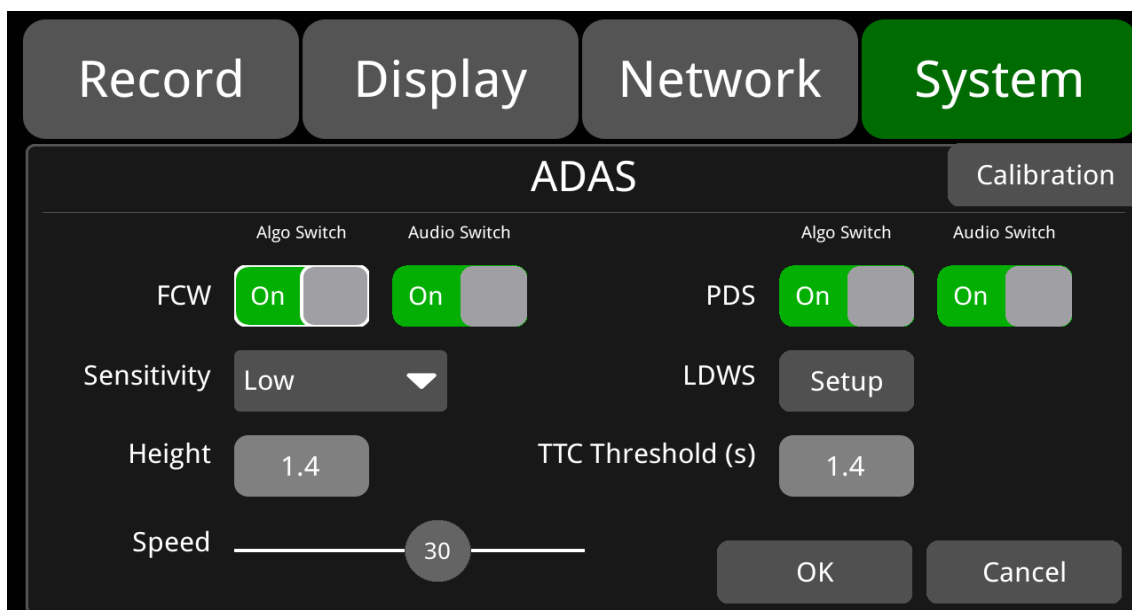
AI：アルゴリズム機能。最初のチャンネルは前方衝突警告と車線逸脱警告を含む画像の表示に適用され、2番目のチャンネルはドライバー監視機能の表示に適用されます。 3番目と4番目のチャンネルはオプションであり、デフォルトでは null です。



ADASアルゴリズム機能：FCWを含む：前方衝突警告アルゴリズムは最初のチャンネルに表示されます。

PDS：歩行者検知に表示されます。

次の図は、デフォルトの構成インターフェイスを示しています。



アルゴスイッチ：オンに設定すると、予想される衝突時間TTCしきい値が設定時間未満の場合、前方衝突警報と死角歩行者検知警報が作動します。Offに設定すると、予想される衝突時間TTCしきい値が設定された時間よりも短い場合、アラームはトリガーされません。

音声スイッチ：オンに設定すると、前方衝突警報とブラインド時に音声警報が送信されます。スポット歩行者検知アラームがトリガーされます。オフに設定すると、前方衝突警報と死角歩行者検知警報が作動したときに音声警告は送信されません。

TTC しきい値：衝突までの時間、デフォルト設定は 1.4 です。

感度：感度レベルは低、中、高の 3 つのレベルがあり、デフォルトは低です。

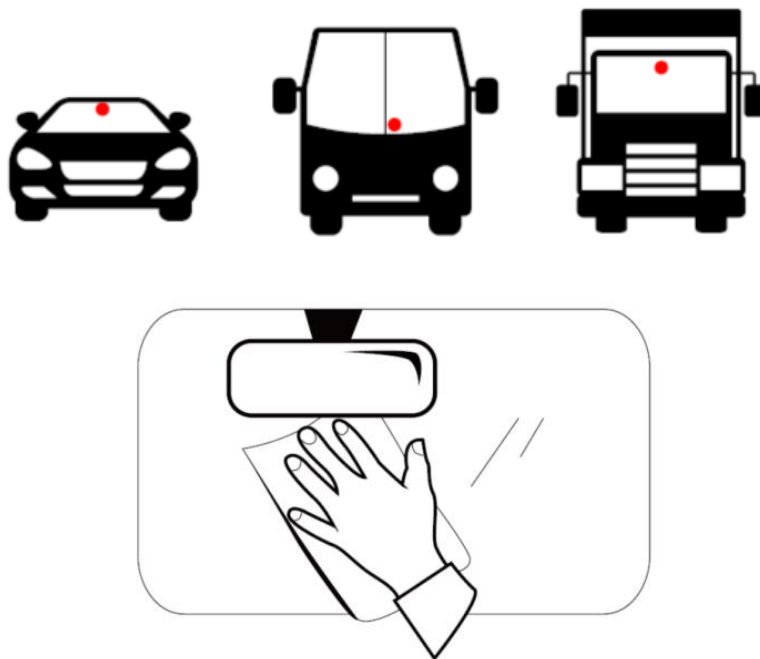
速度：FCWの動作速度値を設定します。5 に設定すると、FCW は次のことしか実行できないことを示します。

車速が5km/h以上になるとスタート。デフォルト値は 30 です。

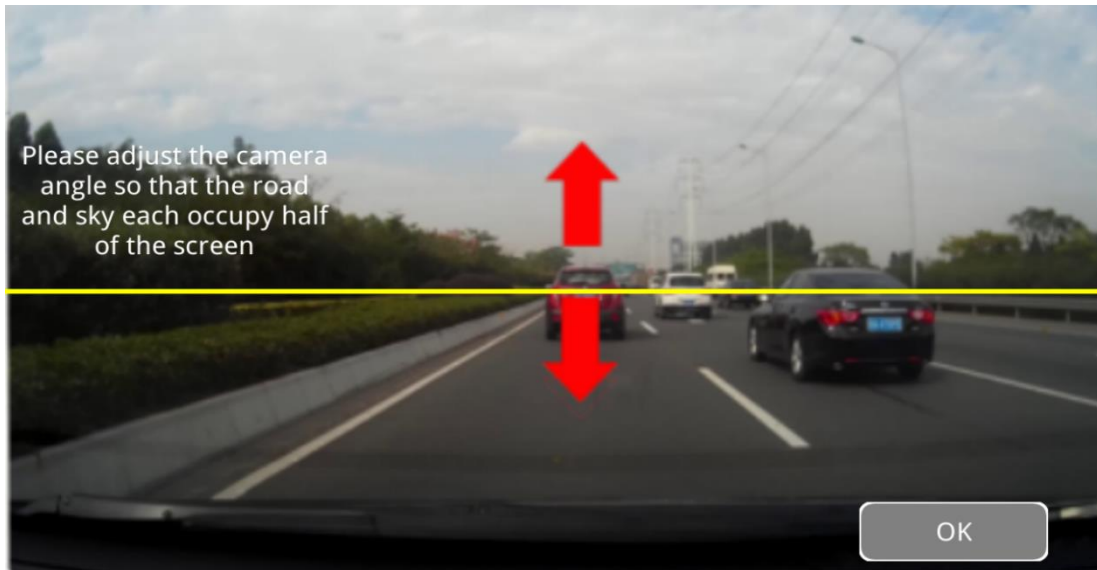
FCWの取り付け：フロントガラスの前に取り付けられ、取り付けの高さは約1.4hです。

FCW 設置図:

以下の機種を参考に、赤丸付近のガラスを設置場所として選択し、ダスターなどで清掃してください。次にカメラを水平に設置します。別の場所に取り付ける必要がある場合は、フロントガラスのワイパーがカメラに面したガラスに届くようにしてください。これにより、カメラが透けて見える部分がきれいな状態に保たれます。



キャリブレーション：パラメータの校正。次の図に示すように、道路と空が主に画面の半分を占めるようにカメラの位置を調整しカメラの位置を固定します。



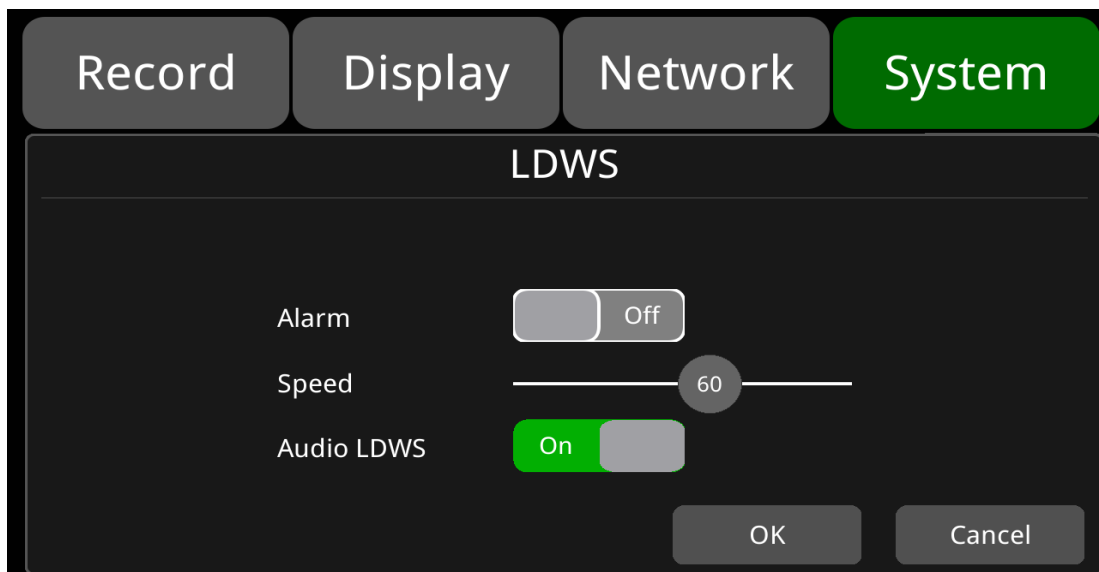
LDWS

Setup

LDWS：車線逸脱、最初のチャンネルが表示されます。

アラームがオンの場合、車線逸脱アラームがオンになります。

次の図は、デフォルトの構成インターフェイスを示しています。



アラーム：現在の速度が設定した作業速度と軌跡を超えた場合にオンに設定されます。

逸脱すると車線逸脱アラームの録画がトリガーされます。オフに設定すると、現在の速度が設定された作業速度とトラック偏差よりも大きい場合、車線逸脱アラーム記録はトリガーされません。

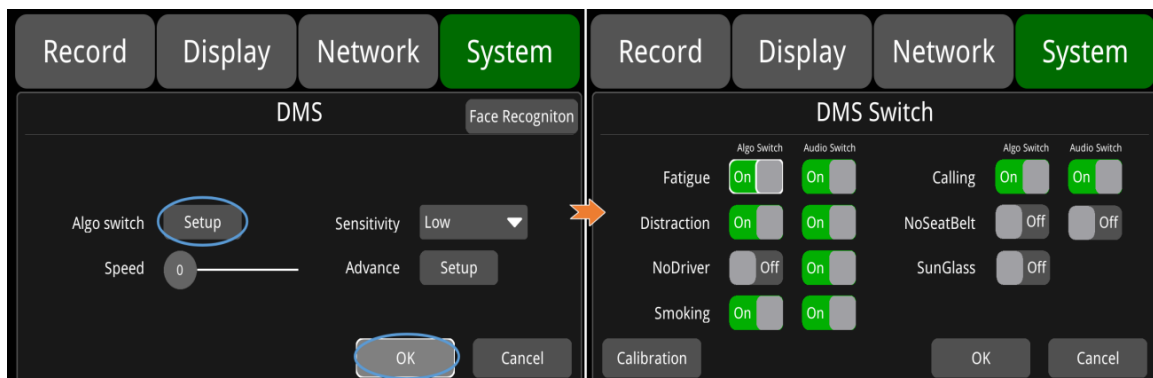
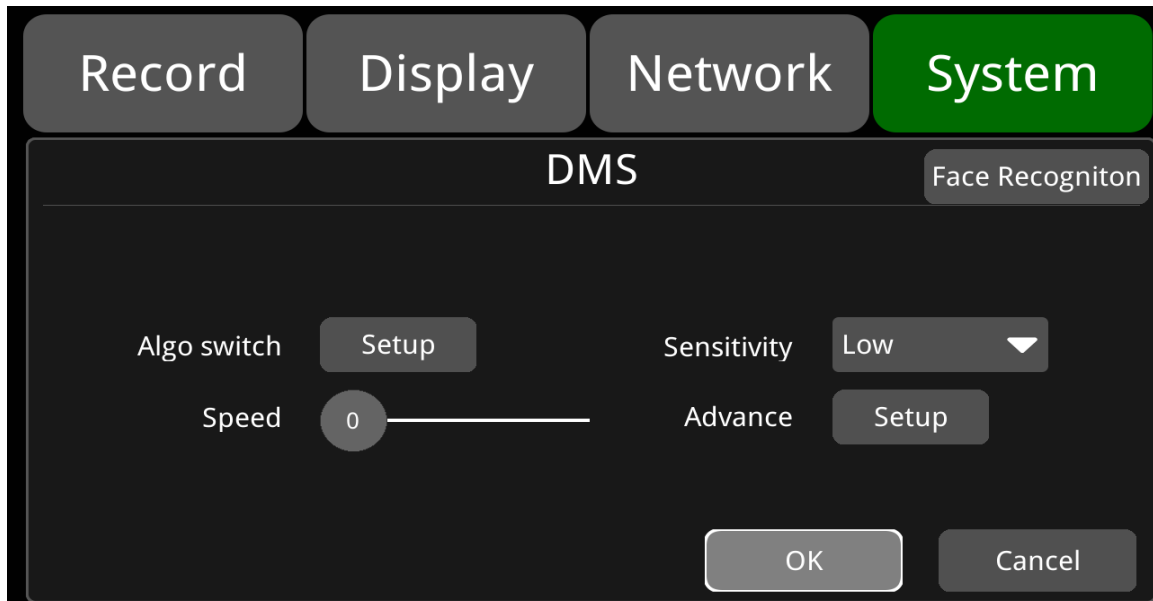
速度：車線逸脱アルゴリズムの動作速度値を設定します。60に設定すると、車速が60km/h以上の場合にのみトラックオフセットアルゴリズムを開始できます。デフォルトは60です。

オーディオ LDWS：オンに設定すると、車線逸脱アラームがトリガーされたときに音声警告が送信されます。それがオフに設定されている場合、車線逸脱がトリガーされたときに音声警告は送信されません。デフォルトではオンになっています。

DMS: 2 番目のチャンネルは DMS (ドライバー疲労モニタリング) を表示し、メニューで以下のように機能を設定します。



: DMS 検出アラームの種類を選択とデフォルト設定。



: DMS アラーム タイプの選択とデフォルト設定。

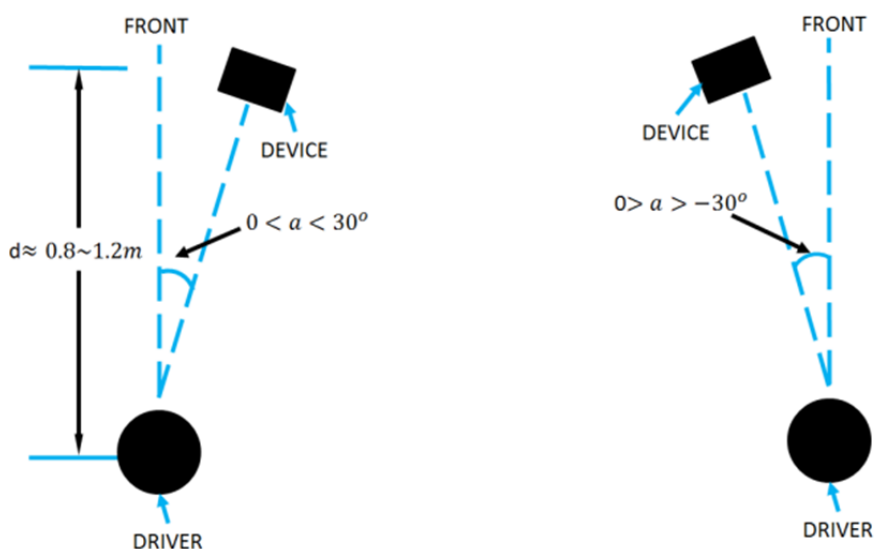
アラーム種類	ONに設定する場合	OFFに設定する場合
DMS_疲労	ドライバーの疲労行動が検出されると、アラーム録画がトリガーされ、音声アナウンスが行われます。	疲労アラームは作動しません
DMS_脇見運転	ドライバーの脇見運転が検知されると、アラーム録画が作動し、音声アナウンスが流れます。	脇見運転アラームは作動しません。
DMS_運転手不在	ドライバーの離席を検知するとアラーム録画が作動し、音声アナウンスが流れます。	ドライバーのアラームはトリガーされません。
DMS_喫煙	ドライバーの喫煙行為が検知されると、アラーム録画が作動し、音声アナウンスが行われます。	喫煙警報器は作動しません。
DMS_通話	ドライバーの通話行動が検知されると、アラーム録音がトリガーされ、音声アナウンスが流れます	通話アラームは鳴りません。
DMS_シートベルト	オンに設定すると、ドライバーがシートベルトを着用していないことが検出されたときに音声ブロードキャストがトリガーされます。	オフに設定すると、ドライバーがシートベルトを着用していないことが検出されても音声ブロードキャストはトリガーされません。
DMS_サングラス	オンに設定すると、ドライバーがサングラスを着用していることが検出されたときにアラームがトリガーされます。	オフに設定すると、ドライバーがサングラスを着用していることが検出されてもアラームはトリガーされません。
感度	感度レベルには低、中、高の3つのレベルがあり、デフォルトは低です。	
スピード(km/h)	DMS の動作速度の値を設定します。 60 に設定すると、DMS アルゴリズムは車速が 60 以上の場合にのみ開始できます。デフォルトは 0 です。	

DMS 関数パラメータの初期値は次のとおりです。

種類	初期値
DMS_疲労	On
DMS_脇見運転	On
DMS_運転手不在	Off
DMS_喫煙	On
DMS_通話	On
DMS_シートベルト	Off
DMS_サングラス	Off
感度	Low
DMS 作業速度(km/h)	0
オーディオスイッチ	On, DMS_NO,シートベルト未着用

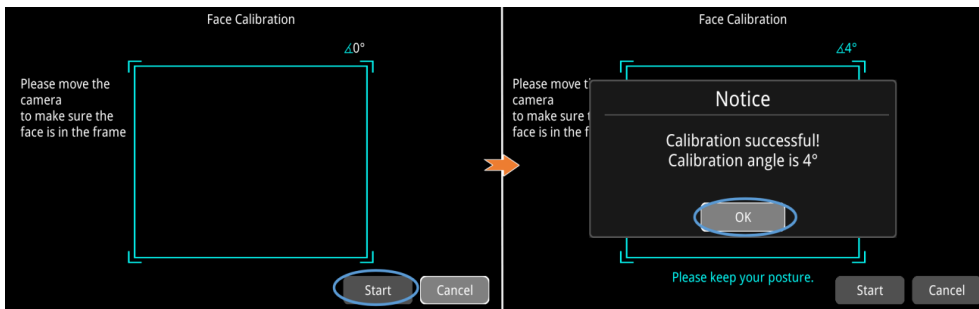
DMS インストール :

DMS は、下図に示すように、ドライバーから 0.8 ~ 1.2M の距離、ドライバーの正面角度が約 +/-30 度のダッシュボードに設置する必要があります。ダッシュボード上の適切な設置場所を選択するには、設置と校正を同時に実行する必要がありますため、機器の校正とドライバーの関連アクションの実行を支援する専門サービスに問い合わせるか依頼してください。

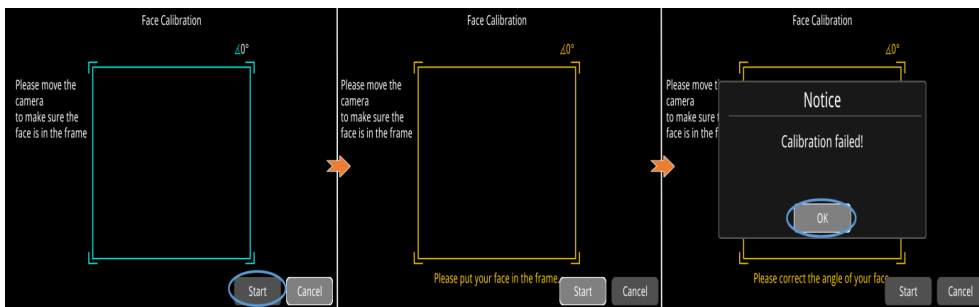




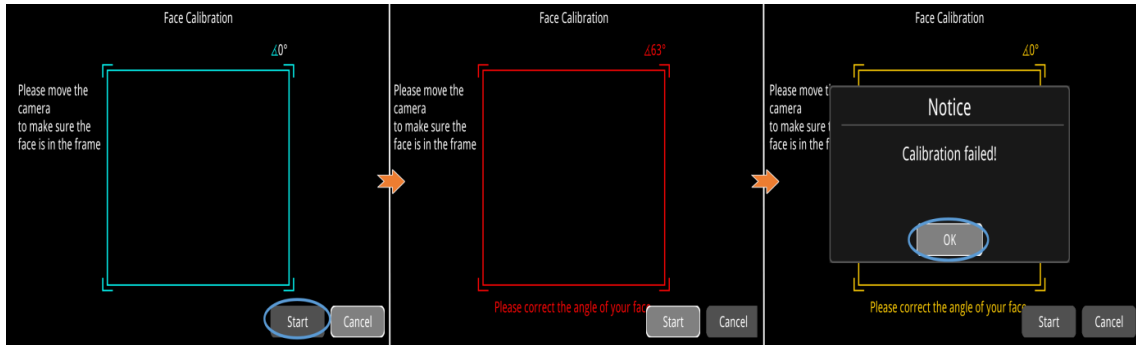
キャリブレーション：パラメータの校正。校正枠に面を合わせて校正を行います。
 デフォルトでは、検出枠は正方形で青色です。顔をキャリブレーションフレームに合わせると、顔に緑色のフレームが表示されます。[スタート] ボタンをクリックすると、2～3秒後にキャリブレーションが成功したことを示すメッセージと音声メッセージが表示されます。[OK] をクリックしてキャリブレーション インターフェイスを終了します。以下の写真を参照:



以下の図を参照: 顔をキャリブレーション フレームに当て、[開始] ボタンをクリックしてキャリブレーションを開始します。 プロセス中に顔がキャリブレーション フレームから外れると、キャリブレーション フレームが黄色になり、2～3秒後にキャリブレーションが失敗したことを示すメッセージが表示されます。[OK] をクリックしてキャリブレーションを再度実行します。

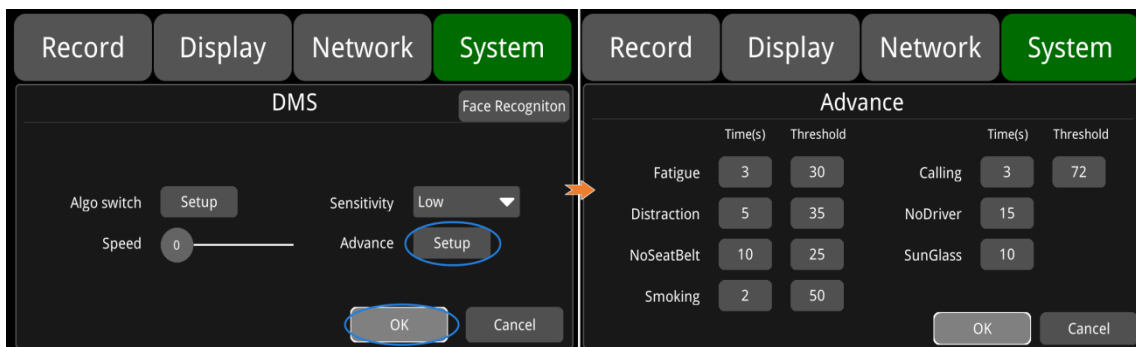


顔をキャリブレーション フレームに合わせて、[開始] ボタンをクリックしてキャリブレーションを開始します。 プロセス中、顔を左右に向ける必要があり、角度が[-30、30]の範囲を超えると、キャリブレーションフレームが赤くなり、左すぎるか右すぎることを示す音声で2～3秒後にメッセージで表示されます。 キャリブレーションが失敗したことを示すポップアウトが表示されます。[OK] をクリックして再度調整します。以下に示す:



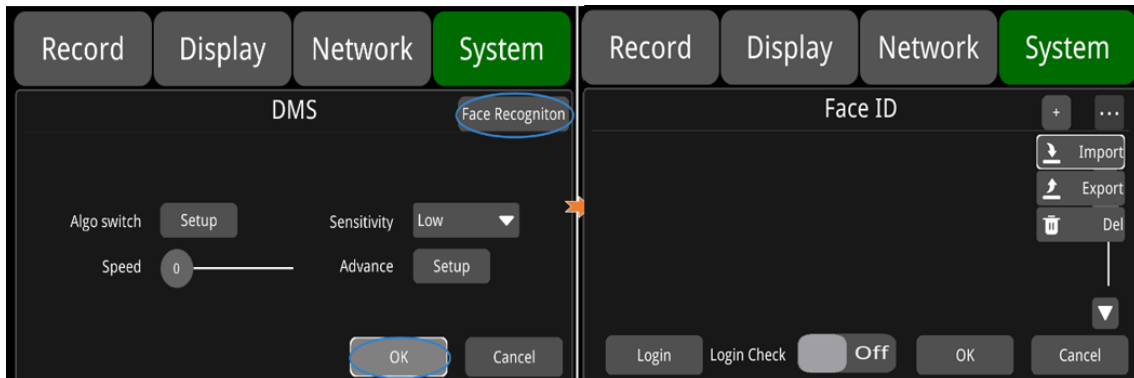
キャリブレーションが失敗した場合は、もう一度「開始」をクリックしてキャリブレーションを開始します。

Advance Setup : DMSアラーム持続時間の精度。デフォルト値は次のとおりです。



種類	アラーム継続時間/ しきい値	最小	最大	初期値
疲労	時間 (秒)	1	6	3
	しきい値	1	99	30
脇見運転	時間 (秒)	1	9	5
	しきい値	1	99	35
シートベルト	時間 (秒)	1	20	10
	しきい値	1	99	25
喫煙	時間 (秒)	1	5	2
	しきい値	1	99	50
通話	時間 (秒)	1	5	3
	しきい値	1	99	72
運転手不在	時間 (秒)	1	30	15
	しきい値	/	/	/
サングラス	時間 (秒)	1	20	10
	しきい値	/	/	/

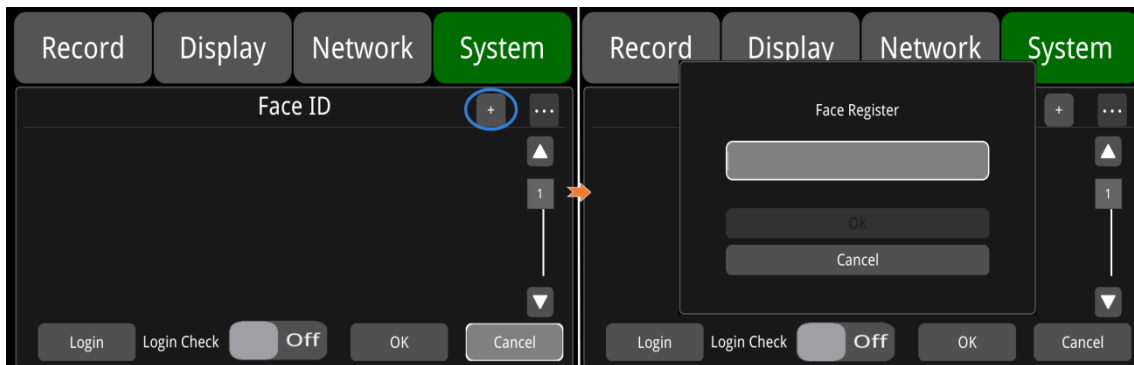
Face Recogniton : 顔認識



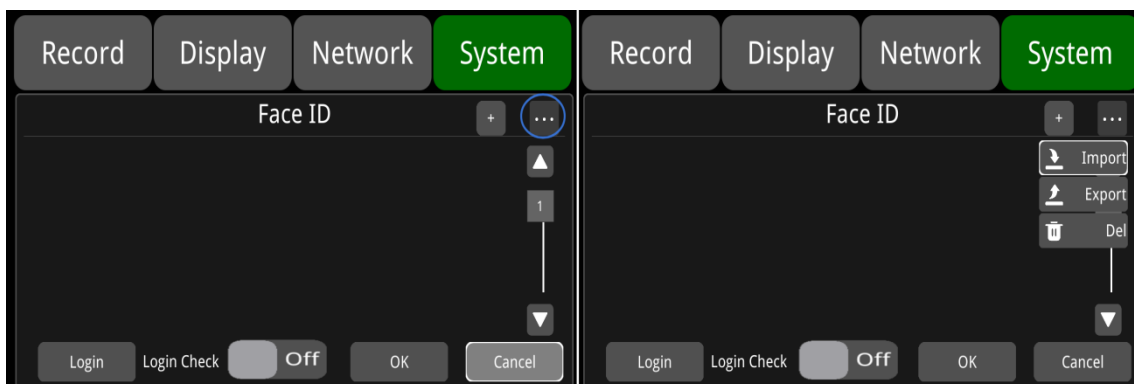
+ : 下の図に示すように人の顔を追加します。

名前を入力したらOKをクリックし狙いを定めます。

カメラに向かって顔を映す。「スタート」ボタンをクリックし、顔を上下左右に動かしてデータを入力すると、入力成功または失敗を音声メッセージで通知するウィンドウが表示されます。



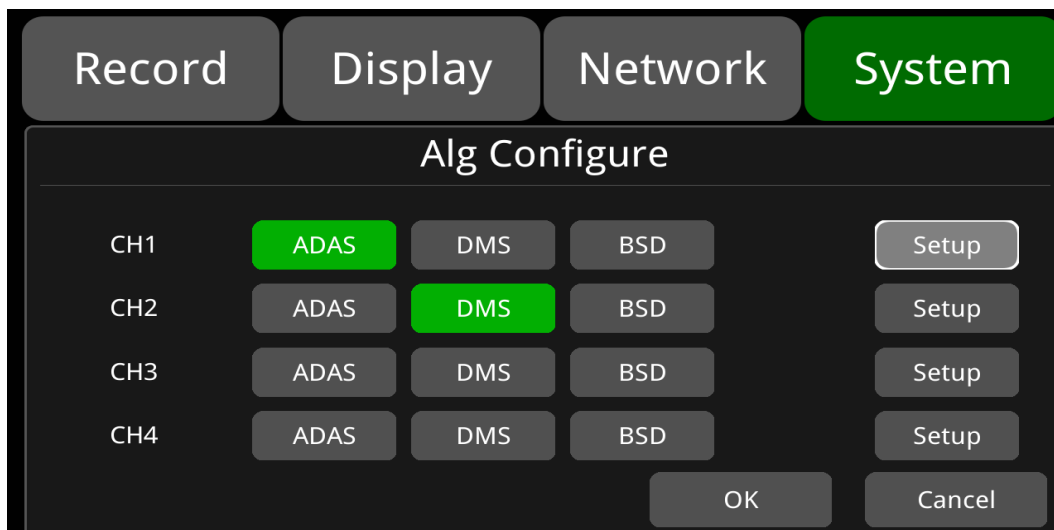
... : インポート、エクスポート、削除機能。以下の図に示すように、インポートされた顔を確認します。写真を選択し、「インポート/エクスポート/削除」をクリックして、選択した写真をインポート、エクスポート、または削除します。エクスポートされたファイルはディスクの faceID パスの下に保存されます。



ログイン : クリックすると顔認証でログインします。

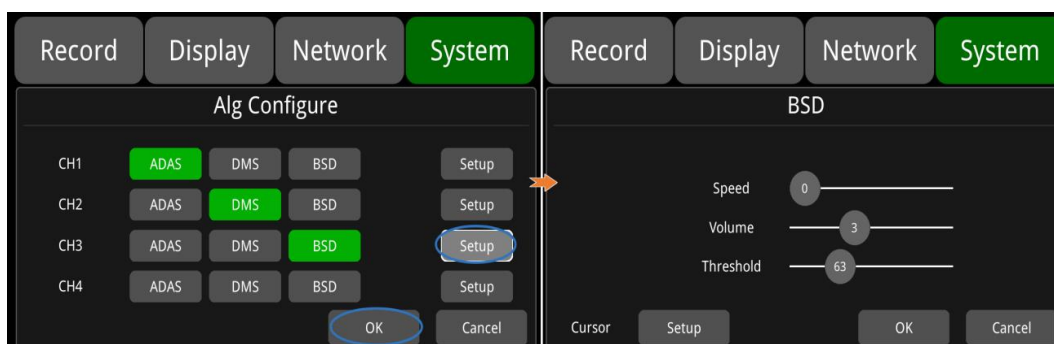
ログインチェック : オンに設定すると、起動するたびに顔認証がトリガーされ、「もう一度ログインしてください」という音声メッセージが流れます。

顔認証に成功するとログイン成功を音声メッセージでお知らせします。人物の顔が検出されない場合、または人物の顔が検出されない場合は、「ログインに失敗しました」というメッセージが送信されます。オフに設定すると、顔認証は有効になりません。デフォルトではオフに設定されています。



ユーザーはチャンネル 3 と 4 のアルゴリズム タイプを選択できます。

BSD 設定を選択すると、次の図に示すようになります。



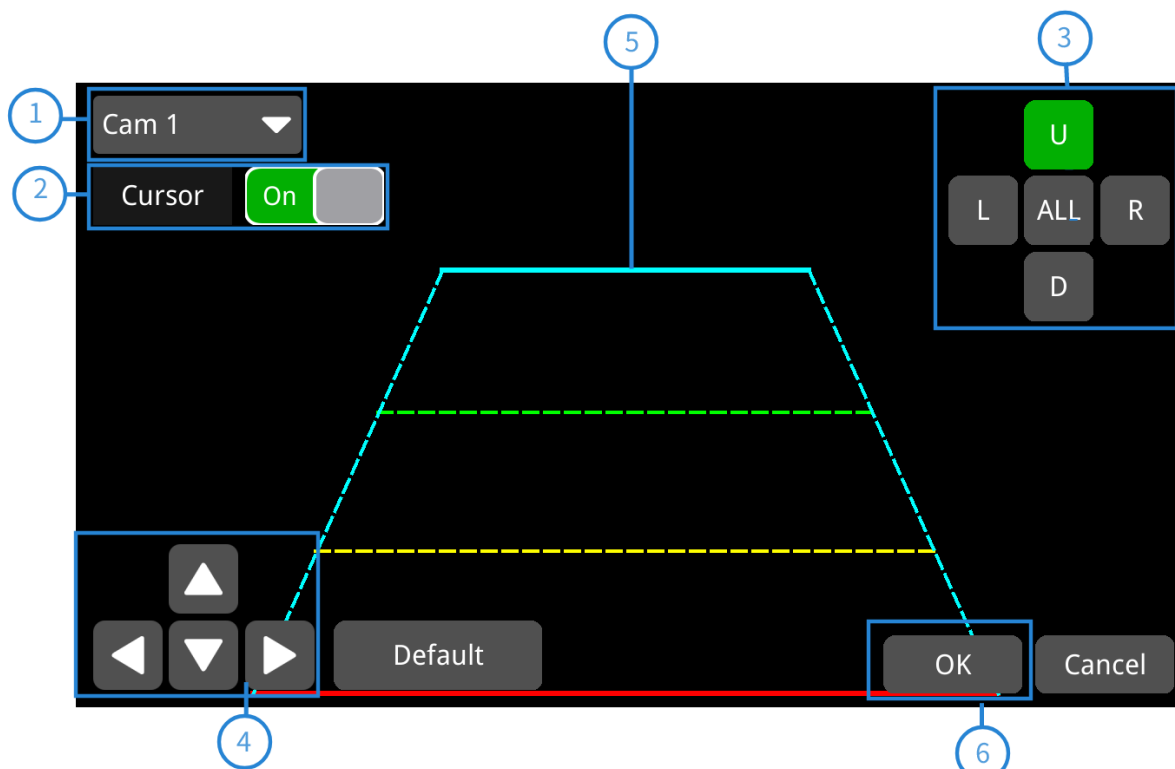
Speed : BSD機能の速度閾値を設定します。5 に設定すると、歩行者が 5km/h 以上で歩いている場合にのみ BSD アルゴリズムを有効にできます。デフォルト値は 0 です。

音量 : 可聴アラームと視覚アラームの音量を調整します。デフォルト値は 3 です。

閾値 : 歩行者検知と警報精度の選択。

	最小	最大	初期値
スピード	0	100	0
音量	0	8	3
しきい値	50	99	63

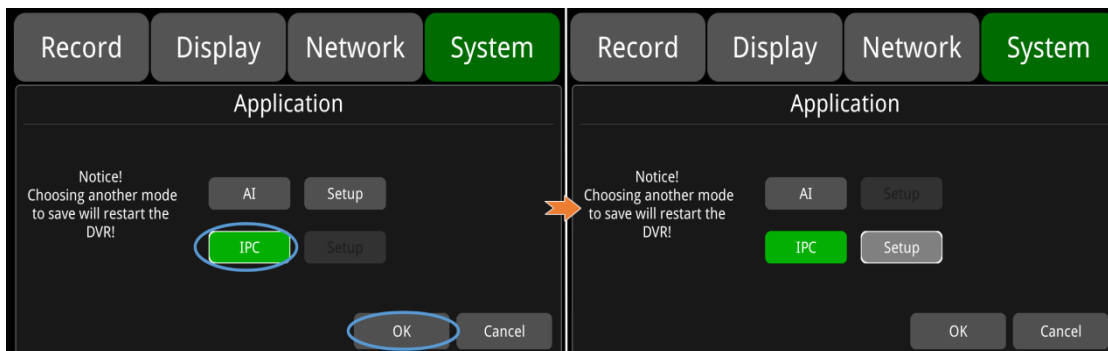
カーソル : デフォルトでは「OFF」になっています。下の写真は開いた状態です。



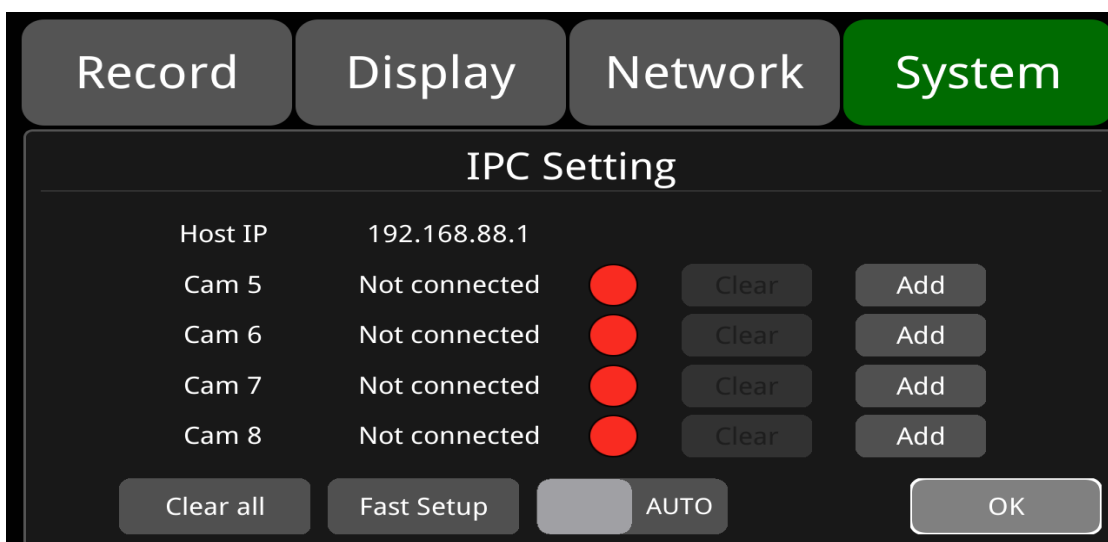
- ① アラームが発生したチャンネルのカメラ名。
- ② このボタンをタッチすると、カーソルがオン/オフになります。
- ③ ライン選択：選択するラインは5つあります。ラインU(上)、ラインD(下)、ラインL(左)、ラインR(右)、およびALL。選択するとボタンが緑色に変わります。リモコンを使用して操作できます。
- ④ カーソルの形状を調整する方向は上下左右の4方向です。
Uライン(緑色)またはDライン(赤色)を選択すると、選択したラインをこれらの方向に移動できます。
[ラインL]または[ラインR]を選択した場合、選択したラインの上点を[上方向]および[下方向]で左右に移動でき、選択したラインの下点を[左方向]と[右方向]で左右に移動できます。
- ⑤ カーソルの線：選択した線が3倍に太くなります。真ん中の2行は処理されません。
- ⑥ [OK] をタッチして設定を保存し、終了します。設定を保存せずに終了するには、「キャンセル」をクリックします。



IPC: IPC 機能インターフェースを設定します。[OK] を選択すると、図に示すように、デバイスが自動的に再起動し、IPC 機能インターフェースに切り替わります。



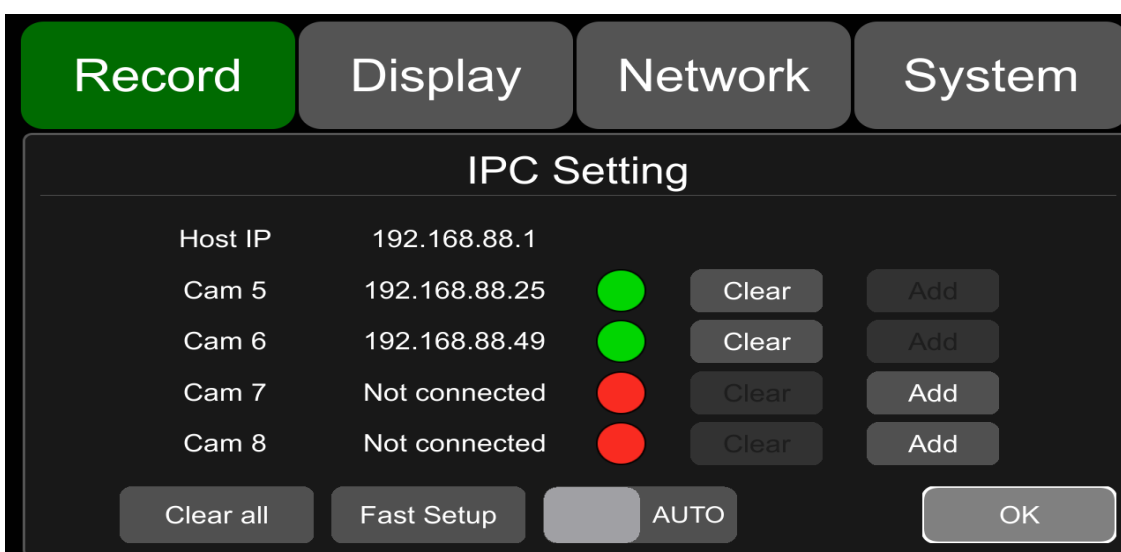
デフォルトの構成を次の図に示します。





DVR のデフォルトのホスト IP は 192.168.88.1 です。IPC は、DVR と同じネットワークに接続されている場合に適用できます。1 台の DVR は最大 4 つの IPC チャンネルに接続できます。


AUTO: AUTO はデフォルトで閉じられています。電源を入れると、検出されたIPCに自動的に接続されます。

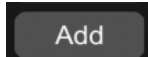
AUTO を ON に設定するとClear、Add、Clear All、Fast Setup の設定はすべて操作できなくなります。

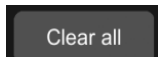


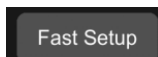
 :IPC が正常に接続されたことを示します。


 :IPC が接続されていないことを示します。

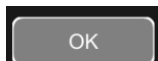
 クリア: ボタンを押すとDVR は対応するチャンネルに正常に接続されていた IPC を切断します。

 追加: IPC 追加インターフェイスに入るボタン。

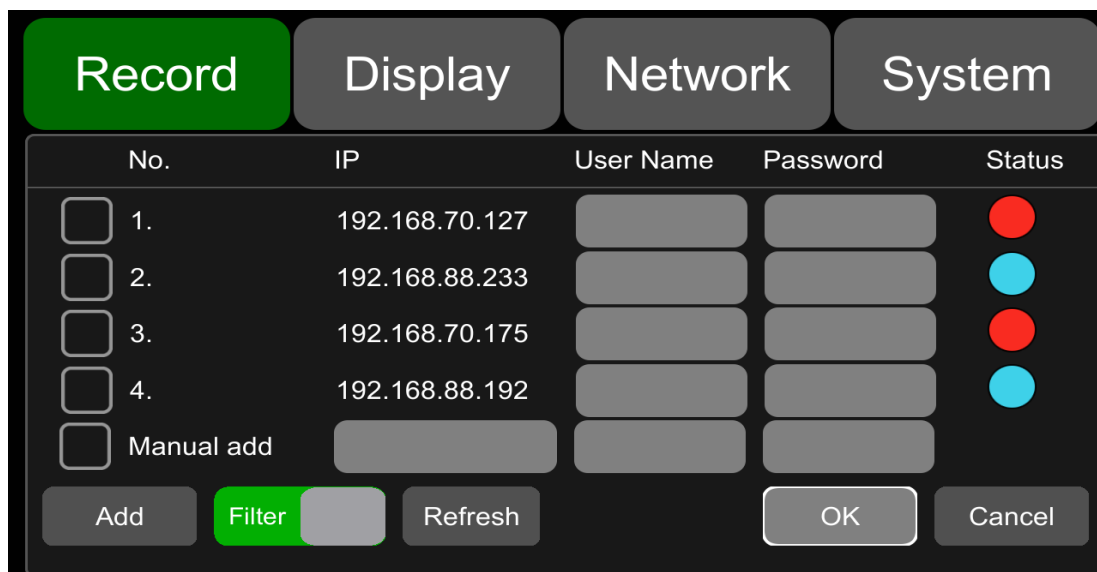
 すべて消去: ボタンを押すとDVR は正常に接続されたすべての IPC チャンネルを切断します。





 高速セットアップ: ボタンを押すと、すべての IPC がすぐに接続されます。

 オート: AUTO をオンに設定すると、自動接続された IPC で Clear、Add、Clear All、および Fast Setup の設定を操作できなくなります。AUTO はデフォルトでオンになっています。

 OK: インターフェースを保存して終了します。

 追加: IPC 追加インターフェイス。




No.	IP	User Name	Password	Status
<input type="checkbox"/> 1.	192.168.70.127			
<input type="checkbox"/> 2.	192.168.88.233			
<input type="checkbox"/> 3.	192.168.70.175			
<input type="checkbox"/> 4.	192.168.88.192			
<input type="checkbox"/> Manual add				

IP: DVR によって検索された関連する IPC の IP を示します。


ユーザー名: IPC ユーザー名。

パスワード: IPC パスワード。

ステータス: 検索された IPC 接続ステータス。関連するステータスは次のように説明されます。

 : IPC の IP ネットワーク セグメントが DVR の IP ネットワーク セグメントと一致せず、ネットワーク セグメントが正しくないことを示します。

:IPC が正常であり、DVR に接続できることを示します。

:IPC が正常に接続されたことを示します。

:IPC の IP 形式が不正であることを示します。

手動追加: IPC に接続されている IP が見つからない場合は、IPC の IP、ユーザー名、パスワードを手動で入力して IPC を追加できます。IPC にユーザー名とパスワードがない場合は、IPC の IP を入力するだけで済みます。

追加: IPC - 追加ボタン。追加ボタンを押すと、選択した IPC の IP に接続が成功したことが表示されます。

フィルター: フィルターをオンにすると、DVR がこのインターフェイスで正常に接続された IPC が画面に表示されません。フィルタをオフにすると、このインターフェイスで検索されたすべての IPC が画面に表示されます。

更新: IPC に接続されている IP が起動直後にインターフェイスで見つからない場合は、このボタンをクリックしてインターフェイスを更新できます。

OK: 設定を保存し、インターフェイスを終了します。

キャンセル: 設定を保存せず、インターフェイスを終了します。

IPC 接続が成功すると、次のインターフェイスを介して IPC チャンネルの録画を表示できます。

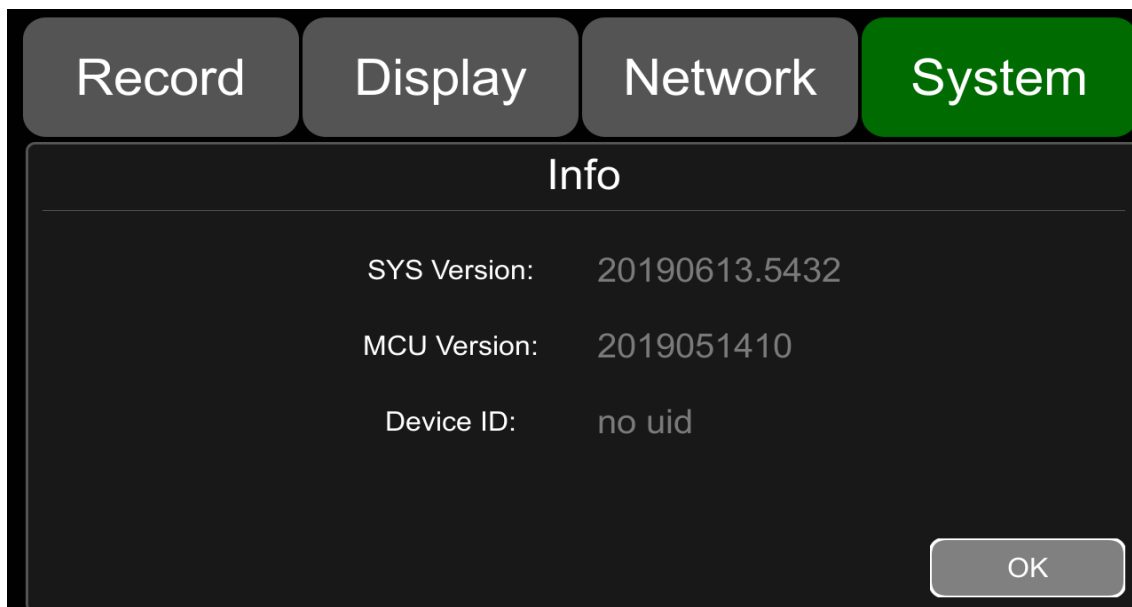


IPC AUTOがデフォルト設定の場合、再起動されたDVRは、IPCチャンネルに接続されると1分後に自動的にメイン画面とサブ画面の8分割表示に切り替わります。IPCチャンネルが接続されていない場合、DVRは1分後に自動的にCH1～CH4の4分割表示に切り替わります。デフォルト設定としてAUTO以外の他の分割モードを選択した場合、DVRの再起動後に他の分割モードが表示されます。

11.11 システム情報



システム情報：ソフトウェアのバージョン番号。



12.よくある質問

1) システムが起動できない？

電源接続を確認してください。電源接続を確認するには、次の手順に従ってください。

- ① 入力電源を確認します。電源線が正しく接続されているか、アース線がバッテリーに接続されているか、電源線のヒューズが良好な状態にあるかどうかを確認します。
- ② ACC 信号線の電圧が 6 V より高いか確認してください。
- ③ デバイスの入力電圧がデバイスの画面で設定したシャットダウン電圧より高いかどうかを確認します。

2) デバイスが再起動を繰り返しますか？

以下の手順に従って確認してください。

- ① DVR の電源電圧が不足していないか確認してください。
起動電圧より低い場合、デバイスは繰り返し再起動します。
- ② デバイスを再起動して、正常に動作するかどうかを確認します。

3) ディスクを認識できませんか？

- ① ディスクの状態が良好であることを確認し、接触が良好であることを確認します。
- ② ディスクは必ず本MDVR でフォーマットします。

③ デバイスを再起動して、正常に動作するかどうかを確認します。

4) カメラを認識できませんか？

① カメラが正常に動作し、接続が正しいことを確認します。

② カメラとデバイス間のすべてのワイヤ (延長ワイヤなど) を再接続します。

③ デバイスを再起動して、正常に動作するかどうかを確認します。

5) GPS異常？

GPSアンテナが正しく取り付けられているか確認してください。

13. 付録

付録 I: 略語と説明




Rec.	録画	LED	発光ダイオード
G-Sensor	加速度センサー	SD	セキュアデジタルメモリカード
GPS	全地球測位システム	USB	ユニバーサル・シリアル・バス
Wi-Fi	ワイヤレス・フィディリティー	ALM	アラーム
Cam	カメラ	VLOSS	ビデオロス
AVI	オーディオビデオインターリーブ	COMM	コミュニケーション
OSD	画面上に表示	ERR	エラー
APN	アクセスポイント名	MEM	メモリ
DHCP	動的ホスト構成プロトコル	MMSHOW	メディアプレーヤー
SSID	サービスセット識別子	FTP	ファイル転送プロトコル
IP	インターネットプロトコル	DVR	デジタルビデオレコーダー
MAC	メディアアドレス制御	IR	赤外線放射
RSSI	受信信号強度の表示	SYS	システム
DST	夏時間		

付録 II: 付属品

標準品：オプション含む

アクセサリ	数量	詳細	アクセサリ	数量	詳細
	1	電源線		1	リモコン
	1	4CH HD DVR 鍵		1	RS232,RS485ケーブル
	1	GPSアンテナ (GPS, 2G/3G/4G, Wi-Fi(OP))		1	6p to 4p コンバート ケーブル(OP)
	1	アラームとLANケーブル			

オプションのアクセサリ

アクセサリ	数量	詳細	アクセサリ	数量	詳細
	1 別売	HDMIケーブル		1 別売	10" or 7" HD モニター
	1 別売	パニックボタン コントローラー			

付録 III: 互換性のあるストレージのリスト

SD Card

名称	詳細
32GB SD Card	32G, MLC,NCSXDAB-032G,Longsys,-25°C~85°C
64GB SD Card	64G, MLC,NCSXJAB-064G ,Longsys,-25°C~85°C
128GB SD Card	128G, MLC,NCSXJAB-128G ,Longsys,-25°C~85°C
64GB microSD Card	64G,MLC,NCIXJBB-064G